



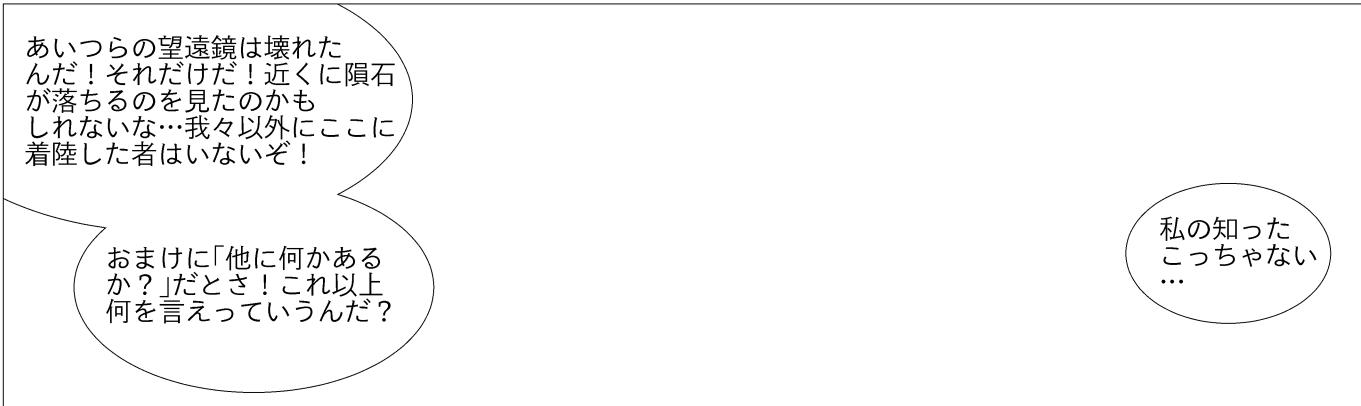
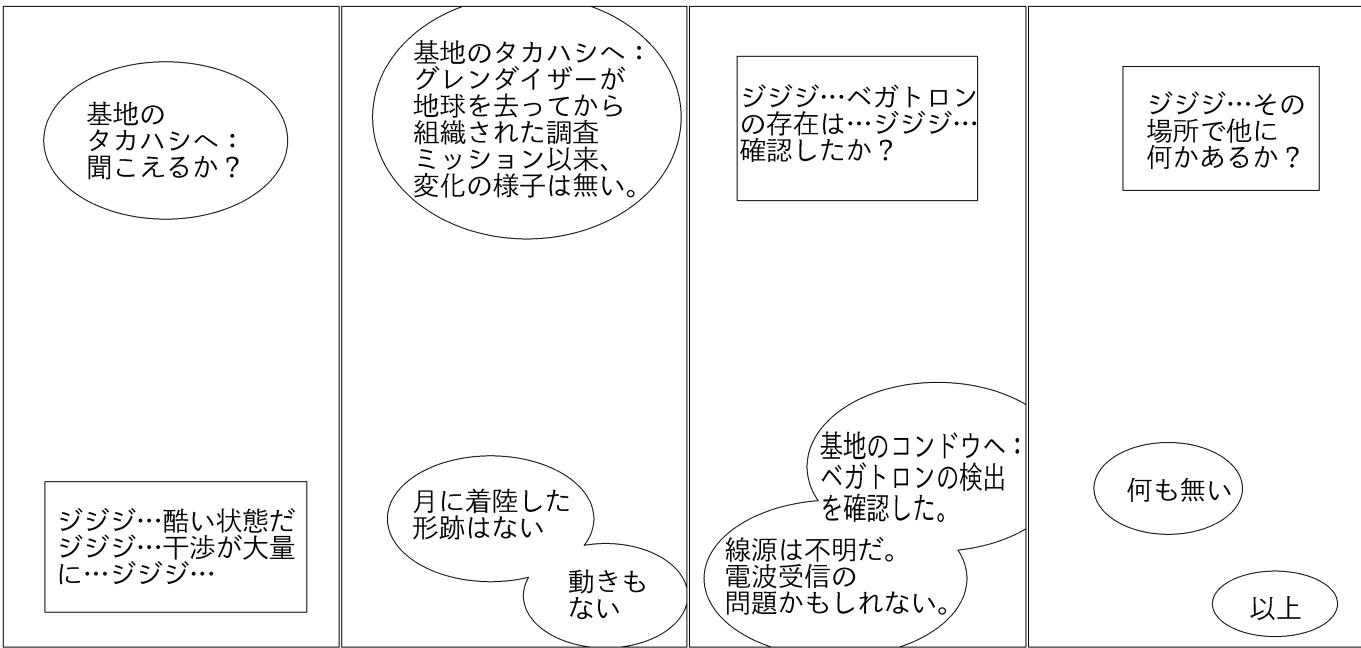
GOLDORAK 日本語翻訳シート

- GOLDORAKに興味があって、読んでみたいけどフランス語なので困っている日本人のために、自動翻訳と初歩の文法と辞書を使って訳を試みました。
- 訳が怪しいところが多くあるかもですが、大目に見てください。間違いの指摘をいただけますとありがとうございます。
- 武器の名前、登場人物のお互いの呼び方などは、日本版に合わせました。
- 一瞥してわかるように、コマ割とフキダシはおおまかに対応させましたが、正確ではありません。
- 非営利の個人的活動です。
- まあ、何も無いよりはマシってことで。

第1章

スカルムーン

原題はLUNE NOIRで、直訳すると「黒い月」あるいは「暗い月」
フランス版での”Camp de la Lune Noire”はスカルムーン
基地の意味なので、スカルムーン、の意味になる。



ジジジ…そのまま
ベガトロンの線源
に向かってくれ…
ジジジ…

ベガトロンの
線源はこの先
まっすぐだ。

近づいて
いる。以上。

基地のタカハシへ：
放射線量は低下して
いる…

ジジジ…ベガトロンが
消えるはずがない！
何かがスカルムーンの上で
拾い集めたに違いない！
…ジジジ…

そんな「何か」が仕事を
終えたら、もう放射線は
検出できないな。

うーん…トウキョウ
…新しいもの」が
見えた…

このあたりの未確認
物体についてはそちら
が正しい…

…これは隕石
じゃない！

こちらオオタ将軍だ。
危険過ぎる。
モジュールに引き返せ。

あー…今は、
完全にそちらを
受信できます、
将軍。

おわかりと
思いますが、
こちらは大変
静かです。

放射線が止まった
のなら、かなりいい
兆候ですよね？

違う！
ベガトロンはそんな
ふうに蒸発しない!!!

直ちに撤収して
モジュールに戻れ！

月の上だぞ？!!
あり得ない！

放射線はたった数分で消えたの
だぞ、コンドウ大佐！
絶対に自然現象じゃない！

じ、地面が……。
地震だ！

逃げろ！

逃げろ！

信号が切れました、将軍！

…宇宙船が近づいてきます

我々は…我々はもう月探査から何も受信できない。今わかっていることは…

評価と解釈をするに、持っている情報の全てを集約しなければ…

気にするな、中尉

メッセージはとても単純だ…

…奴等が戻って来た。

しかし今度は、我々を守ってくれる鋼の巨人は居ないだろう。

衝突地点に到達することは不可能です、将軍。

衝撃は富士山表層を破壊しました。全ての圧力は亀裂から抜けます。

噴火の危険が高いです、将軍。この全域から撤退しなければなりません…

…おそらくはトウキョウもです…おっ!!!!

????!!!

トシ？
大丈夫か？

我々のセンサーは地震の衝撃を記録している。これは噴火なのか？

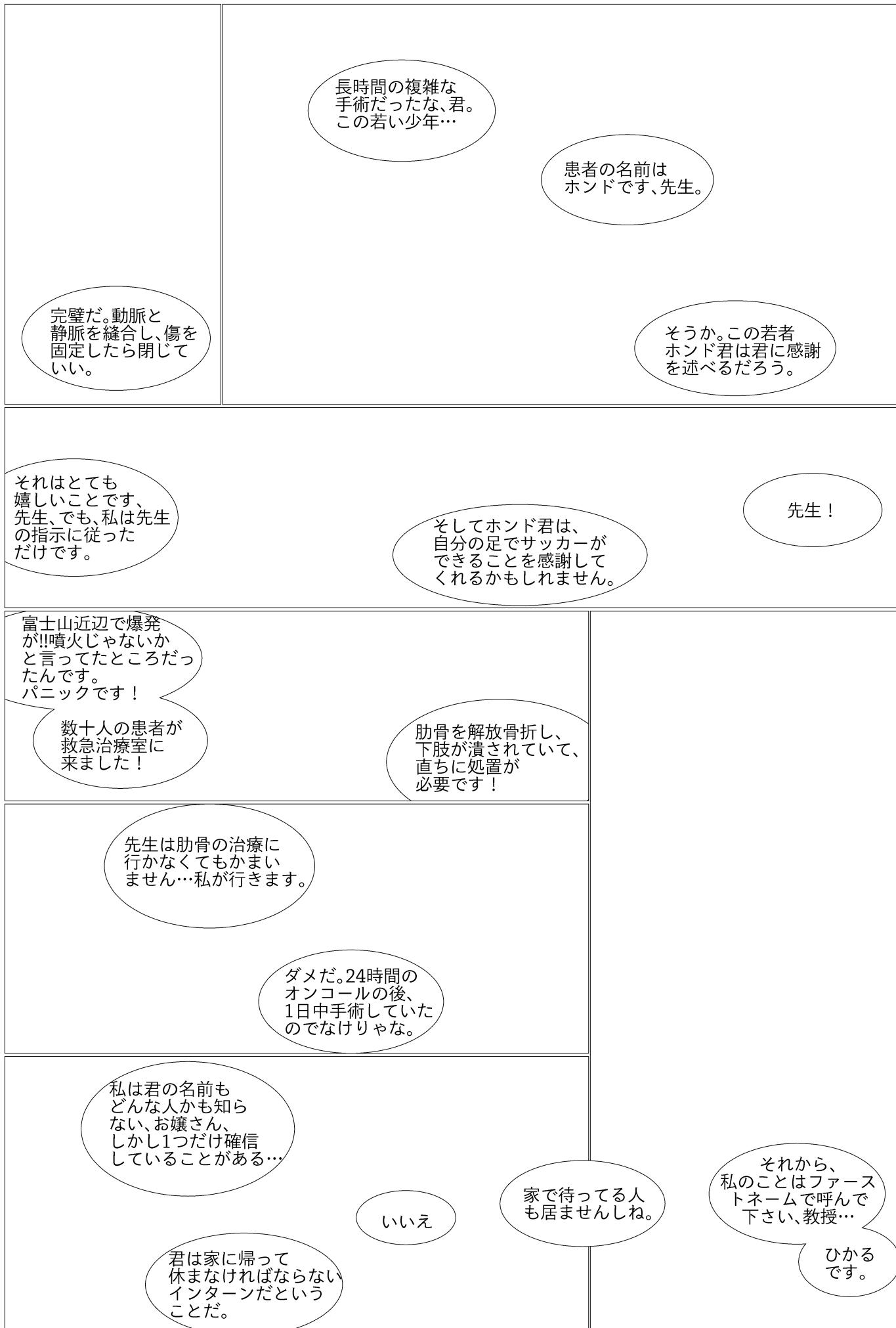
そうではありますまい、将軍…

噴火の途中の…
ようです。

「噴火の途中」だと？!!…
そんな規模の衝撃を引き起こせるものは地球上には無い!!!

おっしゃる通りです、将軍…

…これは地球上から来たものではありません。



私が見た物を
言ってやる！
私だけじゃ
ないぞ！

巨大なロボットだ！
グレンダイザーが破壊した
ようなものじゃない…
もっと…もっと恐ろしい
ものだ！

グレンダイザー、
戦いは全て終わって
ますよ。何年も前にね、
あなた。

そんなことはない！
まずは詳しいやつと
話したい！

落ち着いて下さい！
でないと強制的に
静かにさせますよ！

そう、わかりました、
詳しいやつってのは、
ここじゃ私です！

沈静剤を投与だ、
シユーゴ！

今はそんな
時じゃない、
ひかるさん！

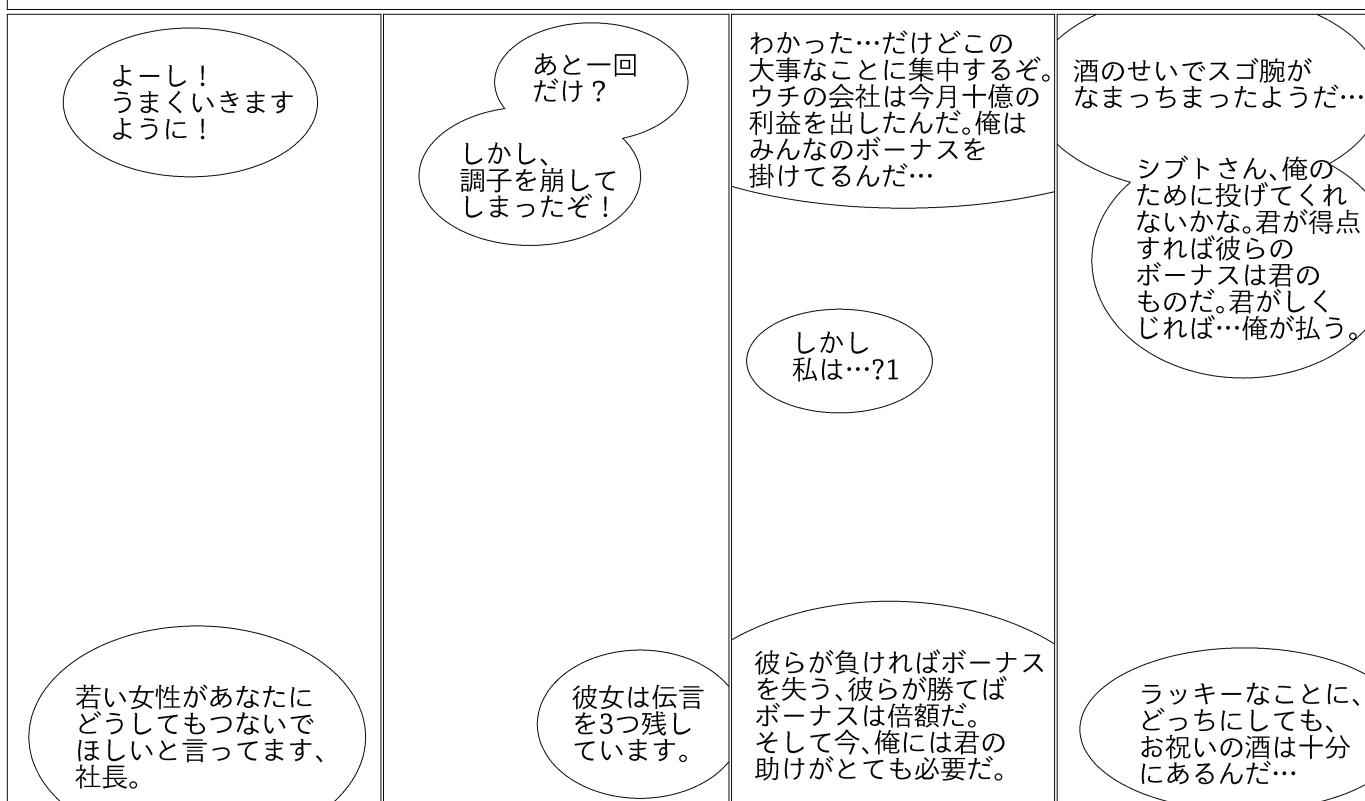
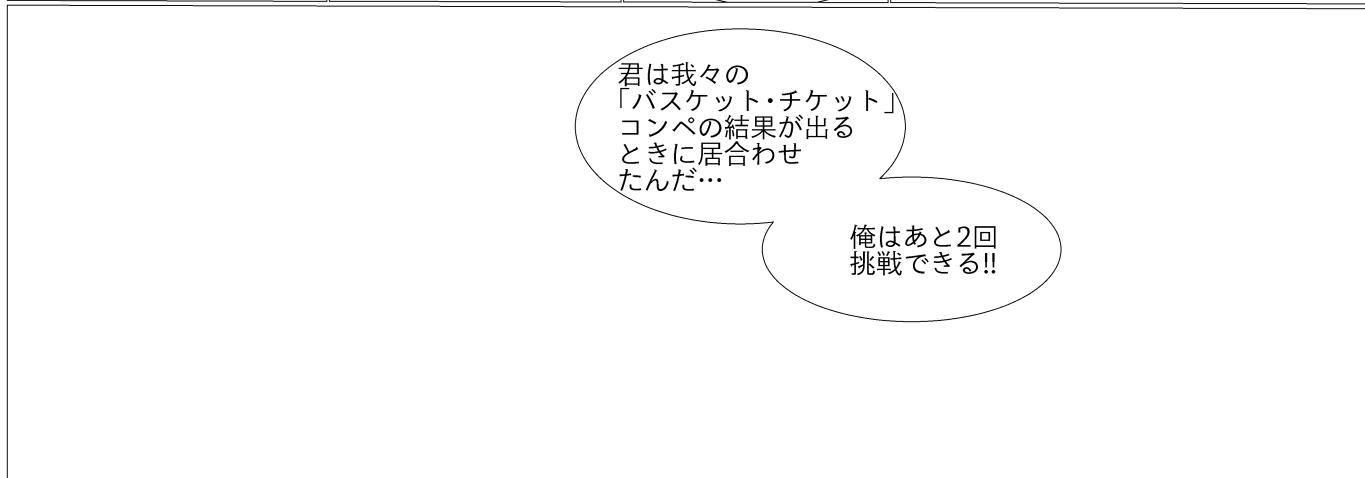
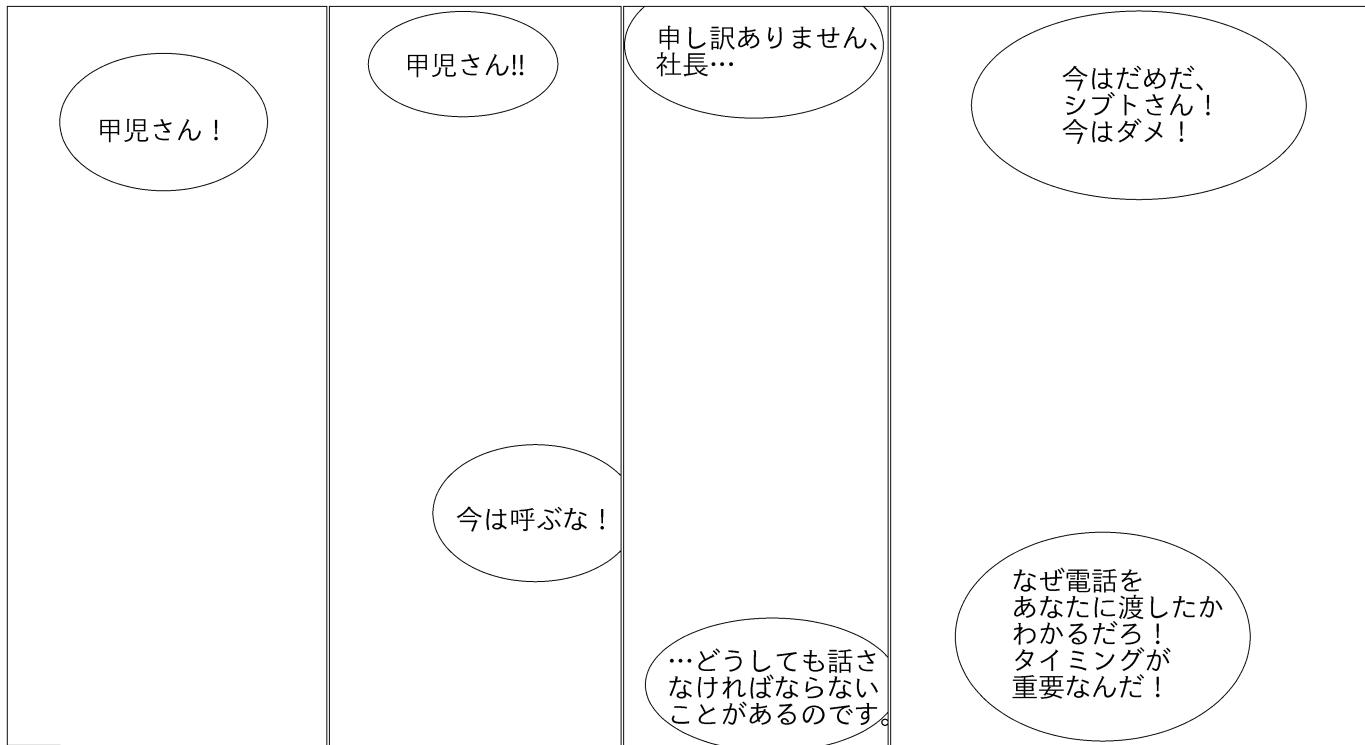
三つ首の、宇宙人
のロボットが富士山
から東京に向かう
のを見た。

待って…
話が終わるの
を待ちま
しょう。

このおじいちゃんは、
安酒を飲み過ぎたか、
ベガとの戦争から
回復していないんだ！

本当だ…

…誰がそんなこと
を信じられるんだ？



どうかお願ひです、
社長。
その若い女性は緊急
だと言つてます。

アハハハ！

甲児さんに連絡
する人はみんな
そう言うよ！
アハハ！

その方の名前は
ひかるさんです。
彼女は危険について
話していて、貴方が
必要だと……

彼女には
遅すぎたと
言つてくれ。

やったぞ！

この、ひかるさんは別
の危険について伝えまし
た、社長。酒と息のはとも
かく、つまり…

この街での
唯一の危険は…
長い間平穀
すぎることだ！

…そんな風に言わ
れても、甲児さん。

「円盤獣」が 一この
意味を理解するなら
地球に来ている
だろうと…

…そして、
トウキョウで
待ち構えている
だろうと。

我々のラジオの受信者の証言によると、飛行物体は最初富士山に着陸した…

…その後再度飛び立ち、東京の下町上空をふらふらした後、文京区の大学病院のすぐ近くに居ます。

緊急事態宣言が出され、避難のためにあらゆることを行います。

作戦を指揮している軍によると、誰も衝突地域に残ってはいけないということです。

消防士達が我々を助けるために巡回している。ホンドさんはそちらに降りたに違いない…

私は彼を探します…行って下さい、教授。逃げて。私も後で合流します。

ひかるさん、避難しなくてはならない。爆発の衝撃の影響がある。

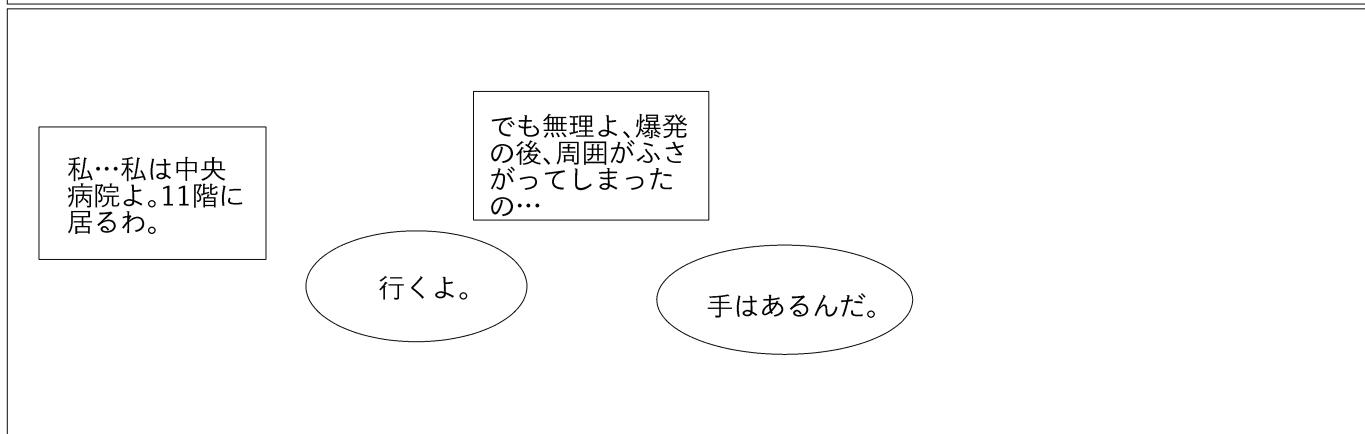
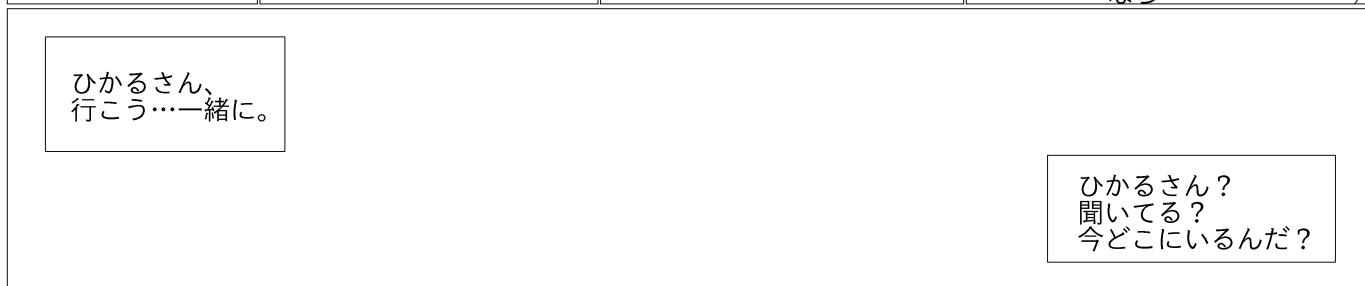
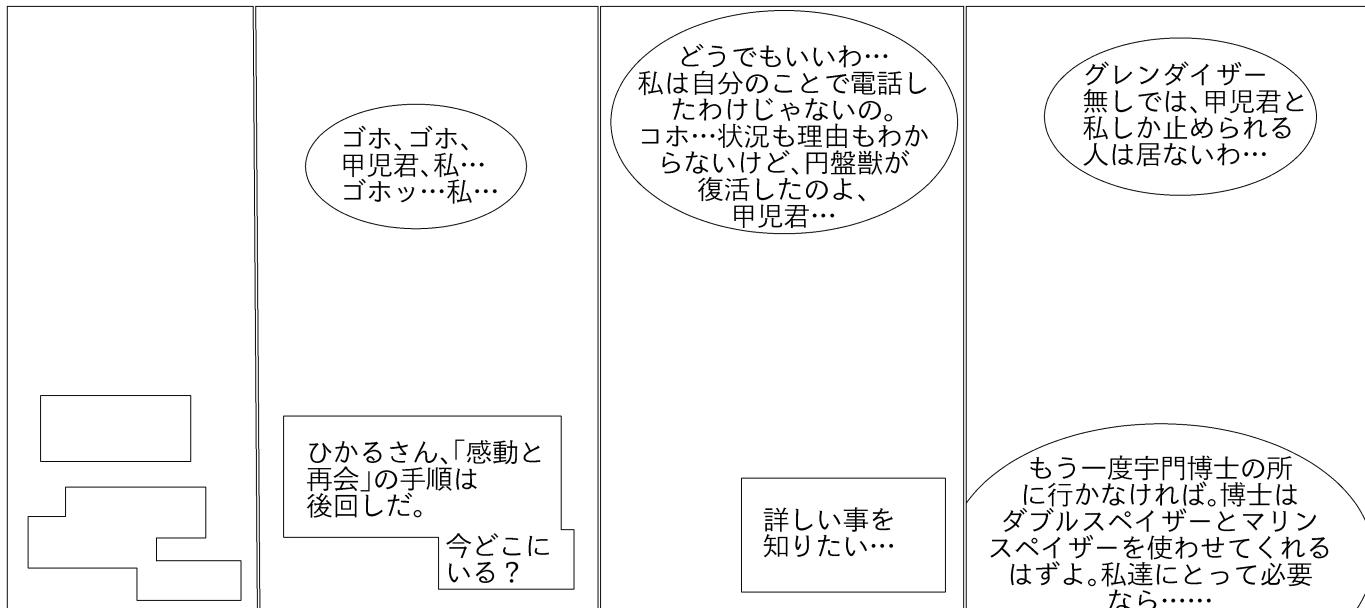
この病院はいつ崩れるかも知れない。

ホンドさんの行方がわからない。

何かあった時のため、電話は切っておきます。

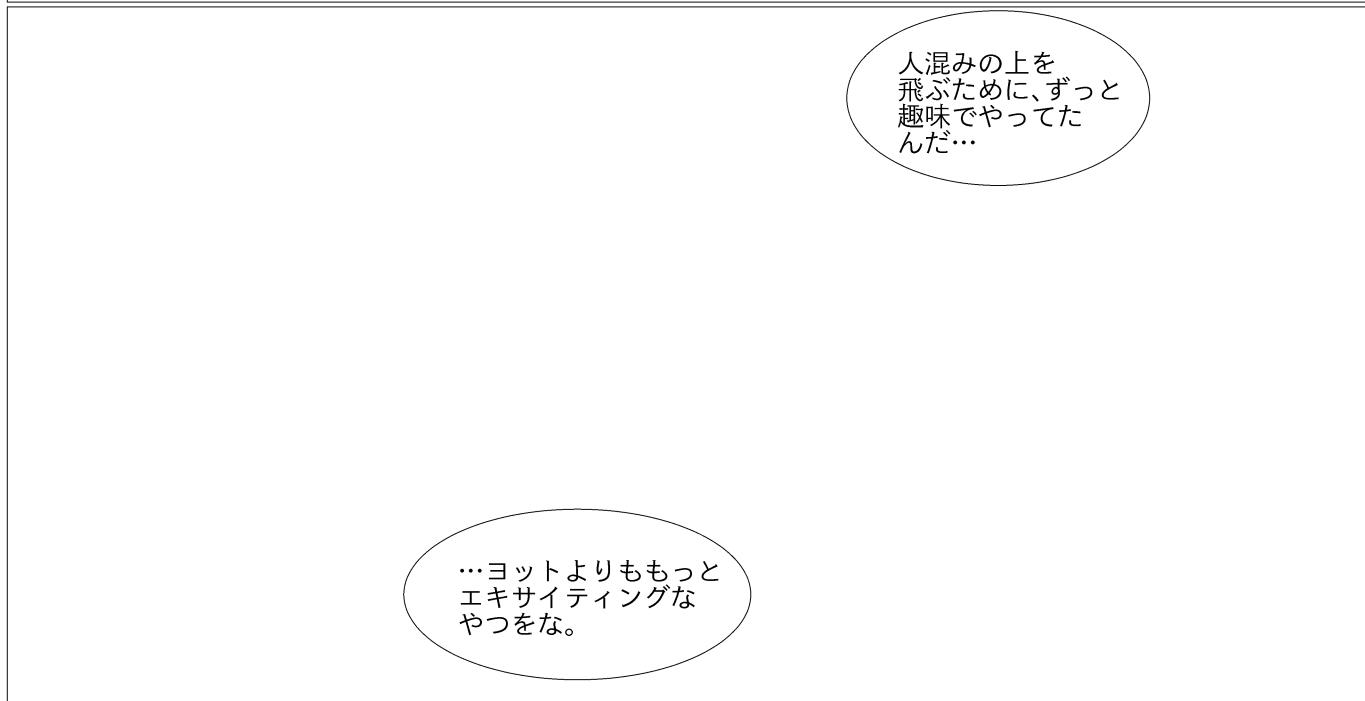
しかし…

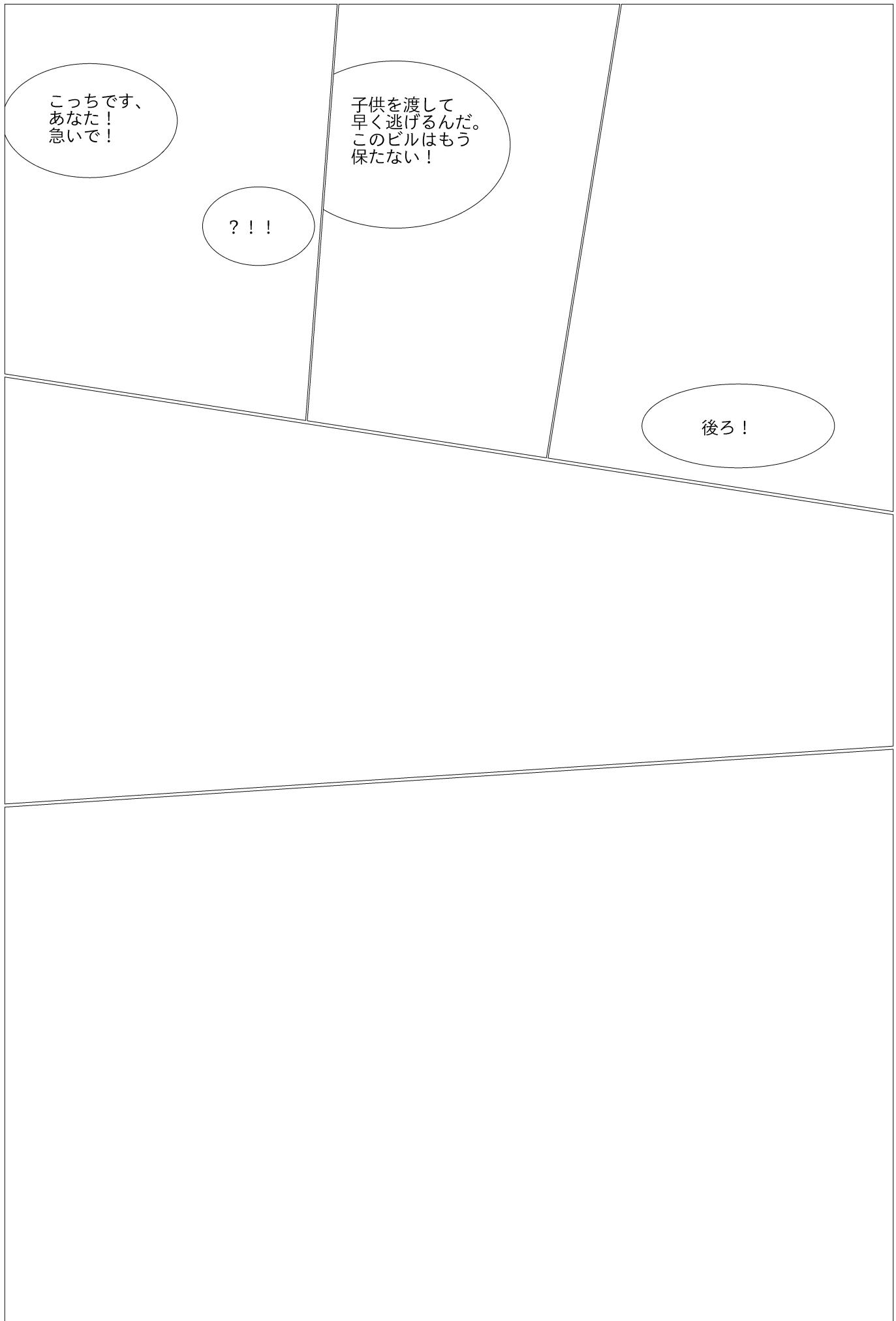
車椅子で？

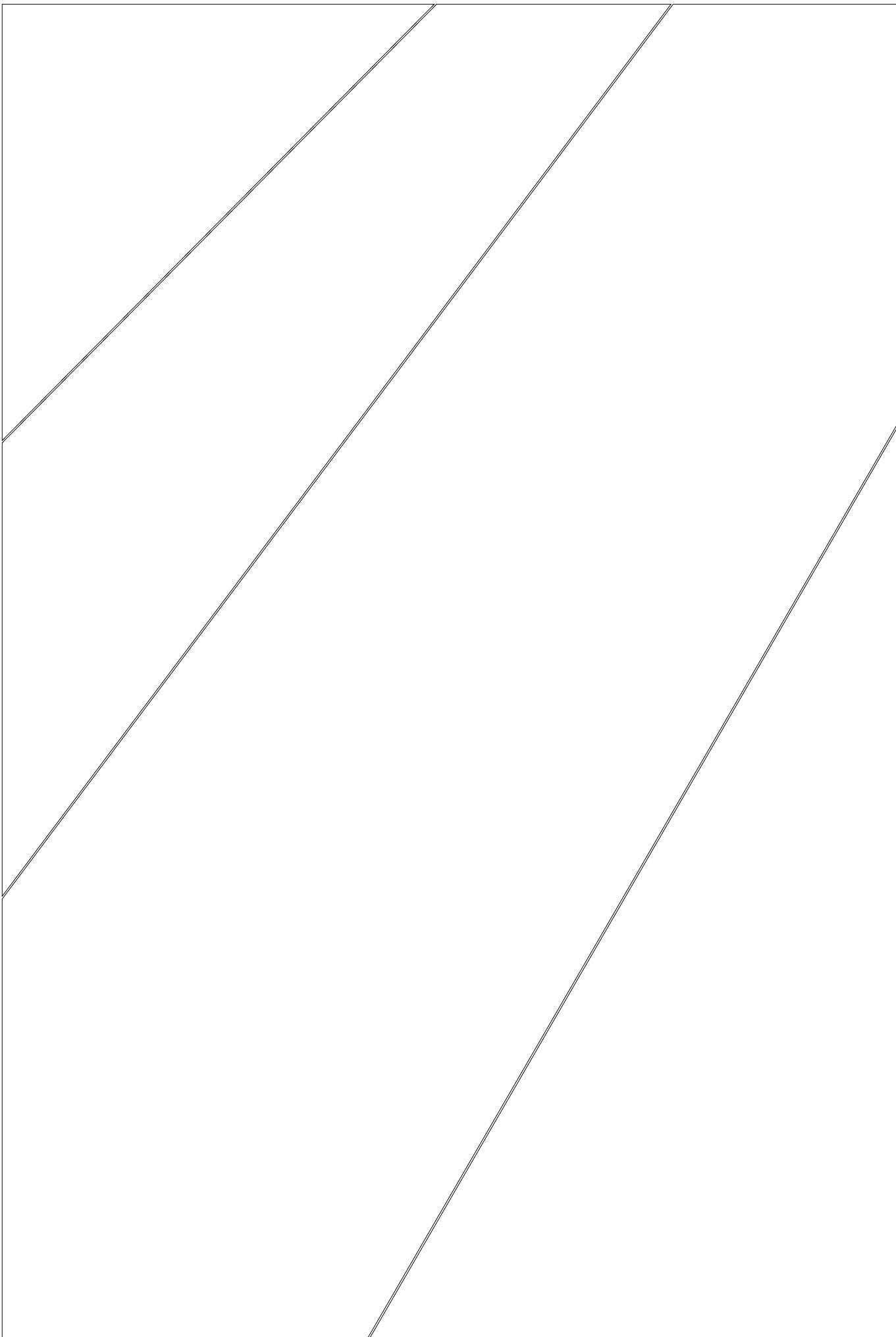


行くよ。

手はあるんだ。







できると言った
くせにできなきゃ
ただの馬鹿だぞ、
俺は…

…全てがこの中に
あるんだ、でかくて、
使える、有名な…

本当に誰も
いないな。

金と時間と
エネルギーの
無駄かもな…

いずれにせよ、
間違いなく、
これで優勝だ！

フフウ…

ドック、緊急です！
了解！

しかし、今日は…

…懐かしんでる
場合じゃないぞ。

第2章 7日間

ひかるさん?!

一体どこに
いるの、
甲児君?

ネットが
ずっと切れて
たんだ、
すまねえ!

階段もエレ
ベーターももう使え
ないのよ。私は逃げ
なきやならないのに!
ビルはもう保た
ないわ!

まだ同じ
階にいる
のか?

そうよ!

じゃあ、跳
べよ!捕ま
えてやる
から!

はあ?

それでいいんだ、
下をみろ、俺はそ
こにいる!

跳べってのは
冗談だ、気に
するな!

この振動…
ビル全体が
揺れてる…

甲児君!

来てくれた
のね!

一步下がって
くれ、TFOをギリ
ギリ縁まで近づ
けられる…

急ぐんだ
ひかるさん!
こりや
まずいぞ!

病院が
崩壊する!

掴まれ!!!

気をつけて!!
全体が崩れる!

うひょー!
ぎりぎりだ!

甲児君、前を
見て！
引き返して！

こっちを見や
がった、ひかるさん！
手遅れだ！すり抜け
るしかない！

よし、おれの
小さなTFOは
そう見えないかも
しれないが…

兜甲児様謹製だ！
王様と召使いも同然に
動かせる！

ダブル
ミサイル！

で、誰が
パイロット
の王様よ？

立ち去る前に
少しは覚えて
おいてもらわ
ないとな、
そうだろ？

ジャイロ
スタビライザーが
壊れた!!墜落する！

掘まれ、衝撃が
くるぞ!!!

ああそう…だけど
気に入られるとは
限らないわよ！

助けてくれ…
たのむよ

戻ってくれ!!!

ほっときましょ！
この子と行きま
しょう！あなたも
一緒に…

ひかるさん…
もう何年も君無し
でやってきたん
だぜ…

「もう一日」？

そんな状態じゃ
歩けないで
しょ！

…もう一日
そうなっても
大丈夫さ。

10秒がいい
どこよ。

甲児君、休暇
を手にいれた
わね。

機甲部隊よ！

「機甲部隊」？蚊が象を
倒すところなんか
見たことがないぜ。

俺達のために来たん
じゃない。国会を守り
に来たんだ…たまたま
俺達が側に居ただけさ。

どうして
そんなことを
言うの？

あなたから
これを抜く時間
ぐらいは作って
くれるわ…

酷いことだが、
あいつら何もでき
ずに死ぬだろう
な…

機甲部隊だけが
俺達を助けられるの
に、俺達を放っておいて
あんな遠くに
居るんだぜ…

そうはないわ！

へえ、
そうかい？

あのご立派な
機甲部隊が俺達を
気に掛けてくれる
とは思えないん
だがね！

覚えてなさい！

うぎやああ!!!

逃げろ！

逃げろ！

大変だ！

国会が！

みんな国会に
閉じ込められ
てるぞ！

地球人よ、私は
イロス・ド・アルケン、
滅びた師団の
最後の将軍だ…

…私は和平
交渉のために
来た。

6世紀前に、お前達は、より豊かな土地をみつけるという目的のためだけに、クリストファー・コロンブスを探検に送り出した。

10年以上前に、恐星大王ベガは、宇宙を探検しろという戦略ミッションを命じた。しかしその任務は、サンタマリアのお前達の船乗りとは違っていた…

…死にゆくベガ星の民のために移住先をみつけるためだった。

我が民に。

我々の仲間の集団移動が、大虐殺の前に、日本から、フリード星の王子とグレンダイザーによって追い払われた時、私はエゼキエル星雲の端に居た。

私は、コロンブスのようにはいかなかった。

私はお前達先住民の代表者を虐殺したり、惑星全体やお前達の富を盗んだりしに来たわけではない。

これは、お前達のよく知っているとおりの歴史に過ぎない。我々のものではないが。

しかし我が民には、お前達と同様に、生きる場所を得る権利がある。

ベガ星最後の生き残りが、我々のマザーバーンに乗っている。頼みたいことが1つだけある…

…日本に。

我々はお前達に7日の猶予を与える。

7日間の間に人間は全員立ち退け。

日本列島を明け渡し、お前達は世界中に散れ。そして、我々をお前達人間の兄弟として歓迎せよ…

渡せ…

…さもなければインディアン同様の最後を迎えることになるだろう！

7日だぞ。

我が民が主となる。我が民が寛大であることを知るだろう。

お前達の神が世界を作るのに要したのと同じだ。

私が前回ここに居た
時は、あなたにノーベル物理学
賞の受賞を受け入れるように
説得しました。あなたは断り
ましたが。今日はうまくいく
ことを願っています…

将軍、別の賞や
メダルを持って来て
好きなだけ私をおだてる
がよろしい…

…申し訳無いが
あなたを失望させる
ことになる。

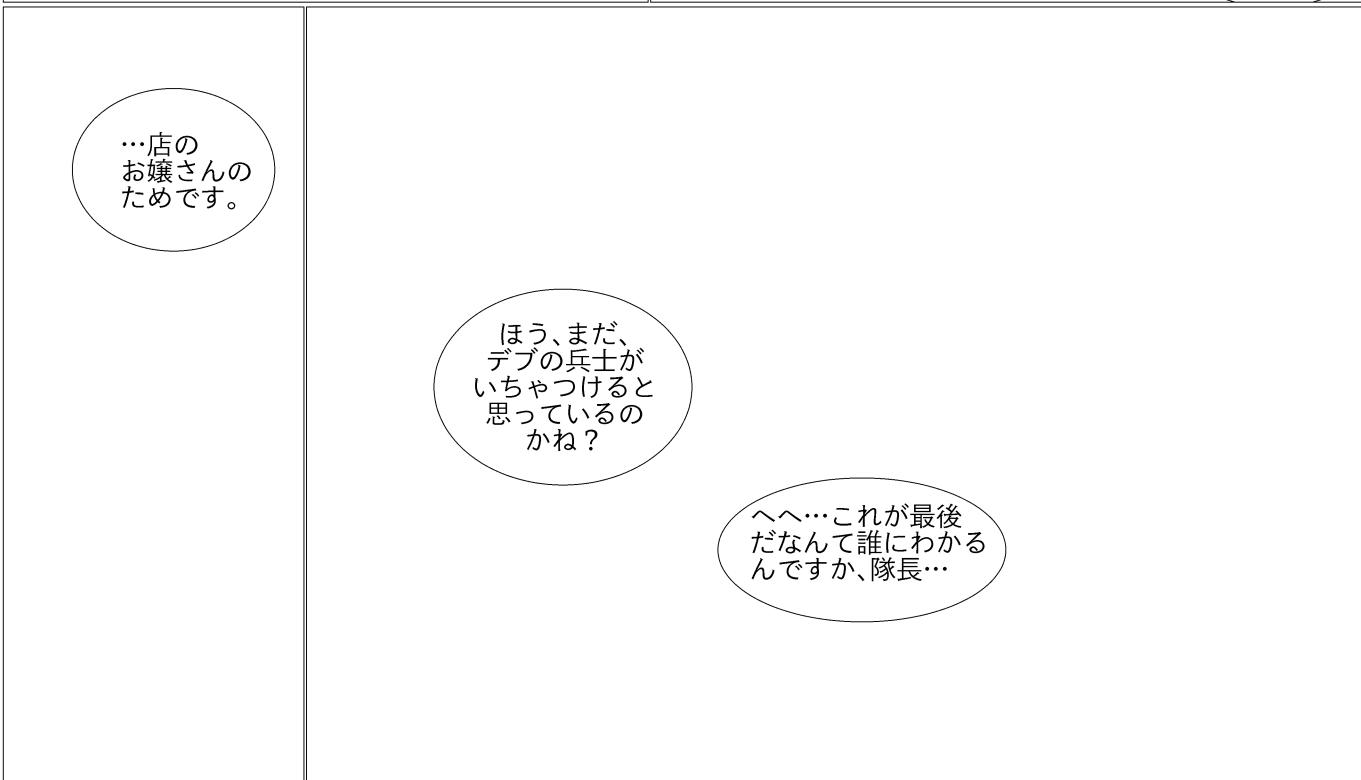
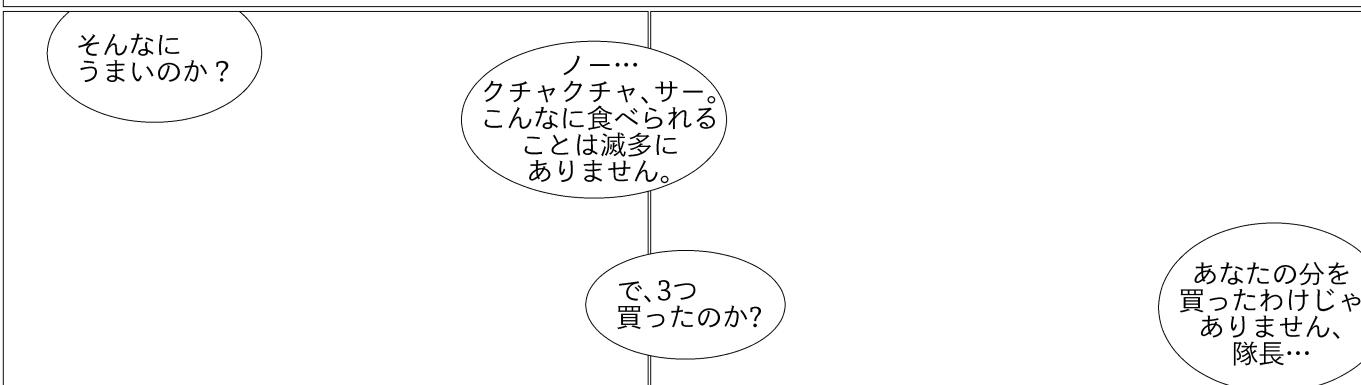
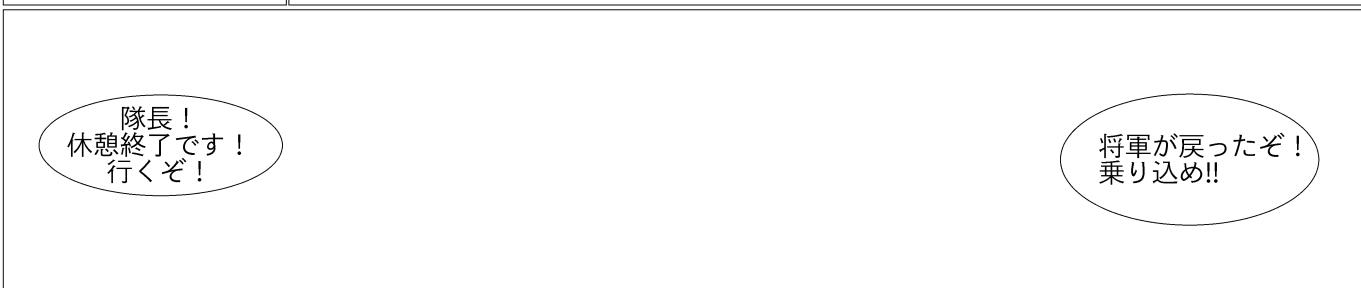
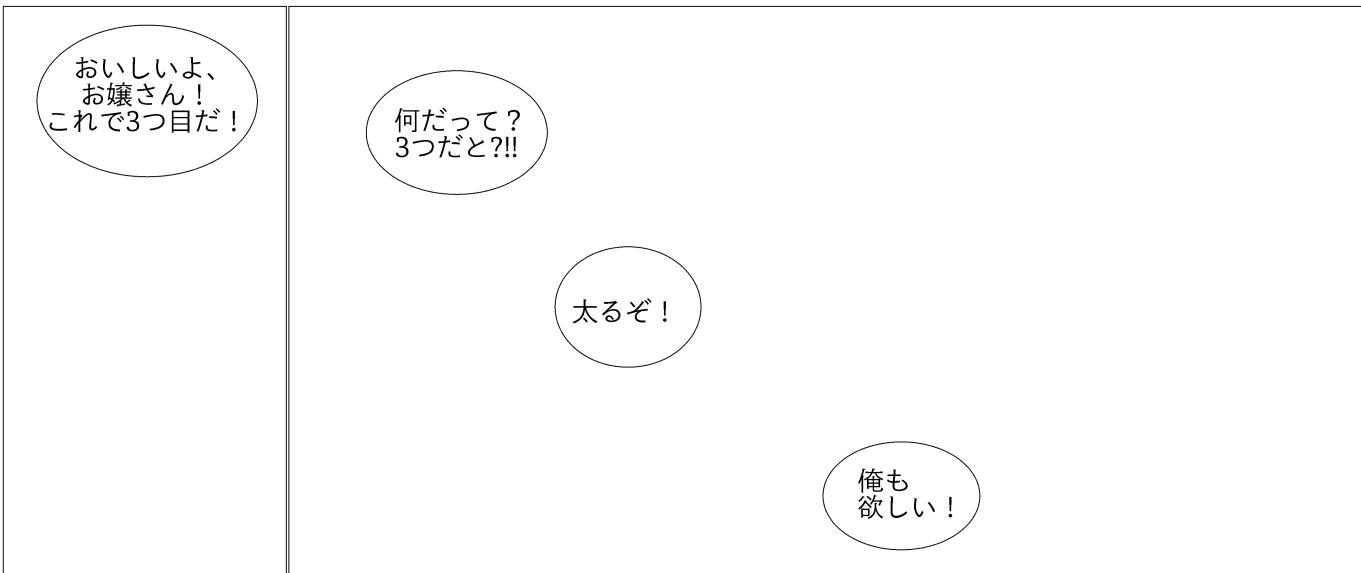
…しかし、まだ
私の研究を取り戻し
たいのなら…

宇門博士、なぜ
そこまで世間から距離
を置きたがるのです?
…私が来た理由を知って
いるのですか?

ええ。

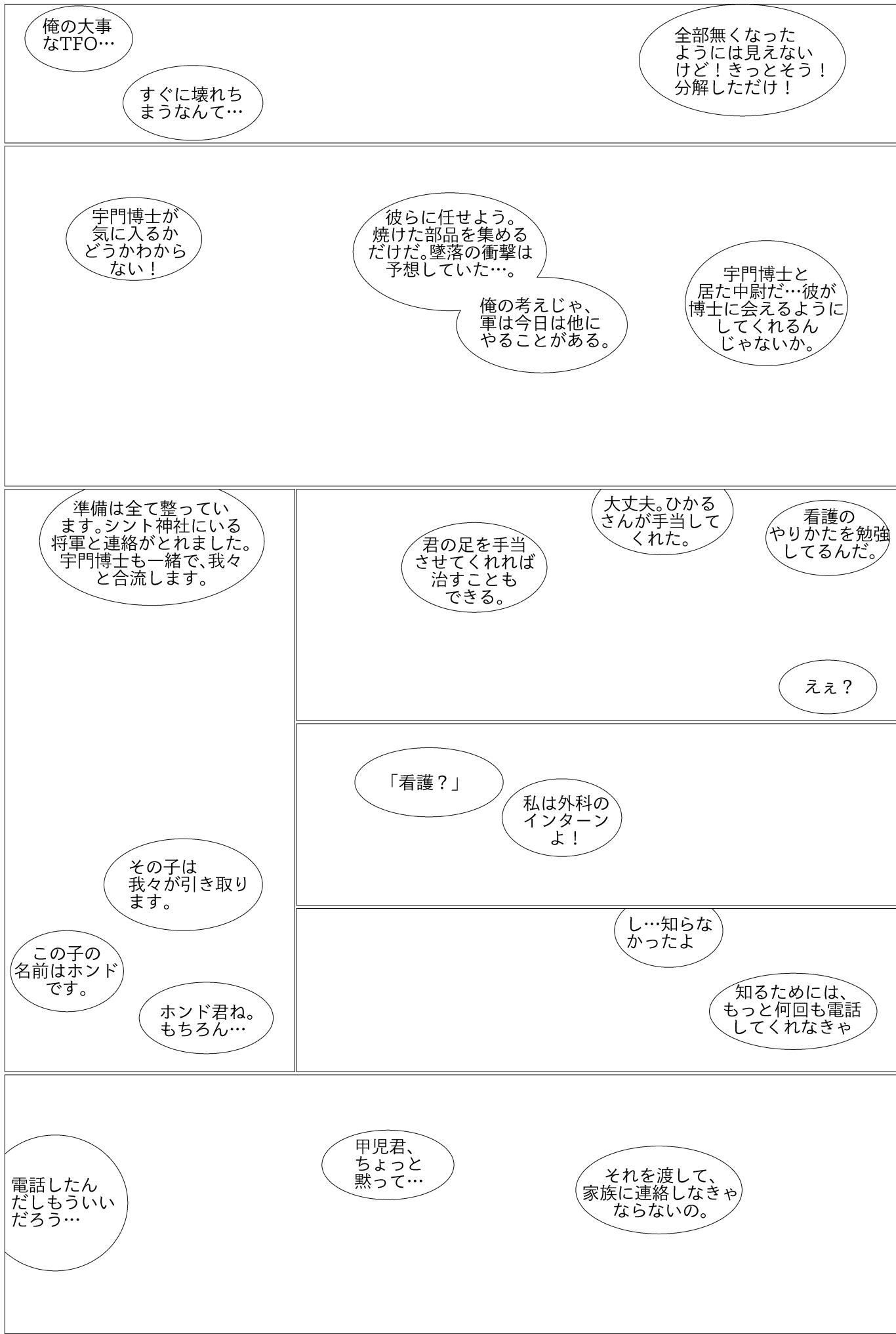
存在しない
答えを求めて、
でしよう。

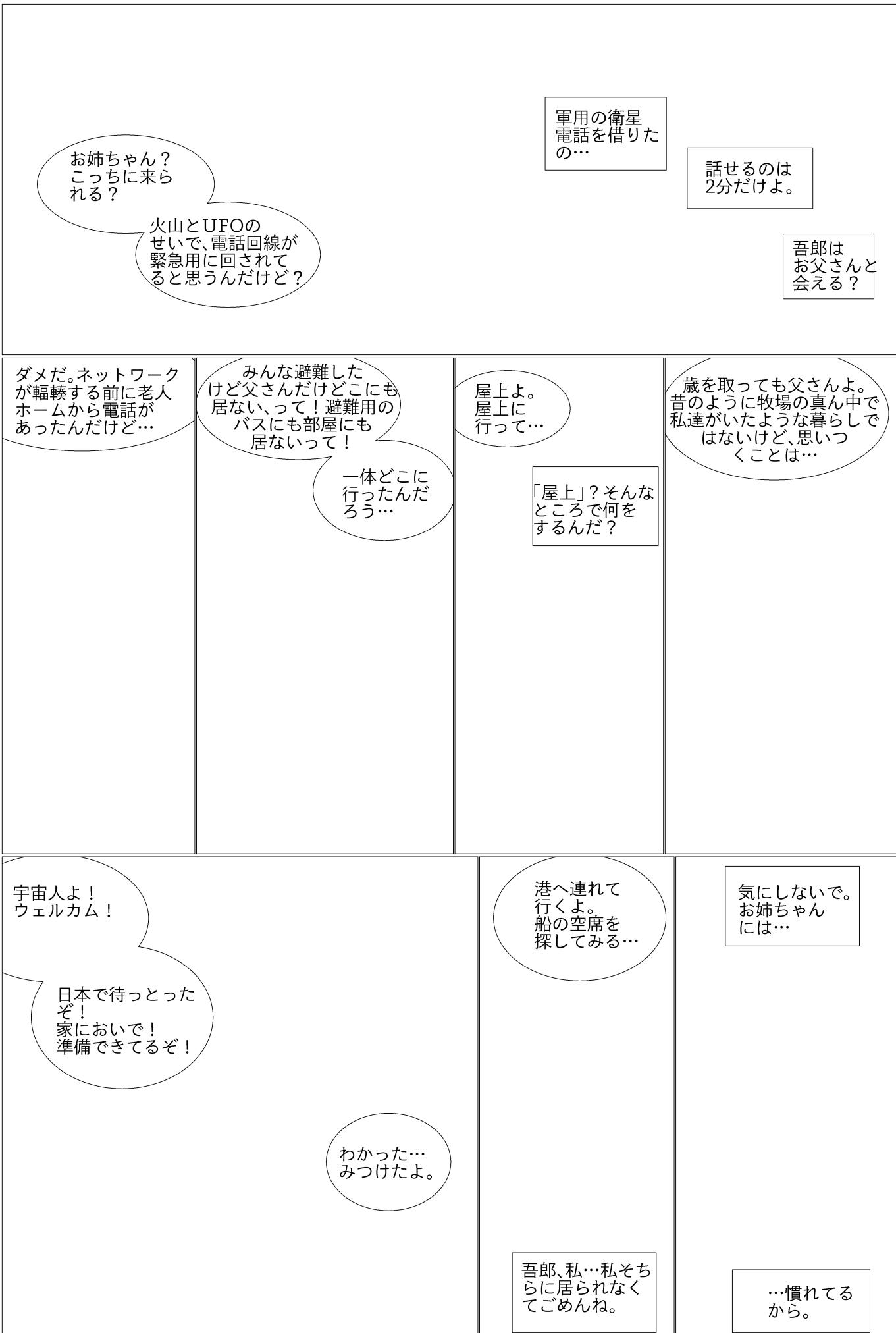


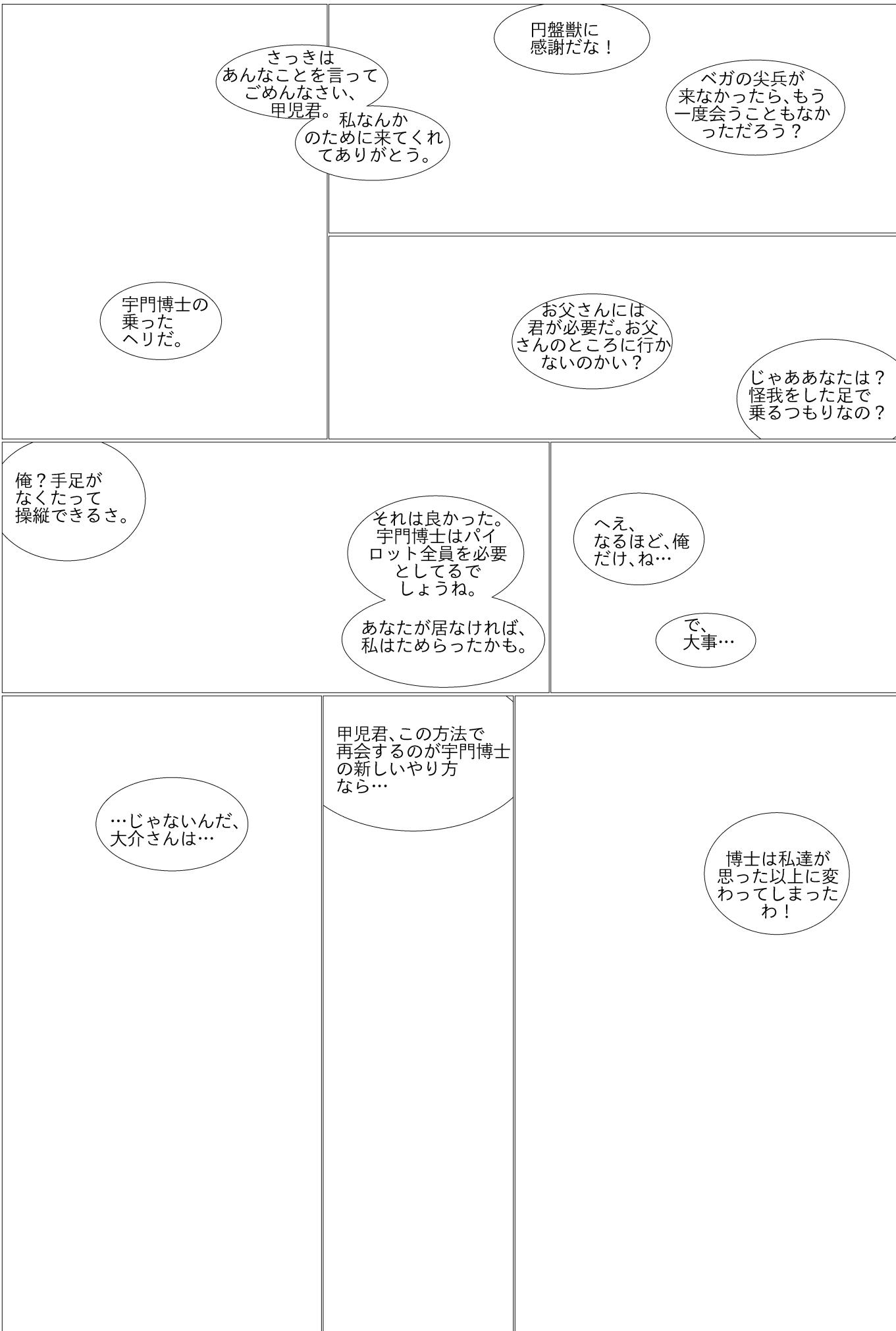


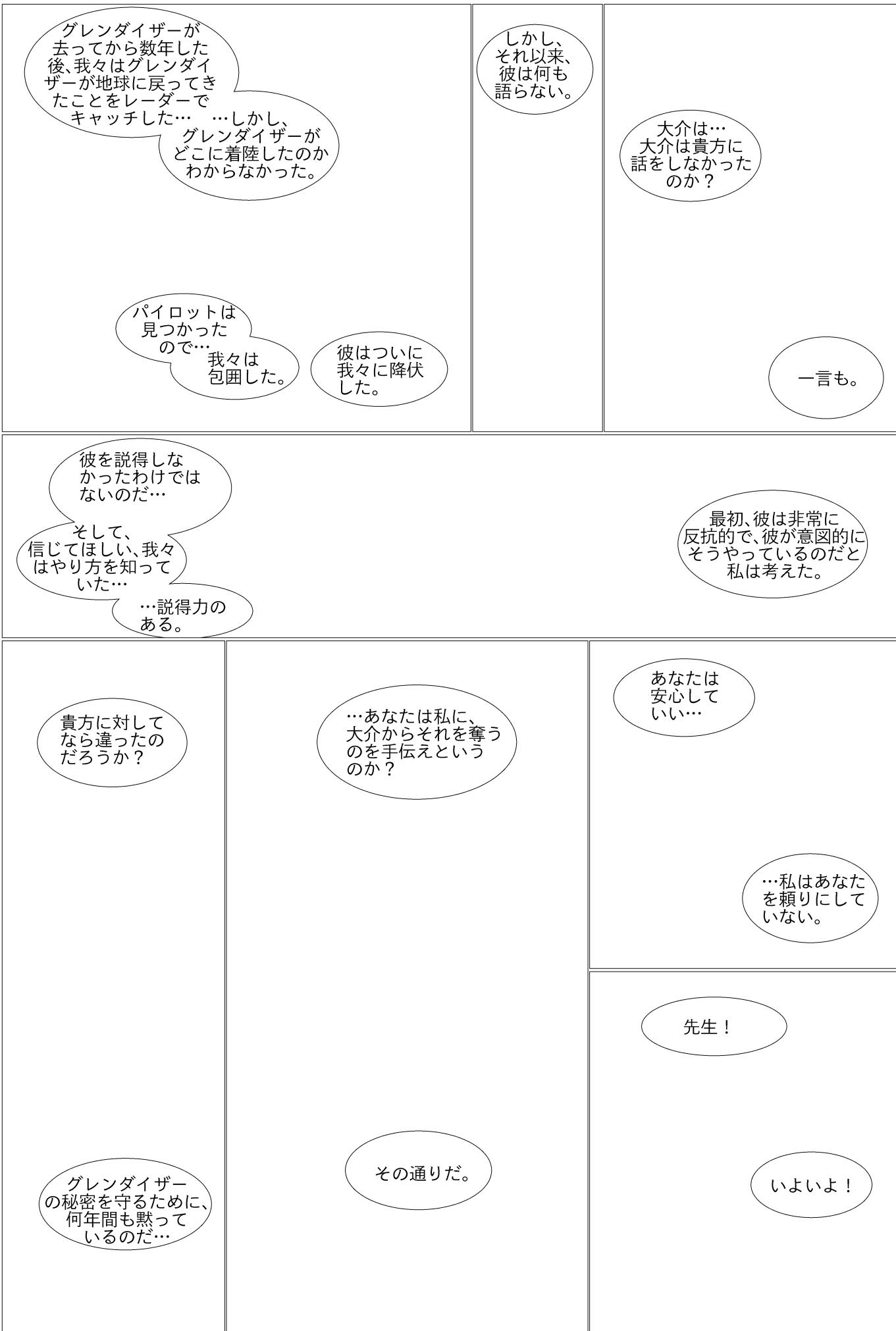
第3章

囚人 0









紹介は要らん
はずだな。
なら、さっさと次に
進めば、時間短縮
できる…

デューク・フリードは
いつも私と話すこと
を拒否した。

君達は何年もの
間、彼ともっとも
近しい友人だった。

…これが
理由だ。

今日は、彼を元に
戻すために力を
かしてほしい…

理由？

本当ですか、
将軍？

ええ、よく
分からぬ
わね…

大介さんは
地球を守るために
グレンダイザーを
必要としていたので
あって、軍の操り
人形になるため
じゃないわ！

俺でも将軍のやり方
でも、力を得るため
に攻撃を利用する
ってのは…

私が失敗したら、
1週間以内に、
日本人は地図上から
一掃されてしまう。

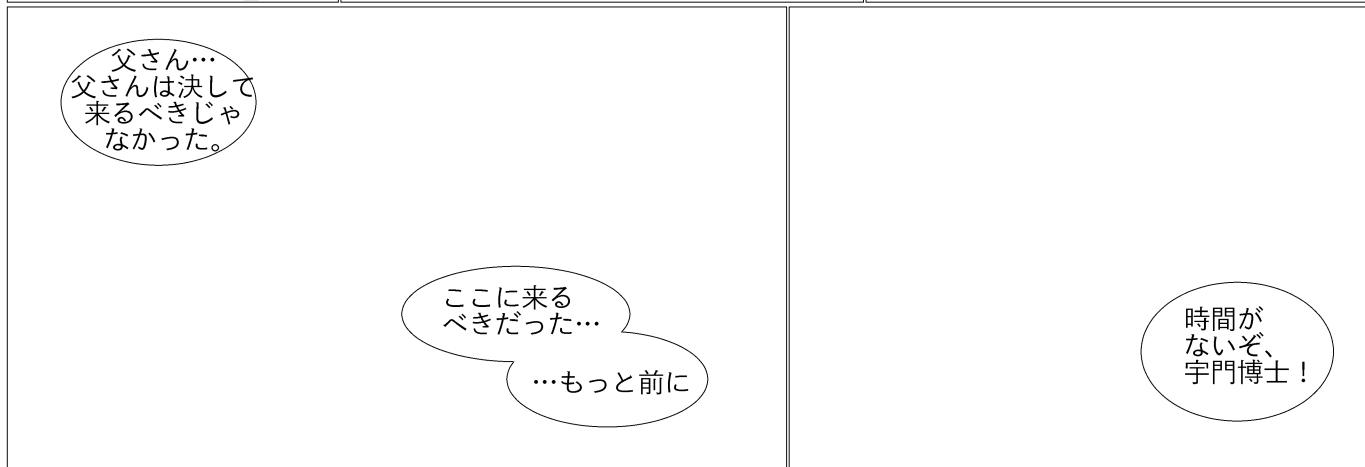
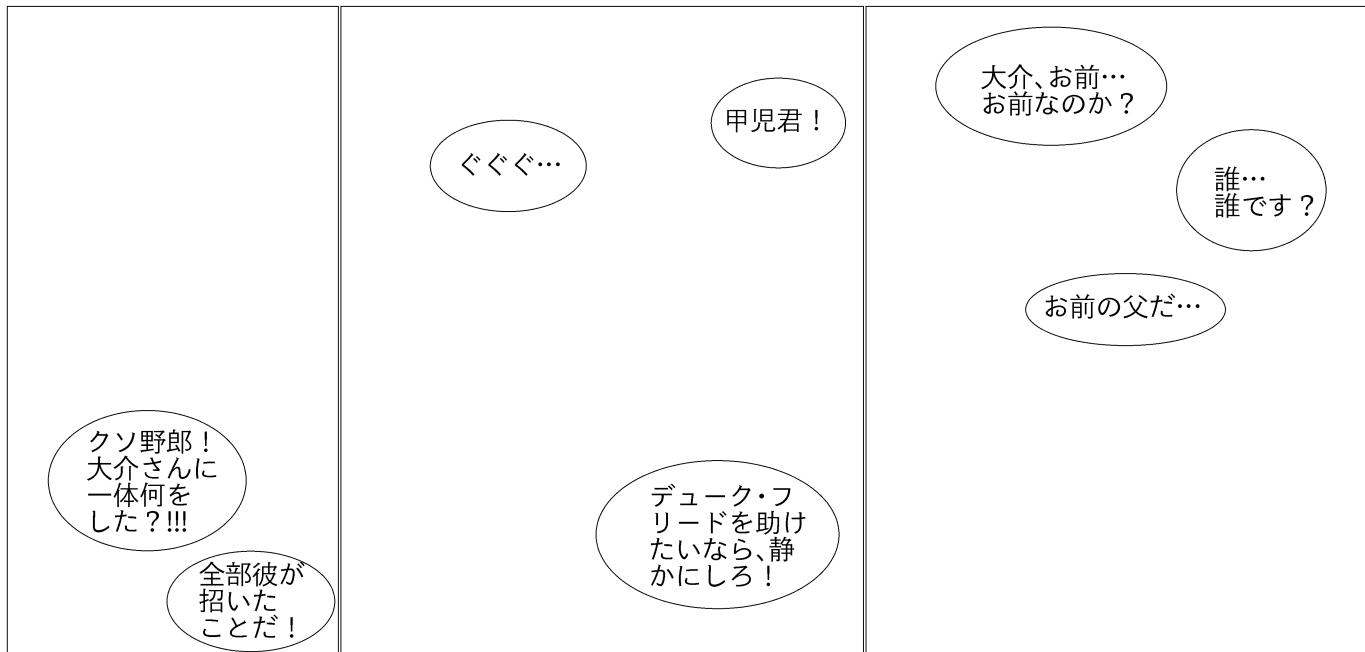
甲児君、君の
皮肉を笑わなかつたことは
許せ。

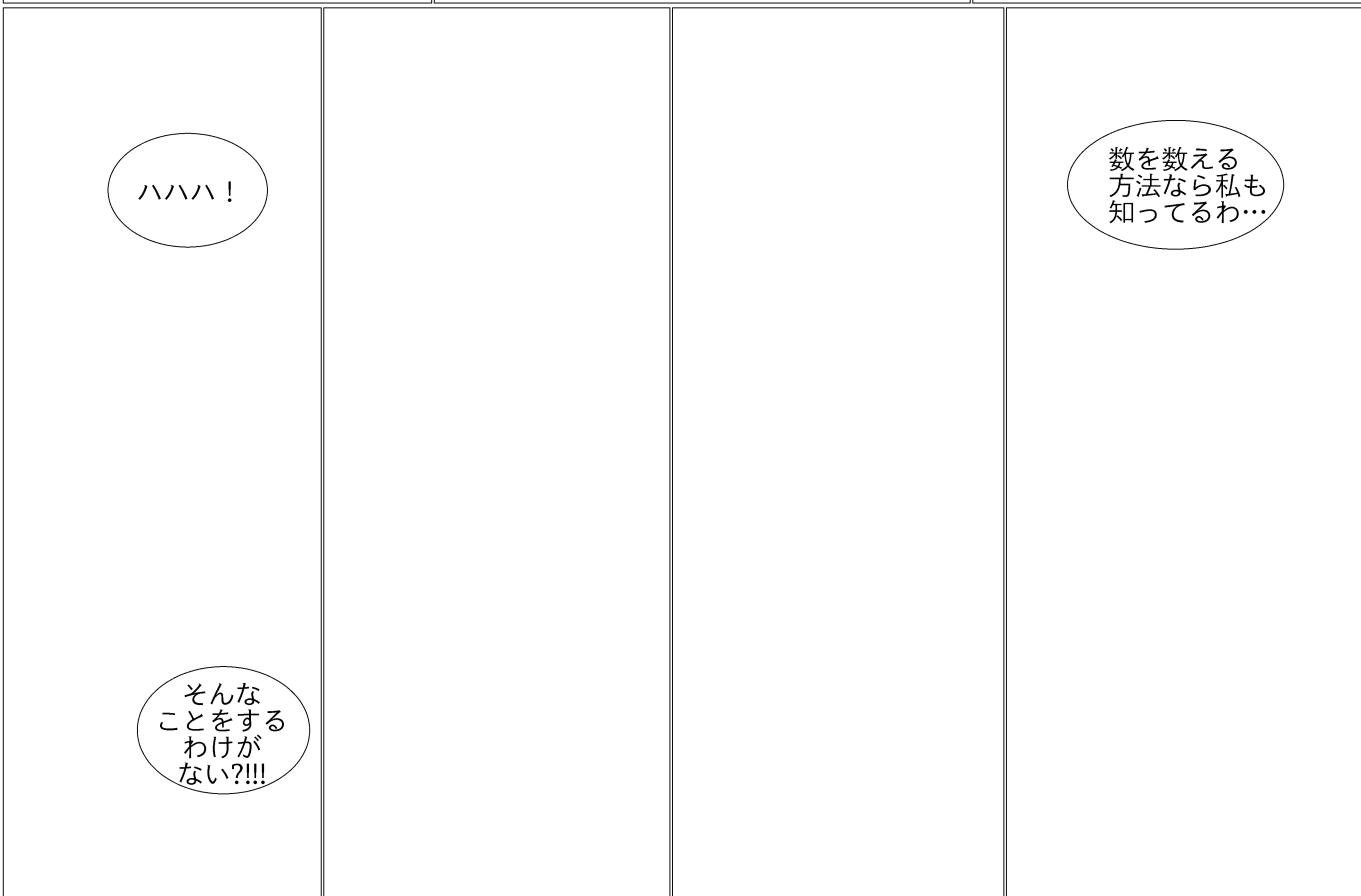
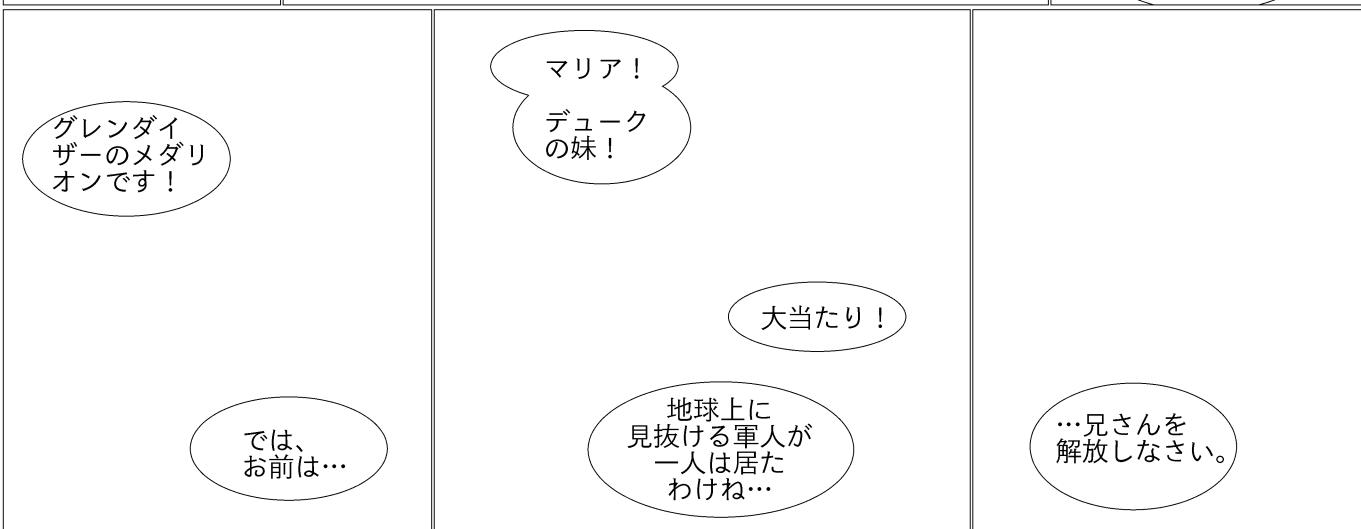
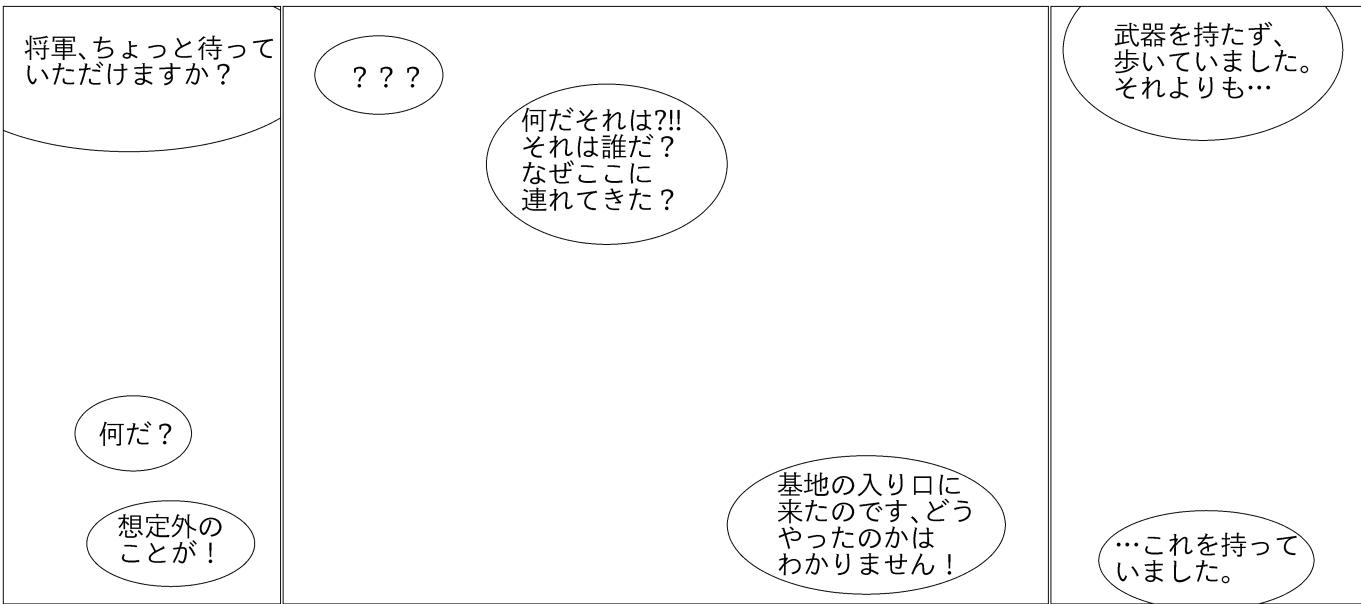
…最悪のハリウッド
映画に匹敵する陳腐
さじやねえか？

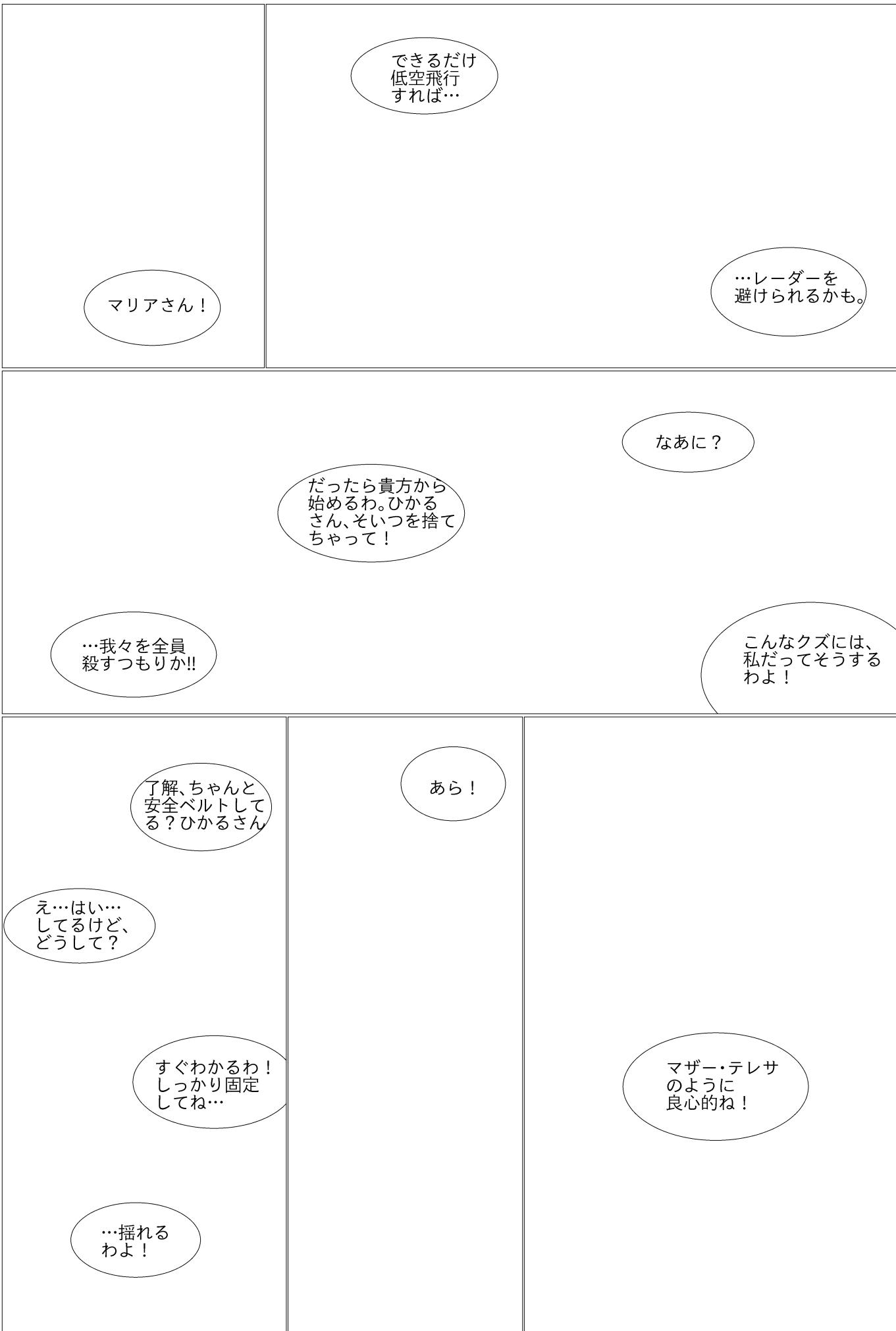
君達3人に
頼みたいことは、
簡単なことだ。

グレンダイザー
を渡せ…

…デューク・
フリードは
返そう。







馬鹿ども
が！
警告した
はずだぞ！

我々が発見
できたのはそれ
だけです、将軍

我々は残骸を
引き上げました…

…彼らが助かっ
たとも思えま
せん…

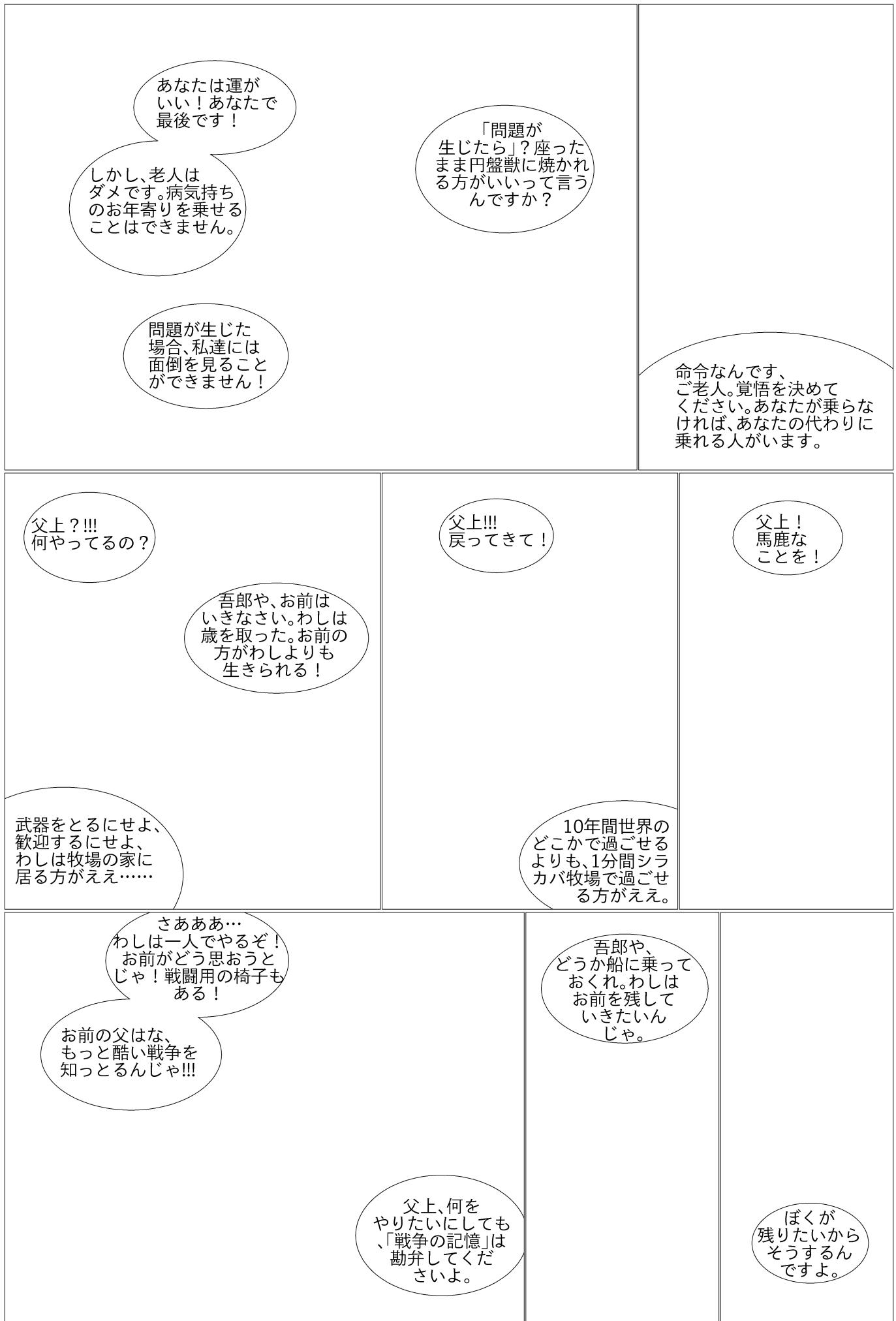
…彼らの
ことは残念
です。

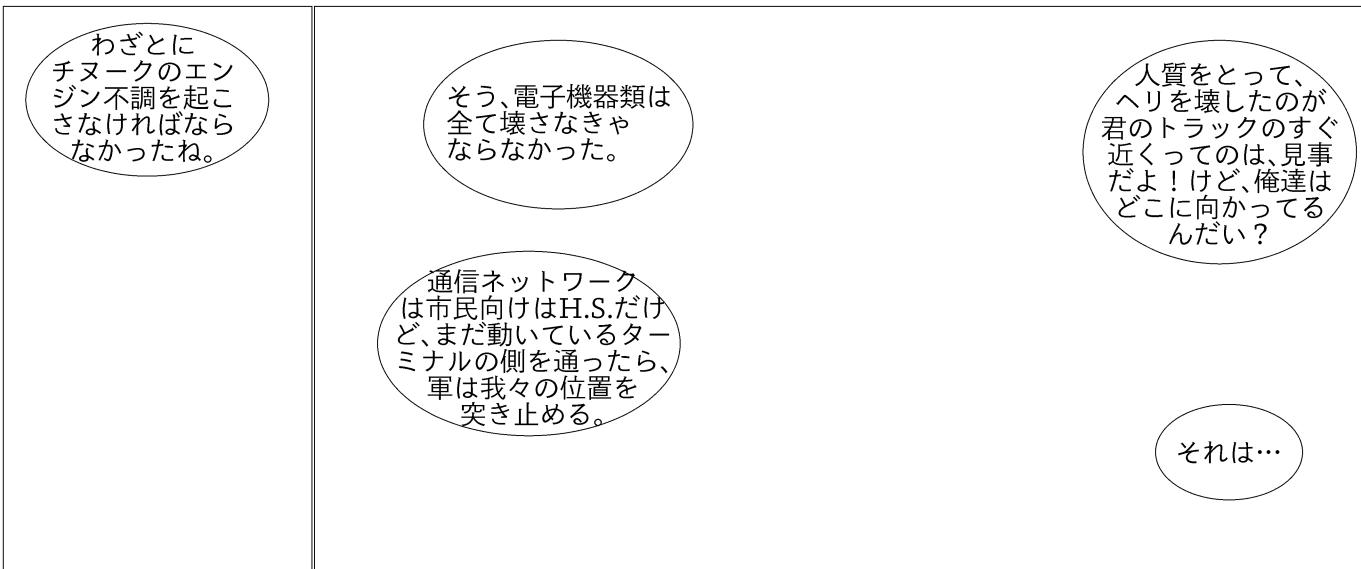
「彼らのことは」?!!
それは間違っているぞ。
地獄行きはデュークフ
リードとその一味だけ
じゃない。デュークも
グレンダイザーも
無しで……

…みんなで
彼らの後を
追うんだ。

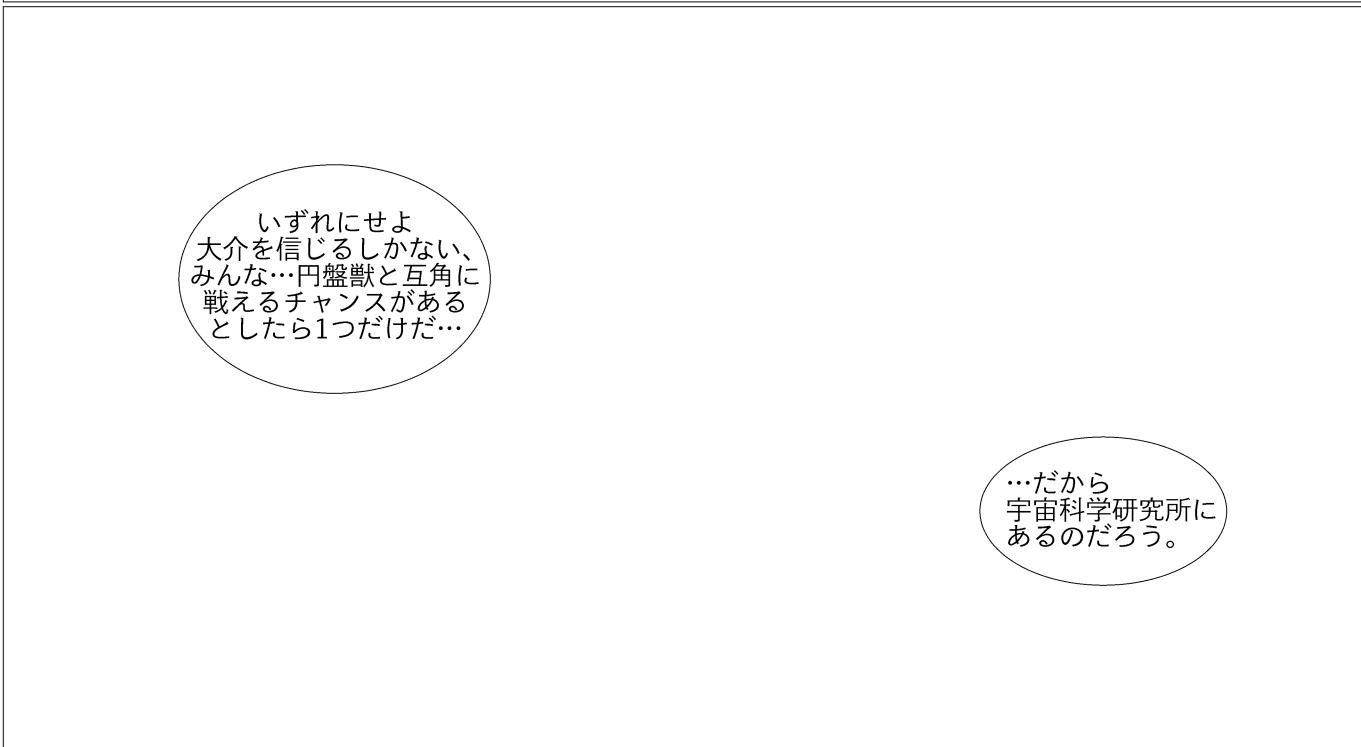
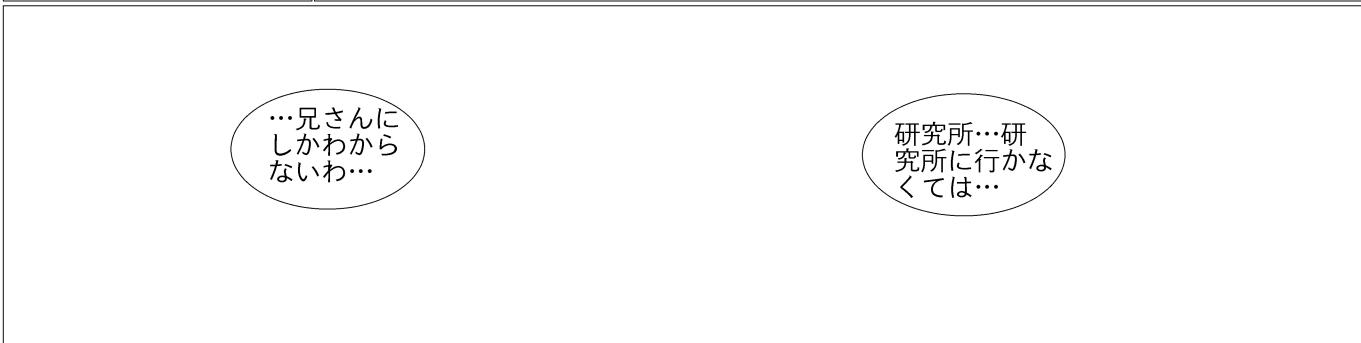
第4章

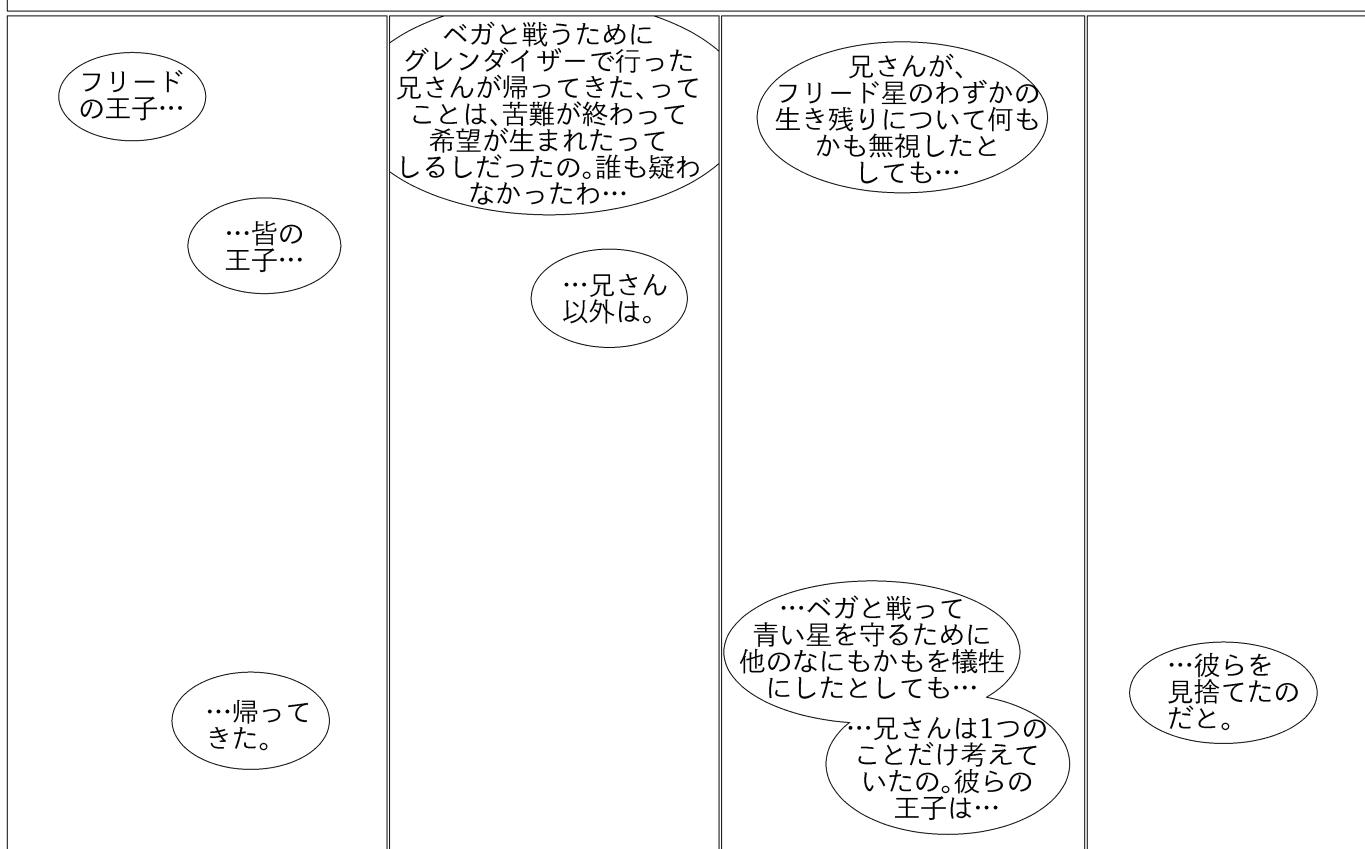
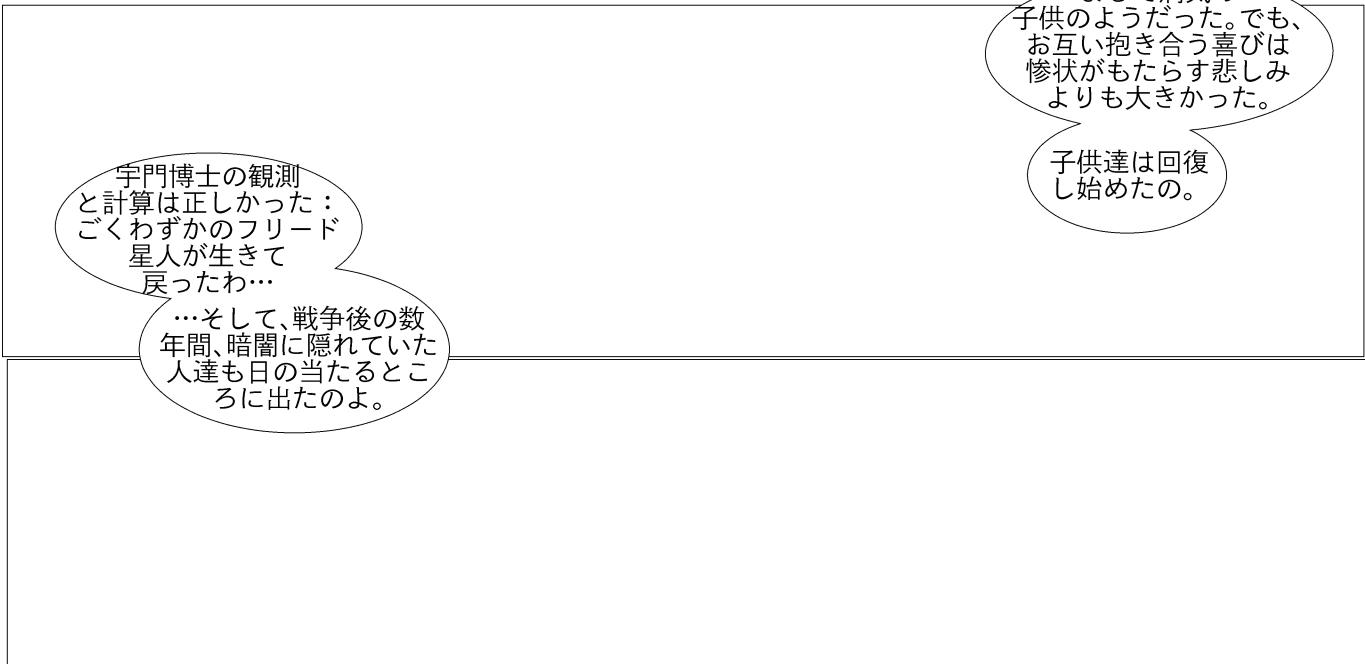
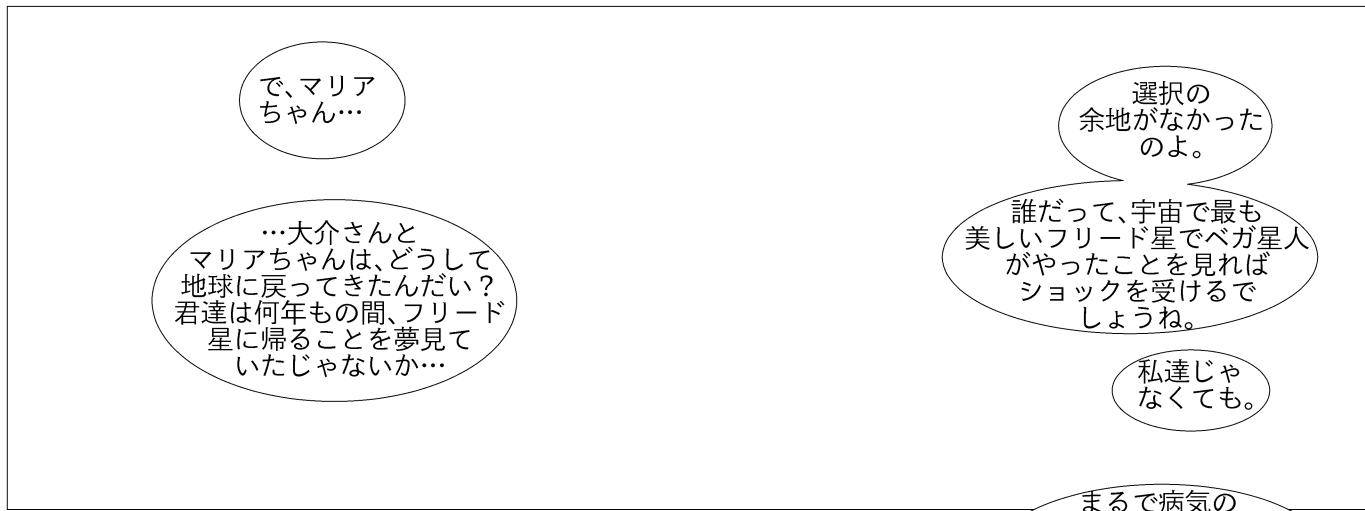
フリード星

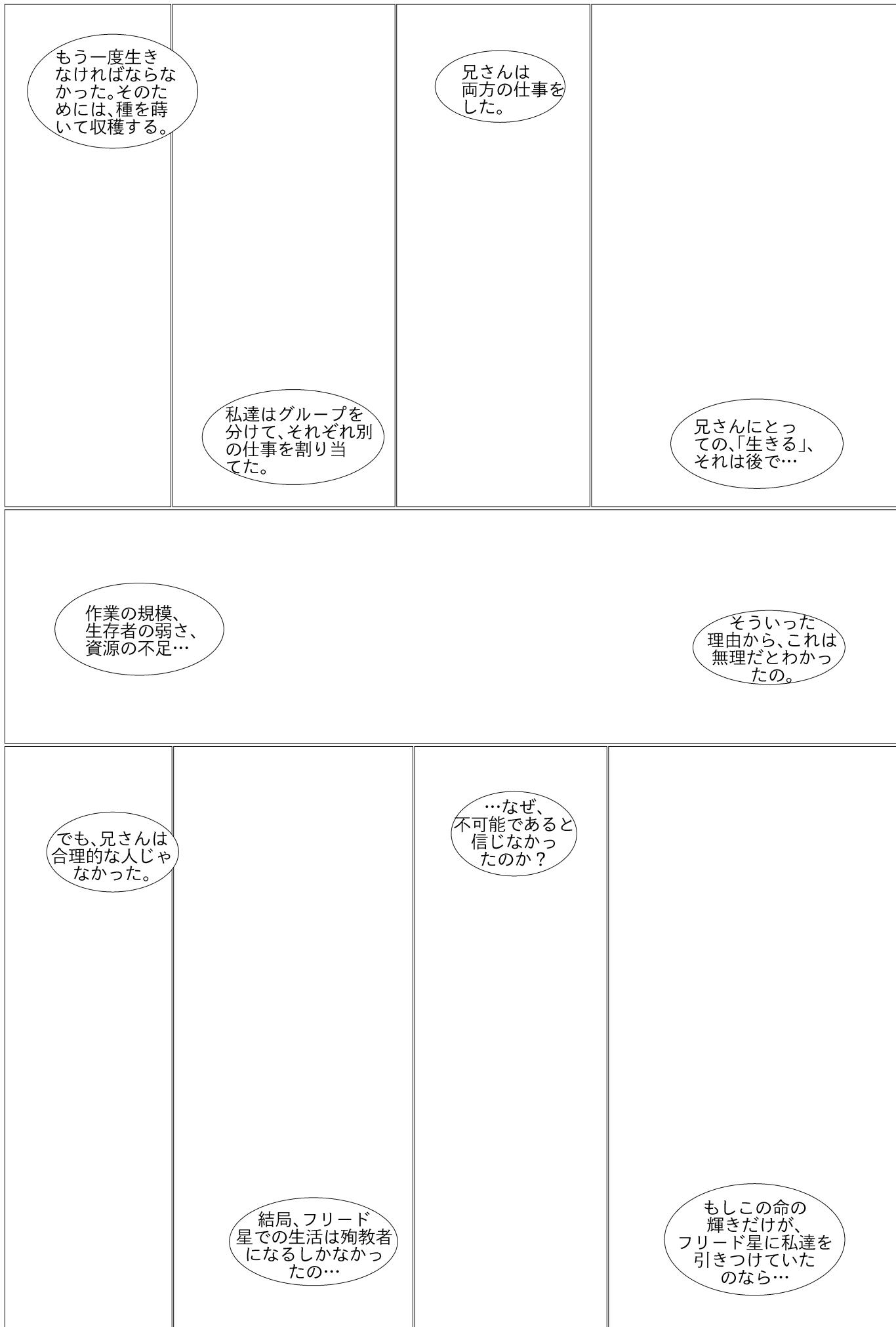




それは…







「羊にとっての
泉は狼にとっても泉
だ」っていう、フリード
星の古いことわざ
があるの。

悲しいことに、狼たちは、
フリード星に泉の水を求めて
来たのではなかったの——
狼たちは泉の水を飲んで
満足することはない——
ただ、羊たちを殺しに
来たの。

狼たちは
特定の羊を探して
いたの…

…彼らは兄さんに
復讐したかった。兄さんの
存在を宇宙から消さない限
り彼らは支配者とは言えな
いので、地球を前にして失敗
させられた代償を支払わせ、
ベガ大王を擊破された
恥をそそぎたかった。

でも兄さん
は羊じゃなく
ライオン
だった。

残念なことに、
ライオンだったのは
兄さんだけ。

一番運が
よかった人は、
最初の砲撃で
死んだわ。

残った人達
は突撃部隊に
よって殲滅
されたの。

武器もない
のに一体どう
やって戦えば
良いの？

私は、その他大勢
のうちの一人。ただ…
他の人達は私より少
しだけ状況が悪かつ
ただけ。

フリード星の
最後の記憶は、グレ
ンダイザーが円盤獣
の首を刎ねた
ところまで。

その後、2
つのマザーバーン
のうち1つが爆発
して吹き飛ば
されたの。

グレンダイザー
が勝ったことを確信
しながら、私は意識
を失った…

…勝って生き
延びたけれど、フリ
ード星にとっては、
何にもならなか
った。

兄さんがベガの
マザーバーン2つに勝利
したのが、フリード星が
2度目に死んだ日に
なったの…

グレンダイザーは
最初のマザーバーンを破壊
したけど、2つ目はできな
かった。残る1つが東京を
襲撃するんじゃないかな
という予感がした。

兄さんが私を
逃がしたのは
何故かって？

宇宙は無限かもしれないけ
ど、肝臓と脾臓に穴が空いた
のを治せる星は50に
満たないわ。

軍事衛星は、グレンダイザー
が戻って来たのをキャッチ
したけど、探し出すには
着陸エリアが広すぎ
た。

陸軍は何としても
探し出そうとした！こう
いうときの通常の手順と
して、地方の病院を
チェックした…

手当を
するため？

後からきいたの
だけど、私は野戦病院の
ドアの前に寝かされて、怪我
の状態を詳しく説明した
メモが緒だった。

兄さんは連れて
行かれるに任せたわ。
一人で戻って来たと
言ったから、兵士達は
それ以上の捜索
をやめたの。

そう言わな
かったら、10分も
しないうちに私も
見つかっていた。

退院してすぐ、
私は兄さんを
探したの。

そのエリアで
兵士達が目撃され
ていた。兄さんは
投獄されたのだと
わかった…でも
どこに？

後は、あなた
が知ってる
通りよ。

私は…私は
君達二人に
なんと謝った
らしいのか。

もし、私
たちだけが
知っていた
なら…

私はあらゆる
場所を探し、軍が
尋問する人達を
見張ったわ…

お願いだから…
自分自身を守って！
知っていなければ、
軍はあなたを放って
置いてくれるわ。

素敵な結末だな！俺達は、良いことでも最悪なことでも、何でも話し合ってきただろ、マリアちゃん！それが俺達の強みだ！

みんな！
今はそんなとき
じゃない！それに、
何一つ変わっちゃ
いない！

で、廃墟に
なった研究所に旅
したわけだけど？
これって役に
立つかよ？

ああ、甲児君。
ベガ星との戦いが
終わった後、研究所
を閉鎖して放棄し、
戦闘用の設備は
全て空にした…

全て破壊した
ふりをすることが、
当局に我々を忘れて
もらう唯一の
道だった。

2年後に、軍に
よる最後の査察のあとで、
私は3機のスペイサーを、
林君、大井君、山田君の
助けを借りて
戻したのだ。

悪く無い
手際ね…

とりわけ、研究所は、この手
のハイテク装備を安全に
保管することができる唯一
の場所だからね。

ハイテクだろうがなかろうが、
最後まで行くには徒步で行く
しかない。道路が草に覆わ
れてる。

丸一日
がかりに
なるな…

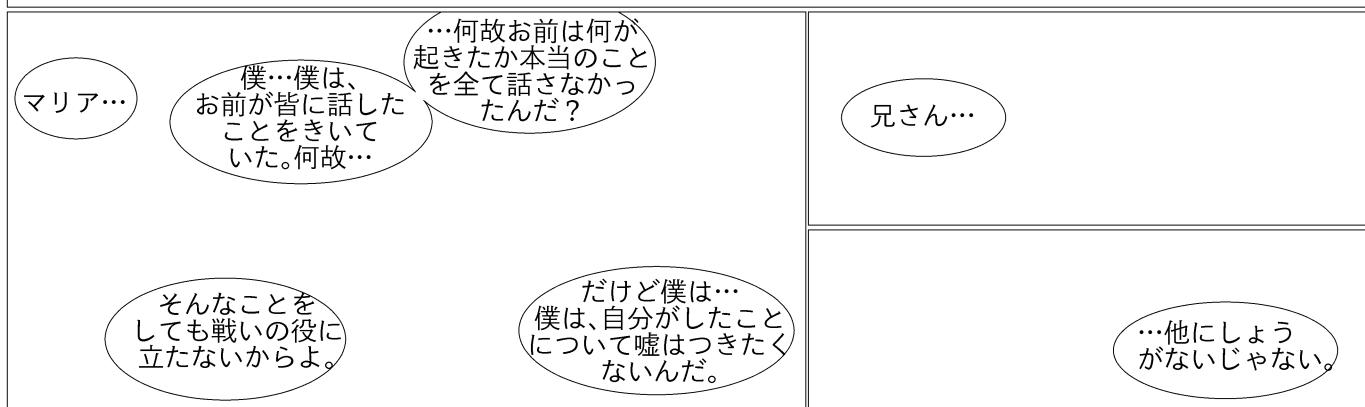
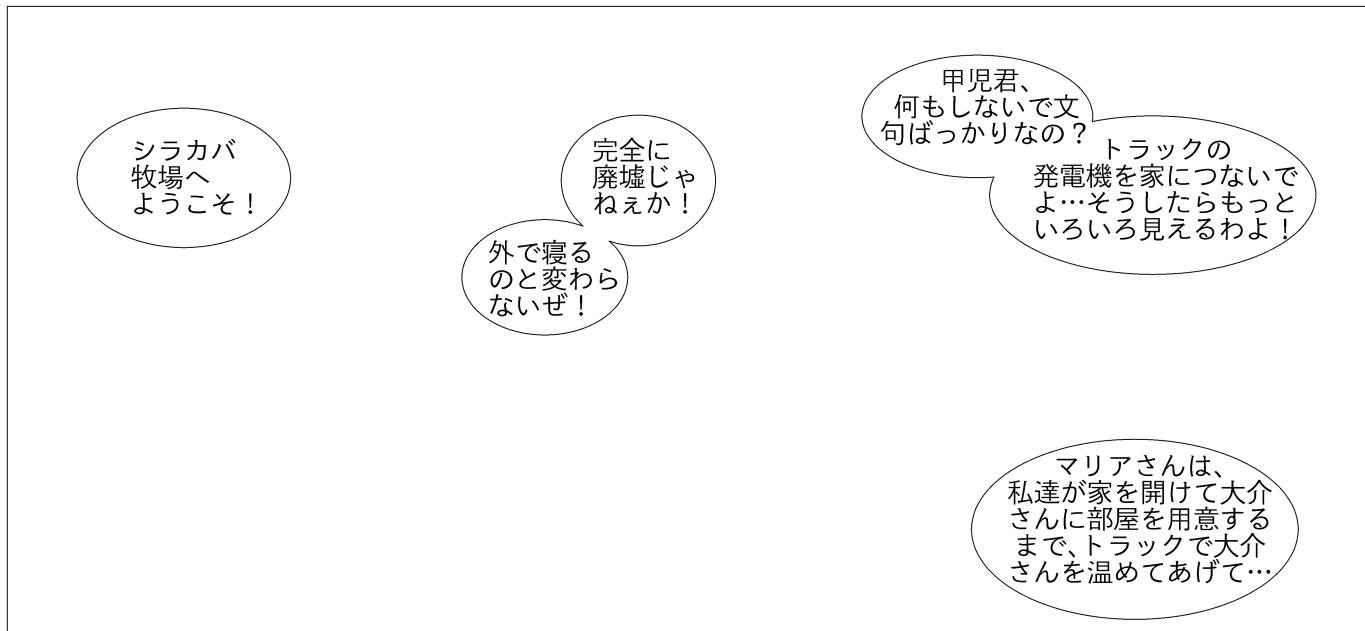
よし、シャワー
とベッドのため
に俺が影響力を
行使するぜ！

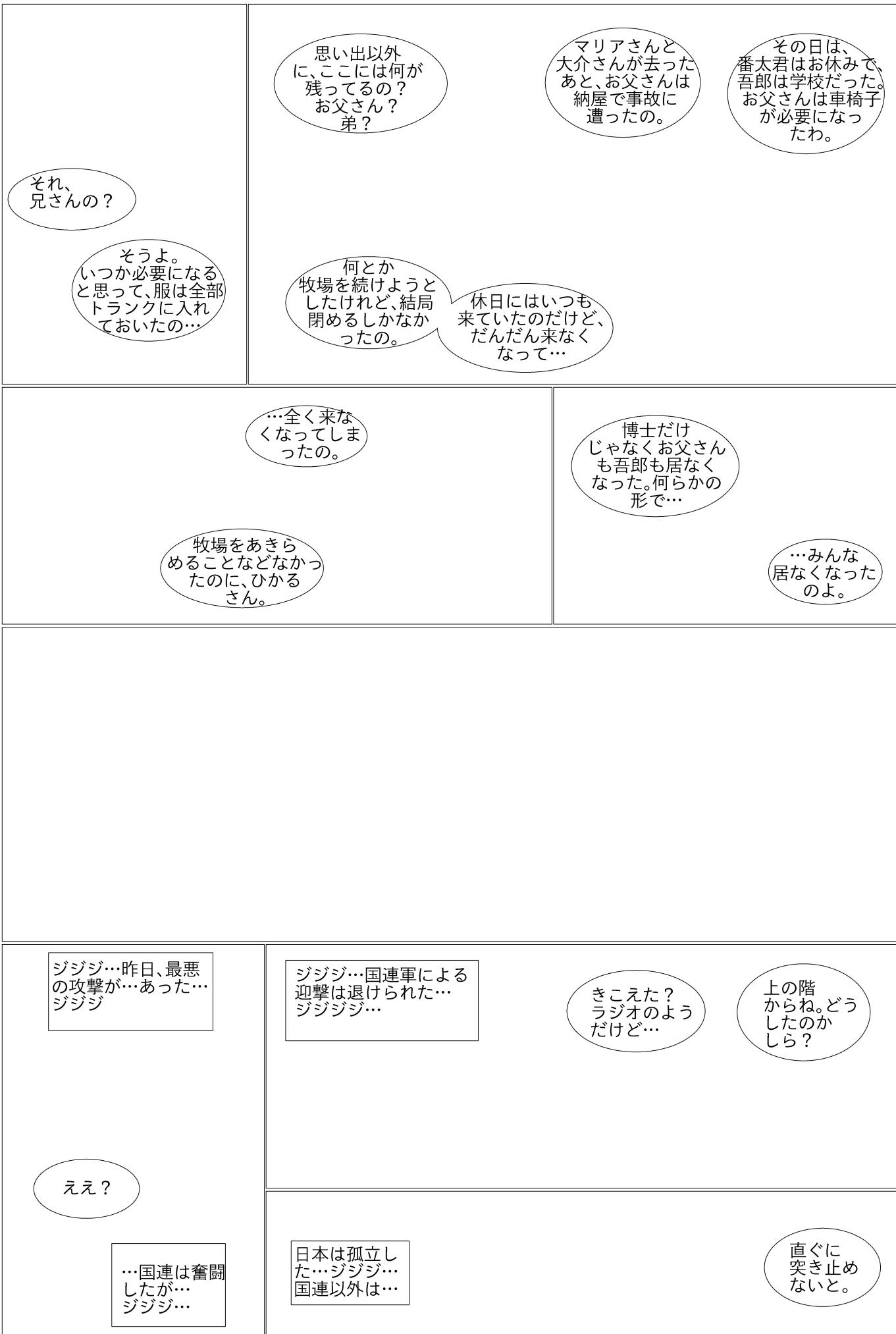
…だけど、少しばかりの埃を
気にしないのなら、いつでも
歓迎する家があるわよ。

悪いけど甲児
君、この町には
ヒルトンはない
と思うわ…

第5章

ルート 9





政…ジジジ…府は
伝えた…ジジジ…
…軍事の専門家で
あるオオタ将軍…

東京…ジジジ…
噴火…ジジジ…
富士山…

かぞえ切れないジジ
ジジ…ほどの犠牲者
が…ジジジ…政府
が約束した…ジジ
ジジ…

…ジジジ…円盤
獣…ジジジ…グ
レンダイザーが
…ジジジ…去つ
て以来の…ジジ
ジ…

最後通告の…ジジ
ジ…7日の前に…
ジジジ…日本を離
れること…

ジジジジ時…戦い…
ジジジジ…祈ること…
グレンダイザーに…
ジジジ…希望…ジジジ…

恐ろしい…ジジジ
…ジジジ…円盤獣
に向き合うには…
ジジジ…

こいつは、
ベガ星連合軍がこれまでに作った中でも最も強力な円盤獣で、コードネームを「ヒドラゴン」というんだ。

僕が一人でやるしかない。

フリード星では、このプロトタイプに、グレンダイザーはほとんど倒され書けた。3機のスペイザーを犠牲にしてもどうにもならない。最後の戦いになる…

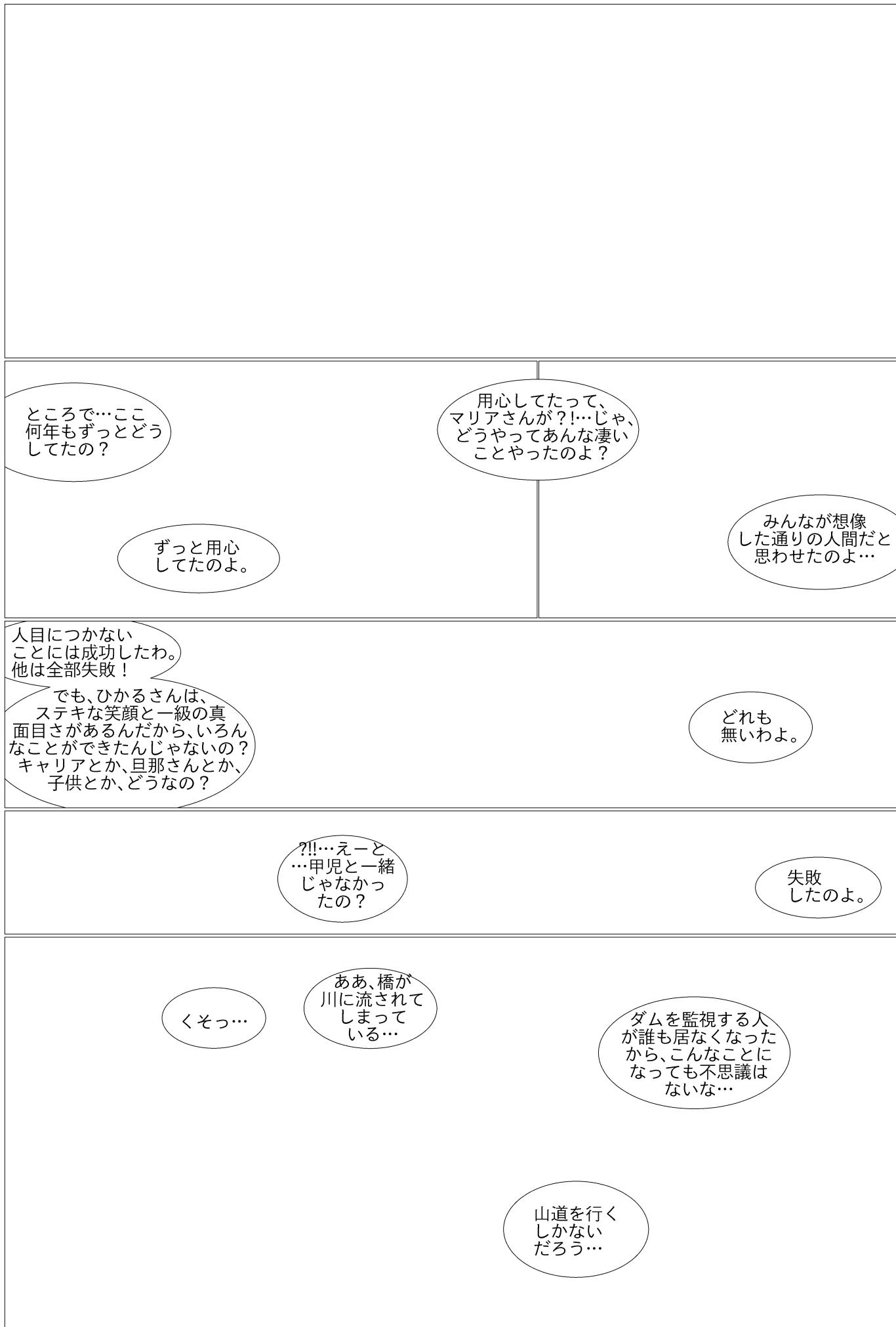
大介、その決心は賞賛に値するが、お前が決めることではない。

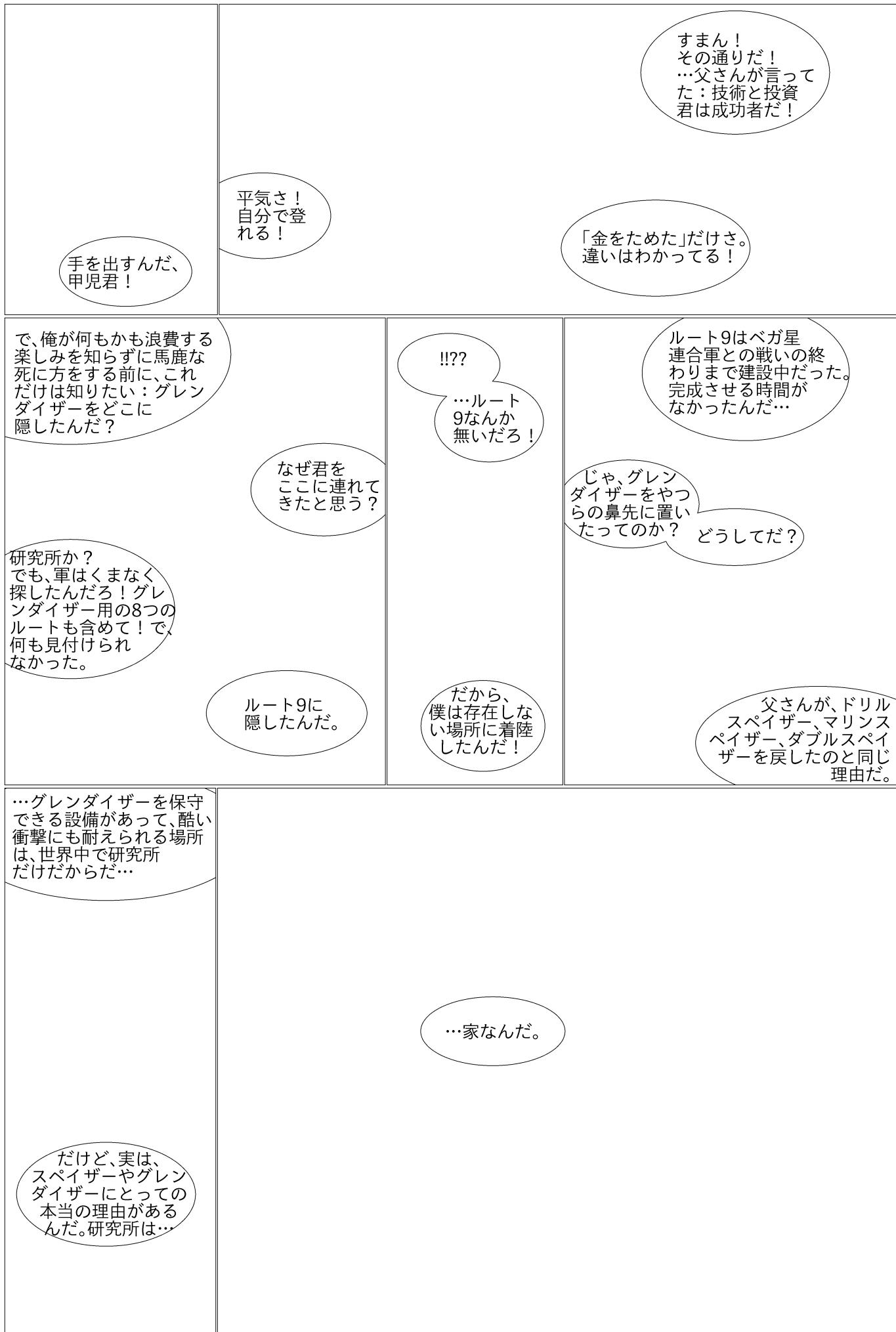
あなたはもう十分長い間グレンダイザーを一人で守ってきたわ。今日からは私達も一緒に円盤獣と戦うわ。

甲児は、私達がいつも一緒に勝利した、ってわかってるわよね。

マリアちゃん、俺がそいつを理解してないと思ってるんなら、自分のためだけに戦おうとしてる、ってことだぜ！

みんな相変わらず頑固だなあ、ん？







ひかるさん！
こっちだ！

僕の記憶が
正しければ…

5分以上
あるわ、大介
さん！

それだけ
あれば十分
だ！

第一、それ以上
は息が保た
ない…

…この表示の
後ろに非常出口
がある…

幸運を
祈ってくれ！

先生！もう
遅すぎます！

研究所の防壁は
迂回したが、グレンダイ
ザー側からセキュリティを
アンロックしなければ
意味がない！

大介さんは
失敗したんだ！

逃げなけ
れば！

いや！
我々の側は準備
できた。最初のキー
は認証された！

マリアちゃん、
グレンダイザーと
無線連絡をとつて
みてくれ！

兄さん、私の
声が聞こえてる
かどうかわから
ないけど…

…やるなら
今しか…

…ない
わよ。

…グレンダイ
ザーに乗れて
たら…

大介が…大介
が辿り
着いた！

…

兄さん？

マリア、そこ
にいるのか…

…僕達はもう孤独
じゃない。

第6章

この手でデュークの心臓を引き裂いてやる

あなたの
フェラーリは残
念な状態？

全然！

ダブルスペイ
サーがこんなに美
いのを忘れてたよ
乗るのが待ち遠
しいな。

美しい…美し
い…って、完全に埃
に覆われてるじゃ
ないの…

女性陣に掃除を
期待しないことね！
あなたなんだから、
あなたには…

…掃除にぴった
りのスポンジを
あげるわ！

そんな、
うわっ！

燃料：
完了！

システム：
完了！

完璧だ！
完全なアップグレー
ドをする時間はない。
すぐにマリンスペイ
サーに取りかかる
んだ…

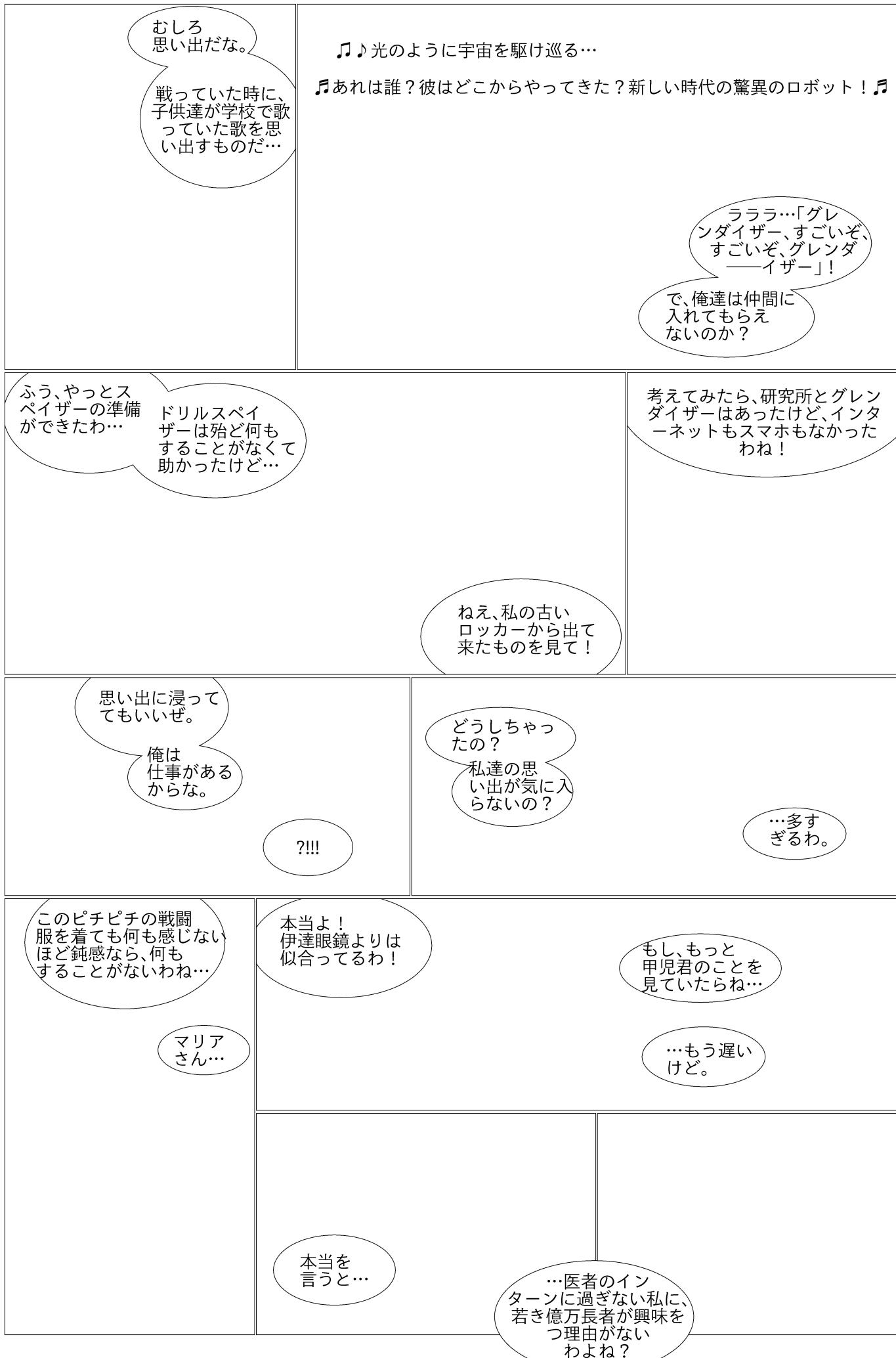
街でビールを
飲めそうに
ないな！

ダブル
ミサイル：
完了！

なので君達
を「励ます」ものを
用意したんだが
ね…

酒？

いいや



デューク、こっちは
試験飛行の準備が
整った。デュークを
待ってる…

デュークを
待ってる

思ってたより
面倒な状態だ、
こっちは…

ああ…
僕は…僕は後
合流する…

…僕抜きで
行ってくれ。

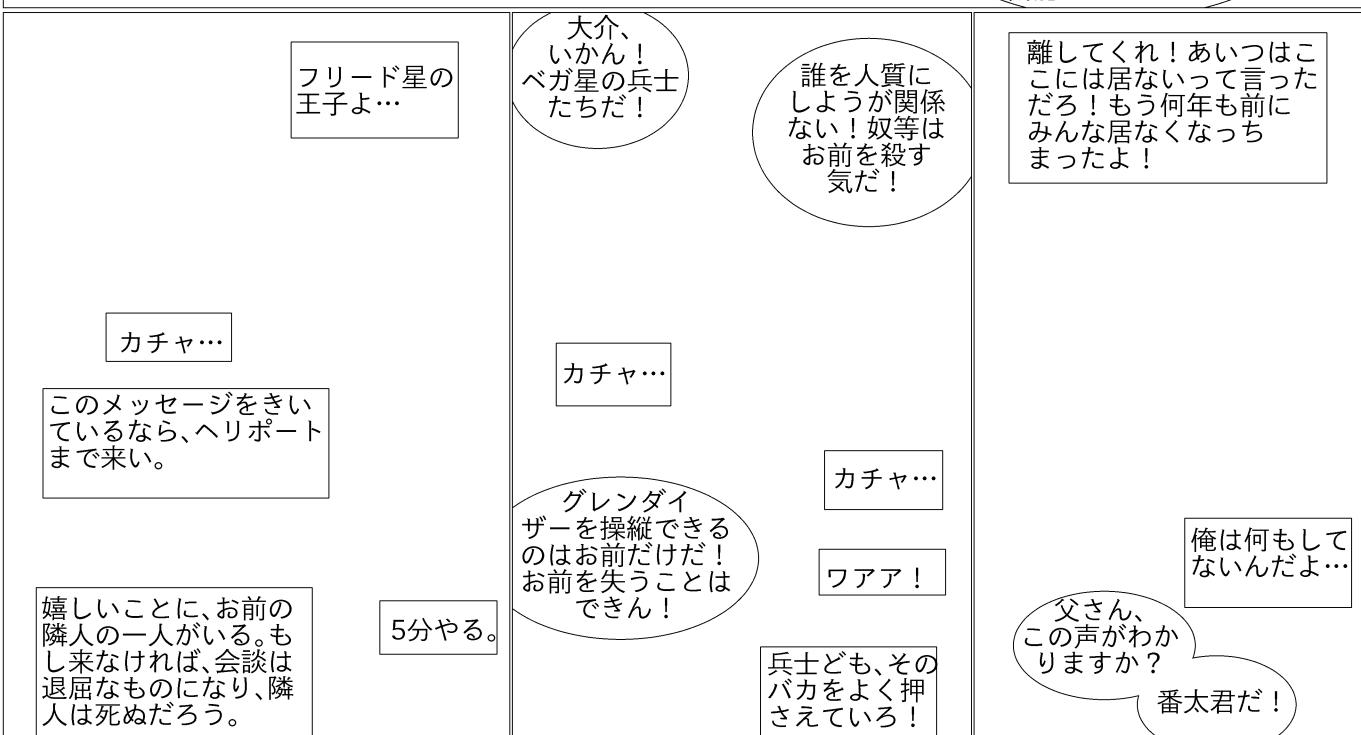
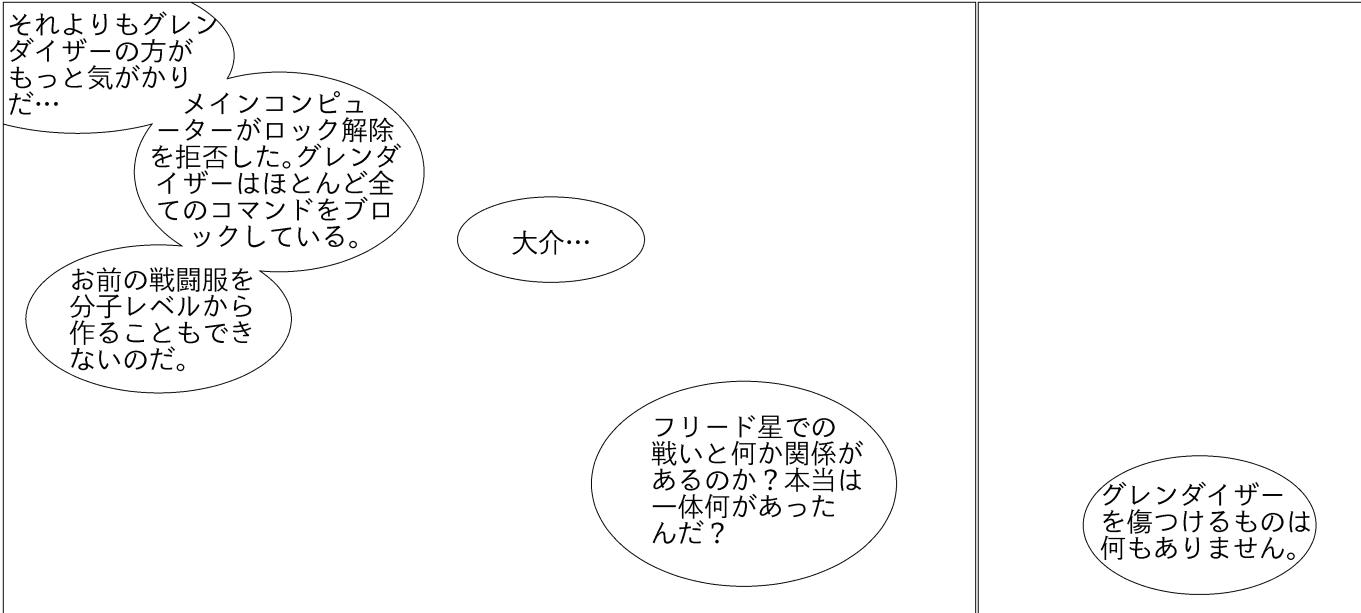
指示を待って
るわよ、
兄さん！

マリン
スペイザー…

ダブル
スペイザー…

ドリル
スペイサー…

ゴー！



大佐、もう
時間です。

処刑しろ。

ゆっくり
時間をかけ
てな。

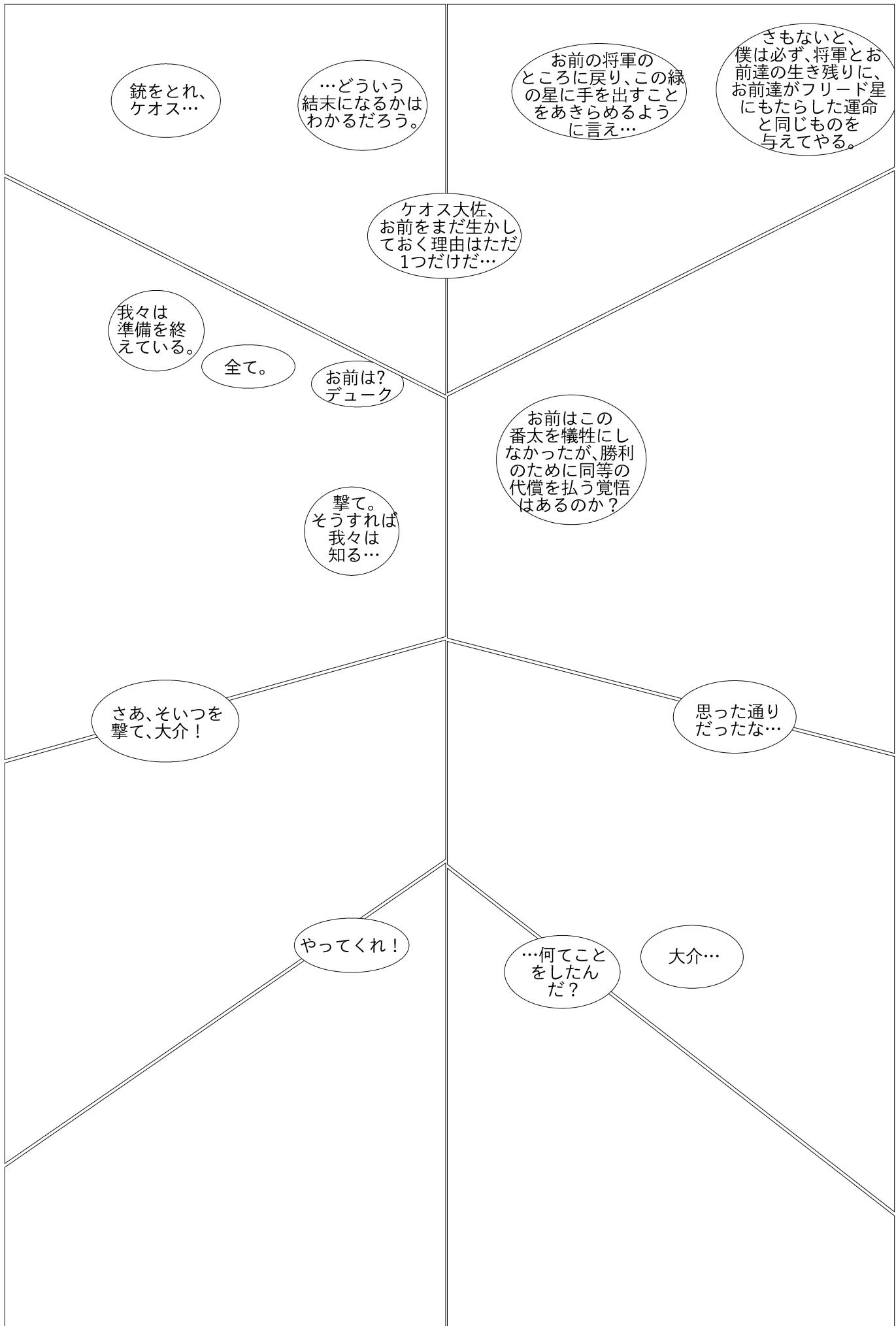
民衆の悲鳴が、デューク
フリードに次はお前の番
だと告げる…

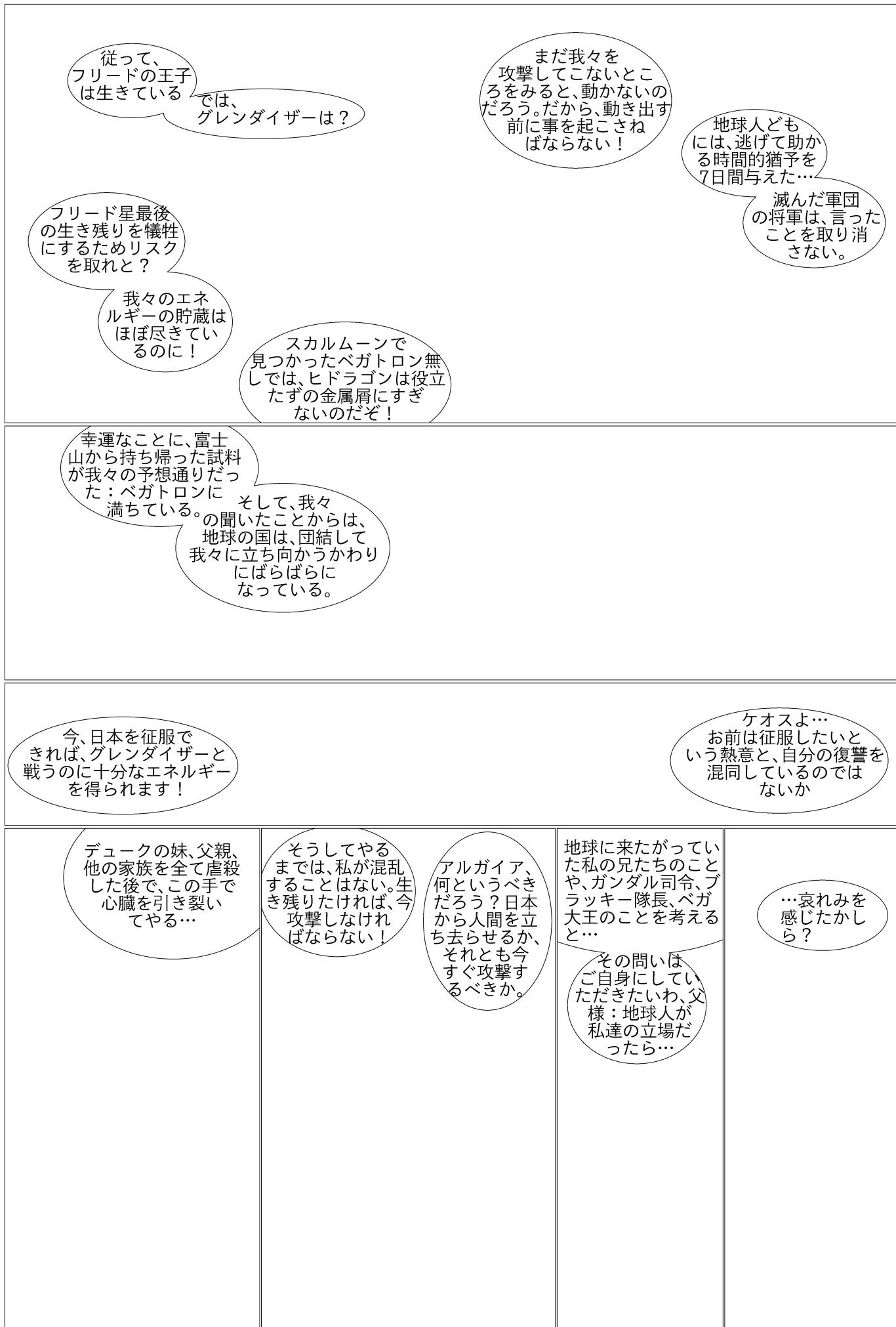
残念だが、僕は
お前よりもずっと
前にそれを知って
いた、ケオス…

?!!!

僕を探そうと
することは…

…お前の
最後の望み
となる。





第7章

皆がお前を必要としている

東京に集まって日本を去ろうとしている人々は、今日午前4:30頃に攻撃があったことに驚いた。

この周辺で発生した被害と混乱に対し、軍も救助隊も、その程度を見積もることができません。しかし…

約束とは裏腹に、アルケン将軍は円盤獣に東京の中央の要所への攻撃を命じた。

何故、今、
攻撃してきたの
でしょうか？

僕が生きて
いることを知った
からだ。

円盤獣め、
すぐにグレンダイ
ザーと戦いた
いんだ！

番太の言
う通りだ！

あれより
もっと大きなやつ
だって倒してき
たじゃないか！

だったら
がっかりさせて
やらなくともよ！
あんたが誰か見せ
てやったらどう
なんだい、大介！

それは何年も前の話だ、
甲児君！君達はみんな
戦う準備ができていない。

心配すんなよ、
先生！

行かせてやれよ、
俺がこの研究所を
守ってやる
からさ！

幸運を祈る、
君達の…

ええと…

数日間訓練して
準備すれば、戦力を倍に
することができるだろう。
しかし、今行くのは…
何もかも失ってしまう
危険があるんだ。

大介、
マリア
ちゃん…

心配いらねえ
よ、先生！

大介？

マリンスペイザー、
ドリルスペイザー、
ダブルスペイザーは
もう出撃したぞ。

どこに居る
んだ？

大介？

僕は…

お前に何がおき
ているか儂には
わからない…

大介…

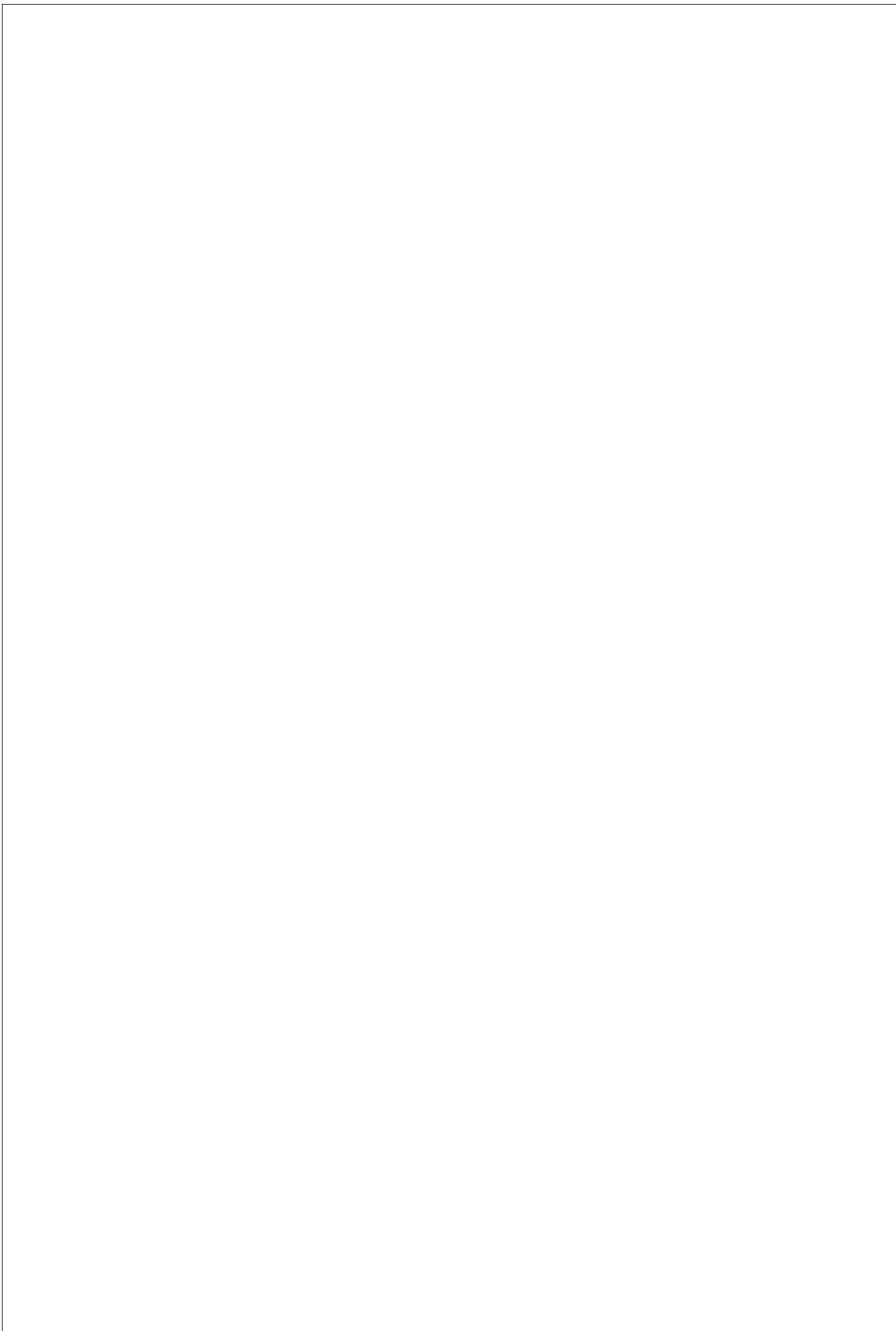
…だがその一方
でわかっている
ことがある…

…皆がお前を
必要として
いる！

ええ…

グレンダイザー！

ゴー！



我々は
通れない！

円盤獣を
遠ざける方法も
ない！我々のミサ
イルが円盤獣を
くすぐったと
しても…

グレンダイザー
の戦いの時に、我が軍
が独自の円盤獣の開
発に成功してい
たらなあ！

そうだな…
だができなか
った。
だから、
今日、我々が果た
す責任がさらに
増えた…

彼らに
対して！

彼らを避難
させる方法が見つ
からなかっ
たら…

…何千人もの
東京の住民の死に、良
心の呵責を覚える
ことになる…

良心の呵責を
覚えるには、我々が生き
残らなければ
なりません。

ダイザーゴー！

円盤獣が唯一の
出口を塞いでいる
ということを
除いても…

…誰かが我々を
見つけてくれる
こともない…

…誰かが我々を助
けてくれること
もない…



グレンダイザー
からスペイサーへ：
人々の場所を確認して、
大至急戦場から
避難させるんだ！

了解！

この悪夢を永遠に
終わらせてやる！

デザ
キック！

3時の方
向から
ミニフォー編隊
が。

甲児君、ひかるさん、
マリア、任せたぞ！

了解！

マリン
ミサイル！

スパーク・ボンバー！

サイクロンビーム！

大介！
円盤獣が反撃
するぞ！

触手に気を
つけるんだ！

動けなくされ
てしまうぞ！

ハンドビーム！

大介、
いかん…

撃つのを
やめろ！

何故です、
父さん？

円盤獣のシール
ドを見ろ！
ベガトロン
センサーだ！

…お前に撃
ち返すぞ！

アアアアア!!!

撃ったビーム
は全部…

甲児、ひかるさん、
すぐ下を見て！

みんなが倒壊
したビルの間で動
けなくなって
るわ！

円盤獣の方に
しか出口が
ないの！

マリアちゃん、
何をするんだ！

だから作ら
なきや…

ドリル
スペイザーが一番
得意なことよ！

甲児、
ひかるさん、
援護して…

ミニフォー
の編隊を妨害
して！

将军…

奇跡だ！

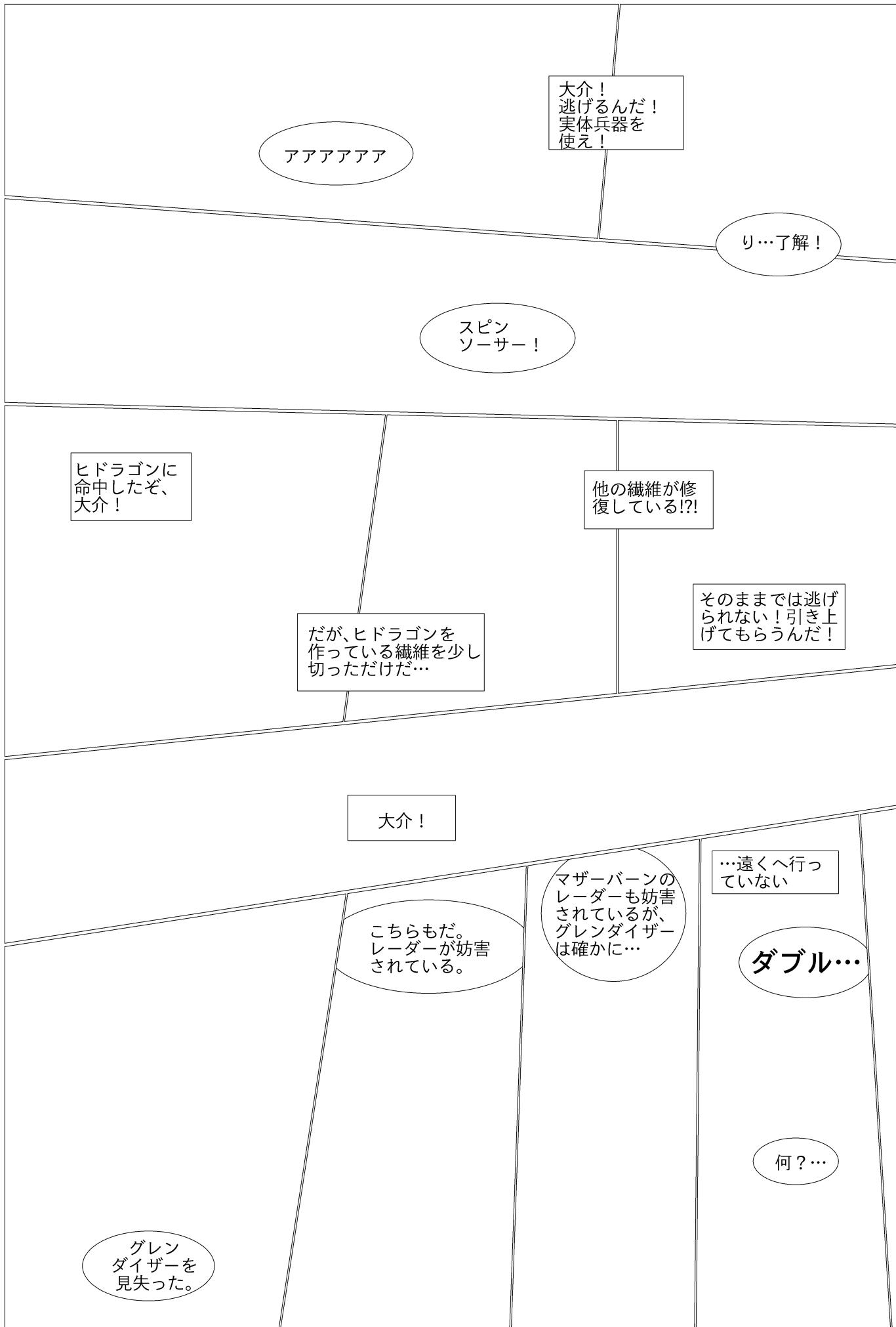
多大な犠牲を
伴った奇跡だ！

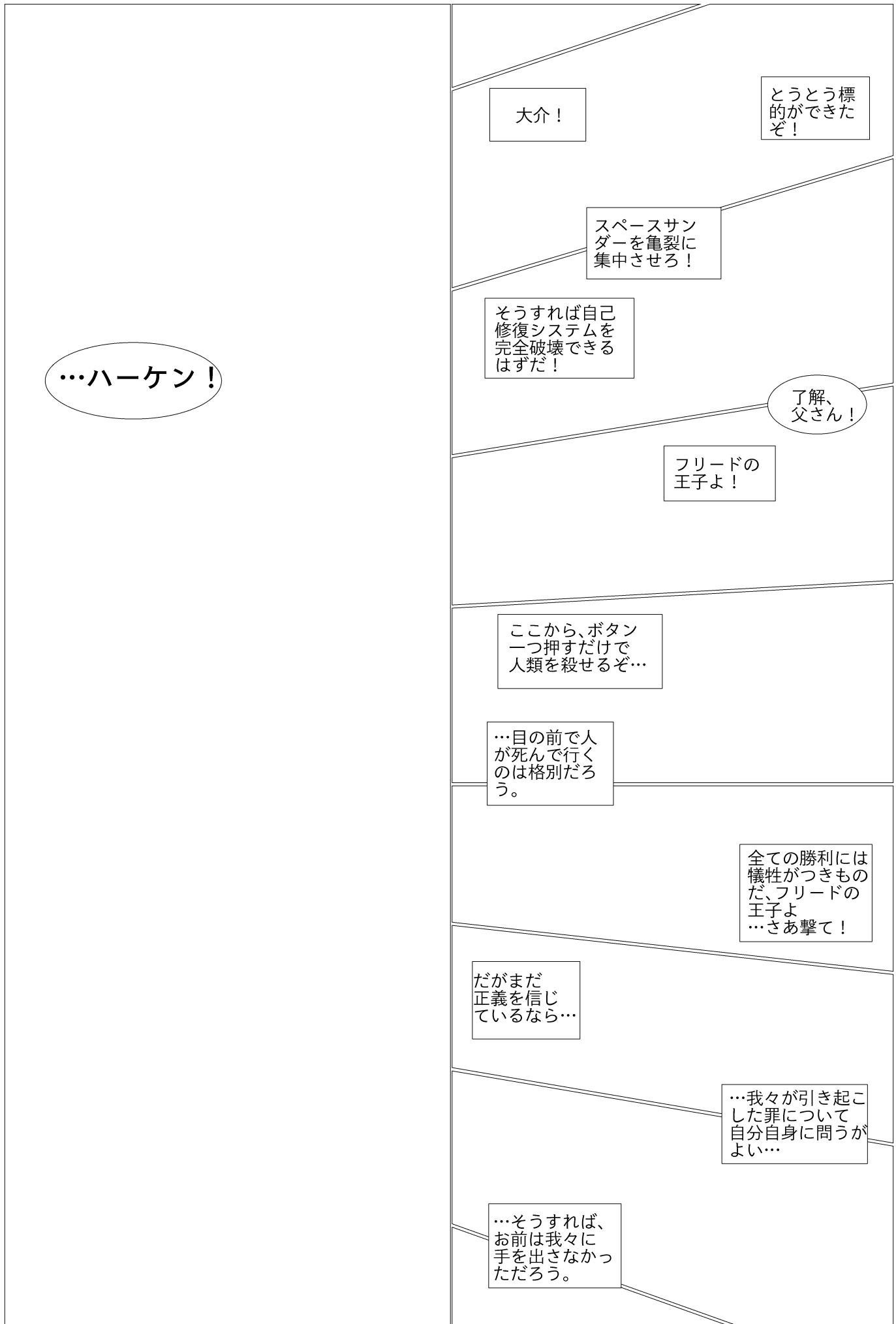
あの機体は
数分で我々に
脱出用トンネルを
掘った。

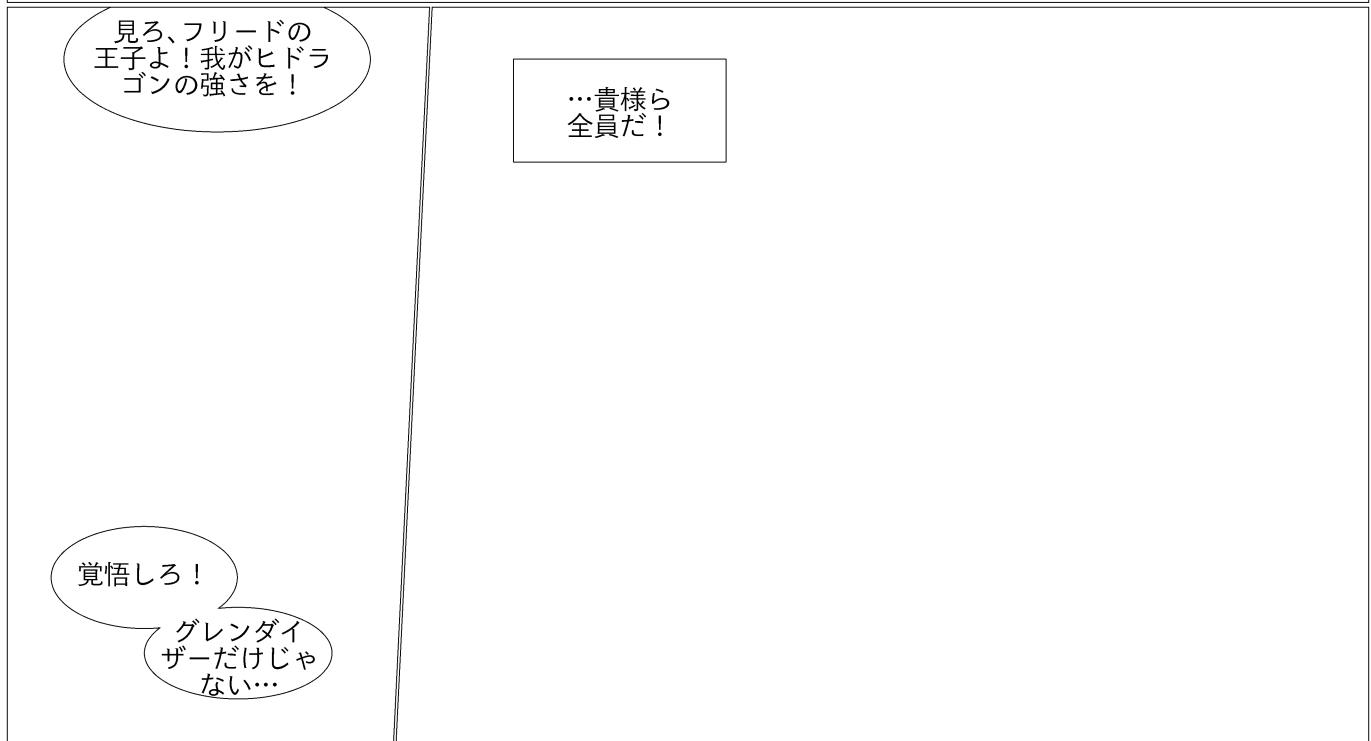
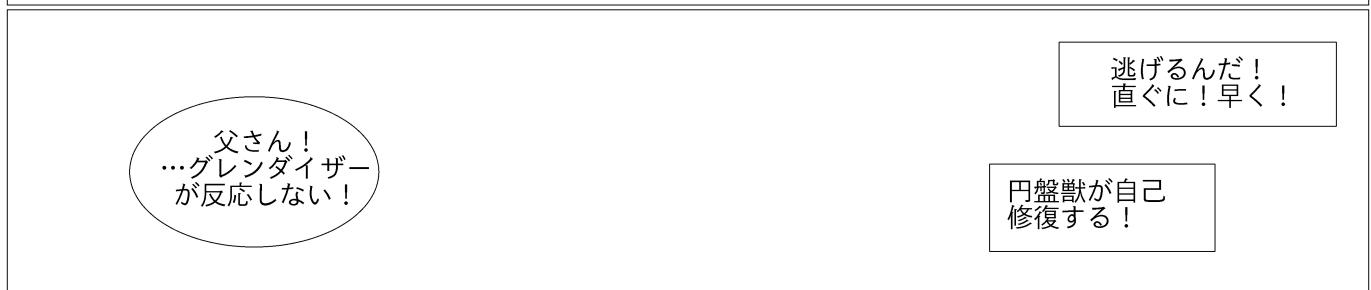
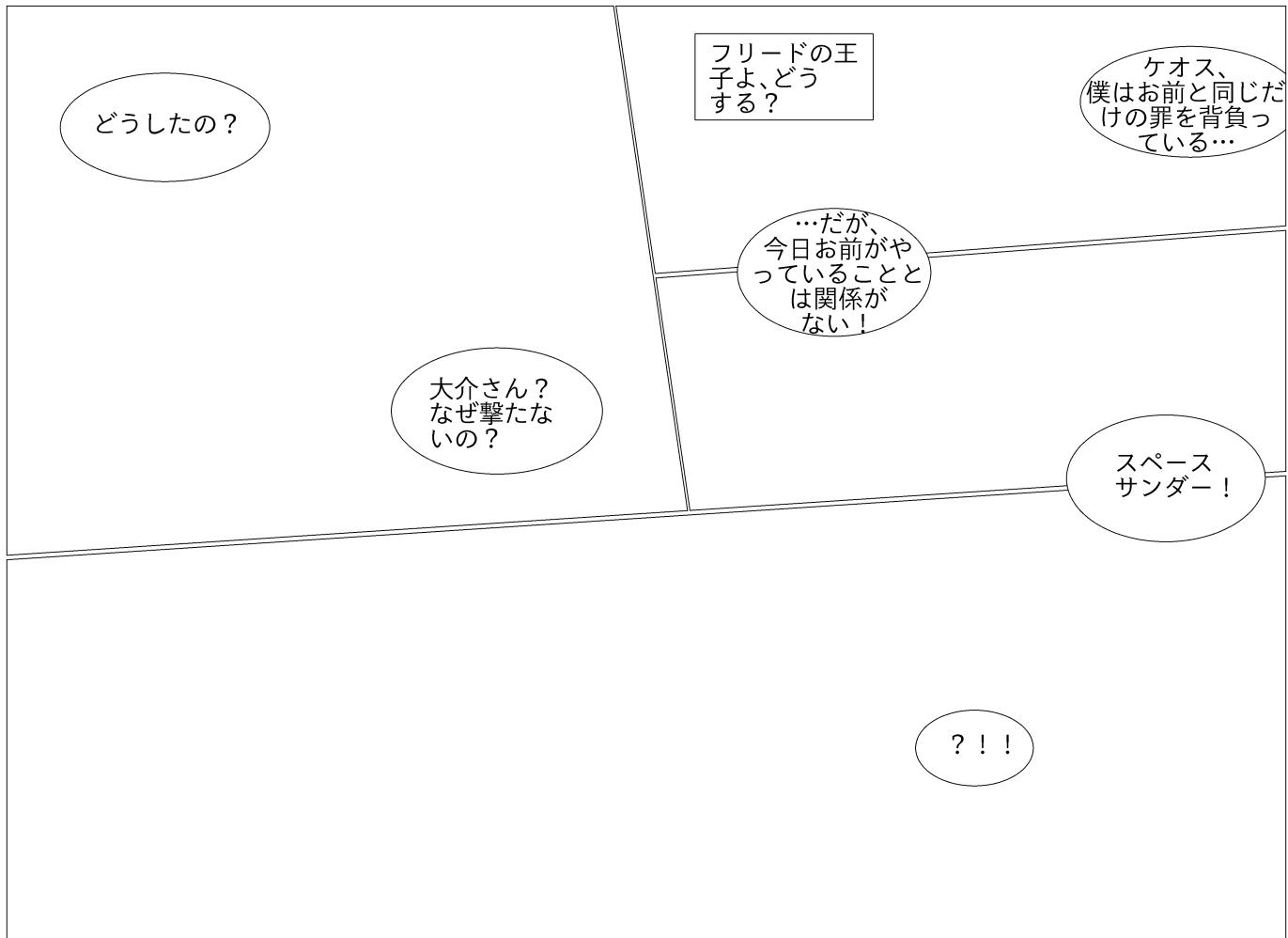
何て
パワーだ！

しかし、
長くは通れない
だろう…

市民達を
急いで通す
んだ！







デュークが殺されてしまう！
助けなきや！

距離があり
すぎる！

今度は
こっちの
番だ！

後ろからミニフォーが
多数迫っているぞ、甲児
君!!!引き上げは無理だ!

ダブルカッター！

?!!!

ダブルカッターを
通過させやがった！

頼むから！
逃げるんだ、
大介！

そいつは形を即座に変えられるんだ！

大介さん！

待って、
大介さん！
来たわ！

ひかるさん！
だめだ…

…後ろに！

攻撃が当た
ったわ！

エンジンの出力低下！
安定させられない！

消防システムが故障した！
火がタンクにまわったわ！

編隊を組み
直すぞ！

どう
しよう！

狭すぎるわ、
甲児君！

ひかるさん、地形を利用
するんだ。降下して、俺達
がミニフォーを墜とす間、
ビルの影に隠れるんだ。

他に援護の方法
は無い！高度を
下げる！

川に入るつもり
はないんだけど！

君は一番
強い女性だ、ひか
るさん…誰も君を
止められない、
もちろんマリン
スペイザーも！

敵は全滅
させた！

着陸は
安全だ！

みんな
ありがとう

行くしかなさ
そう…マリンス
ペイサーを制御
できない！

やるんだ！

マリン
スペイサー…

…ダイビン
グ・ゴー！

ミニフォーを擊墜
したら、兄さんを助けにいかないと！

ひかる
さんもね！

ひかるさんは
見えるかい？

だめ！
何も！

マリンスペイザー
はダメージを受け
ていた。だけど…

?!!

危なかった
わ、みんな…

力づくで
お前達は我々を
侮辱した！

…でも、
エンジンの再
起動がうまく
いったの！

行きま
しょう！

力づくで、
お前達は勝ったと
思ったの
だろう！

力づくで
滅ぼしてやる！

力によって、
我々は仲間を
取り戻す！

…この地球を！

力によって、
我々は奪い
取るのだ…

させるか…

スクリュー
クラッシャー…

…パンチ！

もうその手は
通用しないぞ、
フリードの王子！

お前を運命から
逃れさせるものは
もう何もない。

「何も？」
いいえ…

…私たちが
いるわ！

お前達には
生き延びる機会を
十分に与えてやった！
受け入れるべき
だったな…

お前達に
ヒドラゴンは
倒せない！

そうよね。
でもこの場合
は…

…止める
だけよ！

また小バエ
どもか！

マリン
カッター！

時間の無駄
だぞ、地球人
ども！

ダブル
カッター！

? !

？！？

オオオオオ！

ドリル…ドリル
スペイザー？

兄さん、甲児が
すぐ後ろよ！

翼につか
まって！

スペイサー全機
は研究所に
戻るわ！

フル
スロットル！

ヒドラゴンが
ずっとこのビル
の下にいるわけ
じゃないでしょう
けど…

将軍…奴等は遠くへは
行っていません、まだ
捕まえられます！

だめだ。
ベガトロンの量が少な
すぎる。

我々はマザーバーン
に戻ってヒドラゴン
を再生しなければ
ならない。

なぜ富士山から
取らないの
です？！

ボーリング機を置けば、
数時間で全ての作戦に
十分なベガトロンが
得られるのに！

数時間あれば、
軍とグレンダイザー
が不利な状況から我々を
攻撃してくる。その危険
をおかすわけにはいかない。

しかし…

ケオス！

我々はベガ星
最後の生き残りとなり
うる。これは大変な
名誉なのだ…

…そして義務でも
ある。お前がどう思おうが
怒ろうが…

…従え！

奴等が
去って行きます、
将軍？

…ただの
休息に過ぎ
ん。

ああ、だが
勝ったわけ
じゃない…

第8章

団兵衛の戦争

あれですよ
父上！
もうすぐです！

吾郎や…

…遅かった
かもしれん
ぞ…

スクリュー
クラッシャー
パンチの
片方だ…

自動操縦で
研究所に戻るしか
なかつたはず
だけど…

じゃあ…
みんなはどう
したんだ？

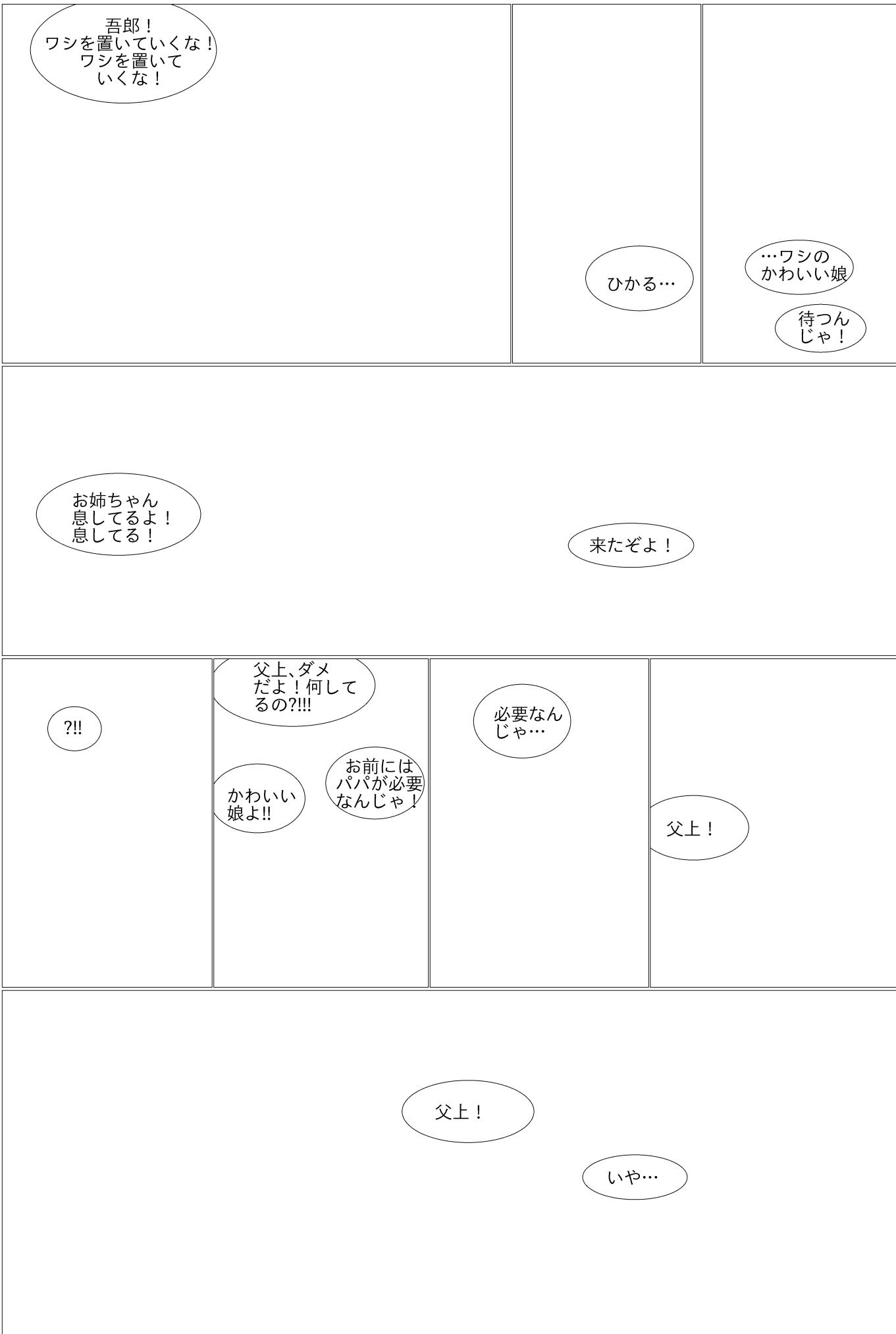
吾郎！
あれを見ろ！

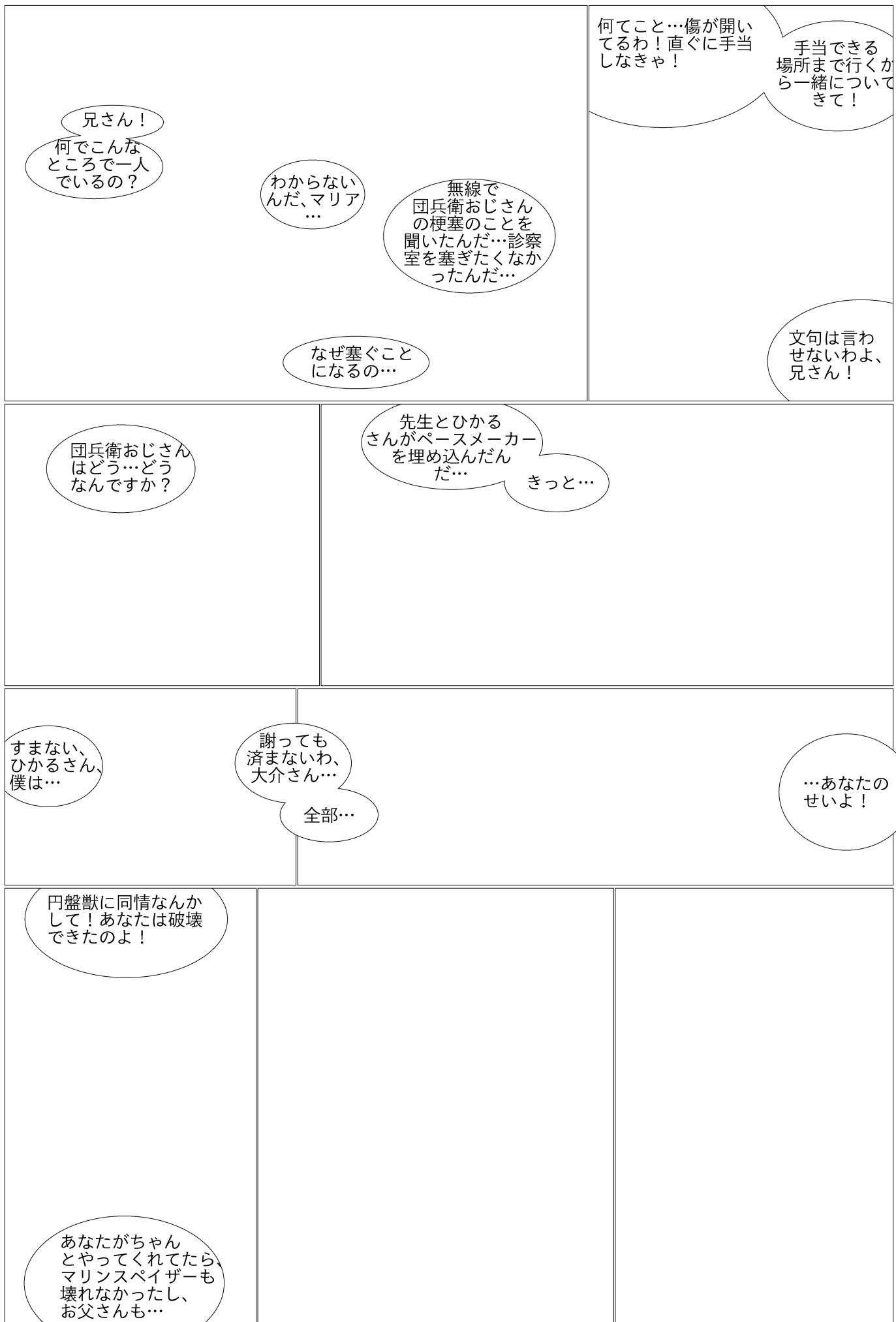
…スペイザー
だ！

だけど…一機は
エンジンに問題
がある！

高度が
下がって
る…

ひかるじゃ！





考えを整理
するのに、これが
必要なんじゃ
ないかね…

弾ければだけ
ど、きっと…でも
もうできない。

団さんの容態は
安定している。昏睡状態
だがね。研究所にあるも
のを使ってできるだけ
のことはやった。

あとは、団さん
が意識を取り戻
すのを待つ
だけだ。

グレン
ダイザーの
ようにな…

グレン
ダイザー？

そうだ。グレン
ダイザーの問題も
またその「ハート」
だった。この場合は
操縦者の問題…

…お前だ。

脳指令のおかげで、
お前はつねにグレンダイ
ザーと影響しあっている。
私は機械かシステムの不具合
をみつけようとしていたの
だが、間違っていた。実際は
もっと簡単な問題だった
のだ。

グレンダイザーは
沈んだままもうこれ
以上は機能しない…
お前ももう勝利を
望んでいない…

…なぜなら
お前はもう勝つこと
に意味を見いだせ
ないからだ。

父さん…

本当は、
フリード星で
…僕は勝
った。

…そして
全てを失
った。

最初、僕は死ぬと思っていた。

多すぎる敵、強すぎる敵、そして僕は…疲れ果てていた。

どんなに強く攻撃しても、僕の中で小さい声が繰り返し聞こえ続けた。何のために？侵略は絶対に止まらない。地球で、フリード星でお前がどこに行こうとも、奴等は必ず戻ってくるぞ！

何年もの間、息をするように戦つてきたので、僕は持ちこたえた。

…しかし、敗北は避けられなかった。

フリード星は2度目の敗北を迎えるようとしていた…

僕達の希望が全て灰の中に消えた時…

…僕はそこにマリアを見た。

何も感じなかった。希望も、恐れも…

…怒りだけが残った。

全て

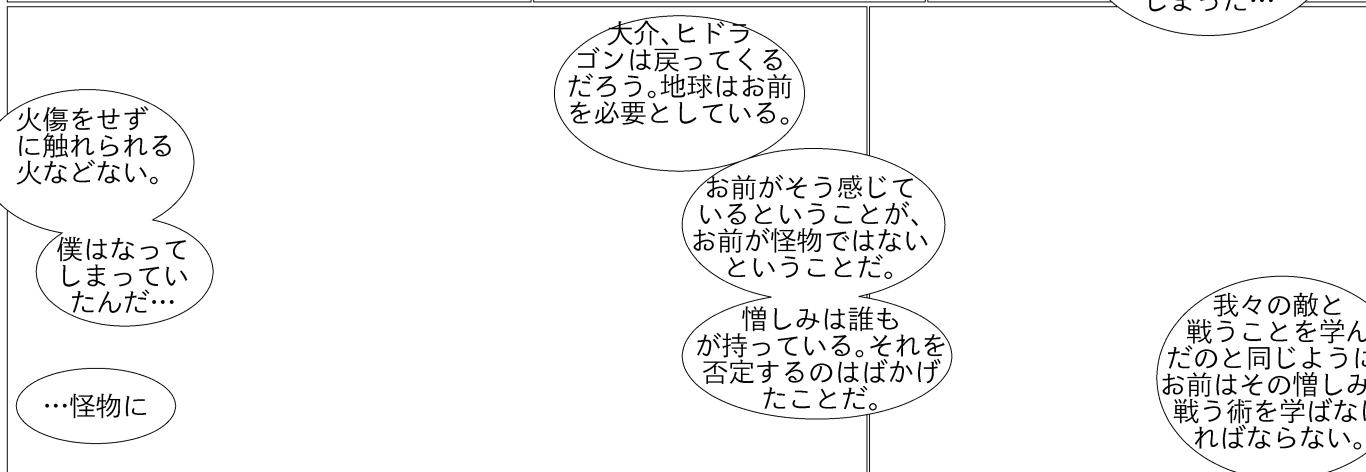
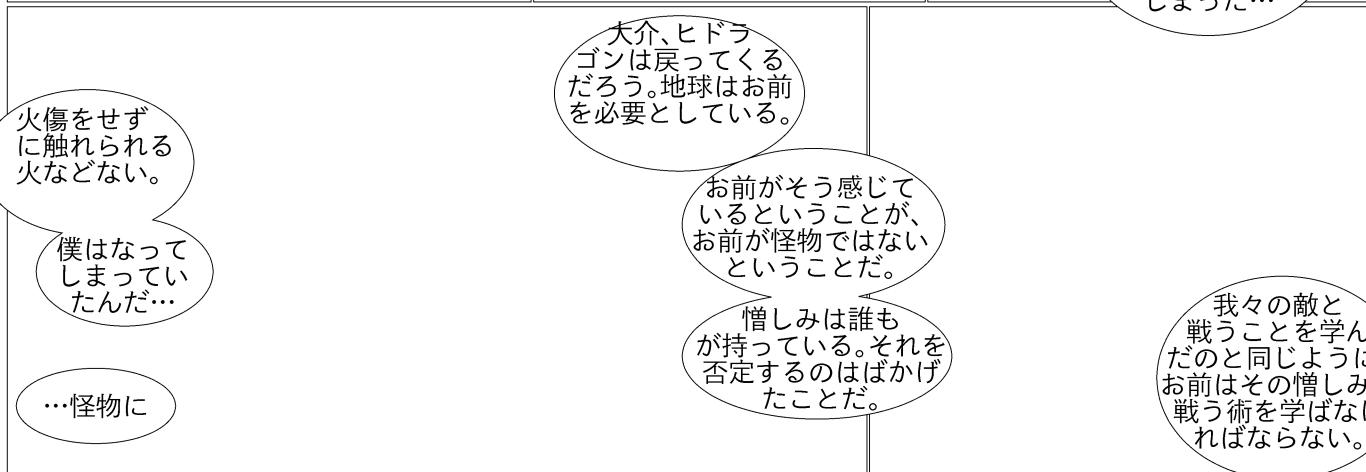
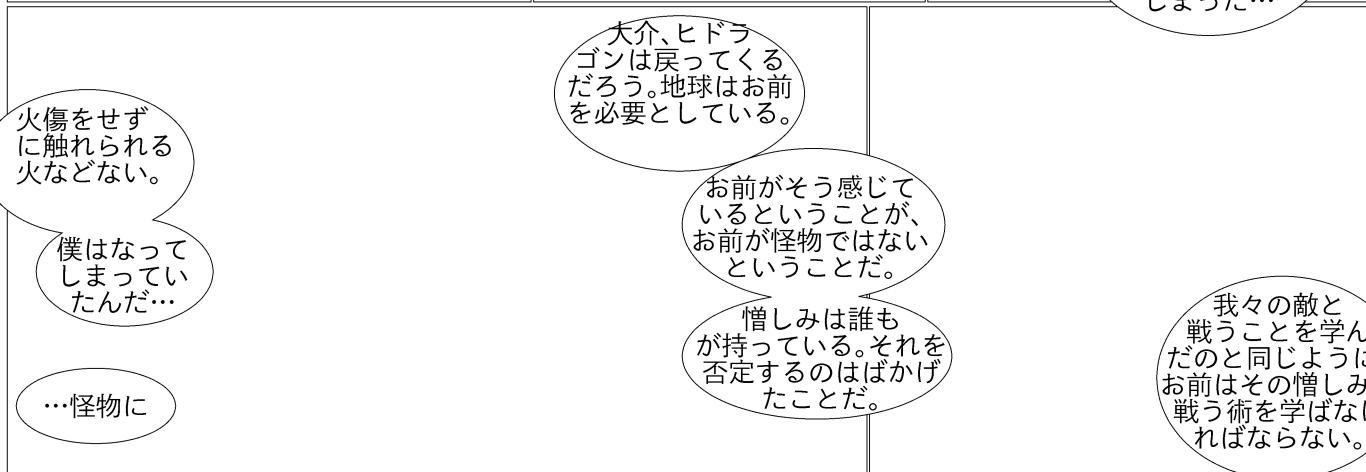
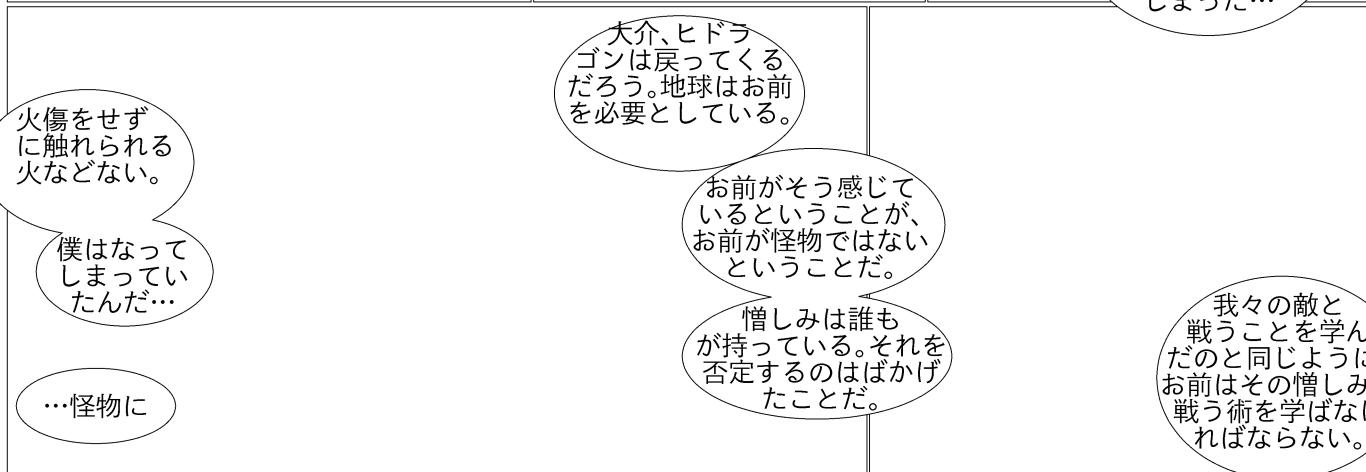
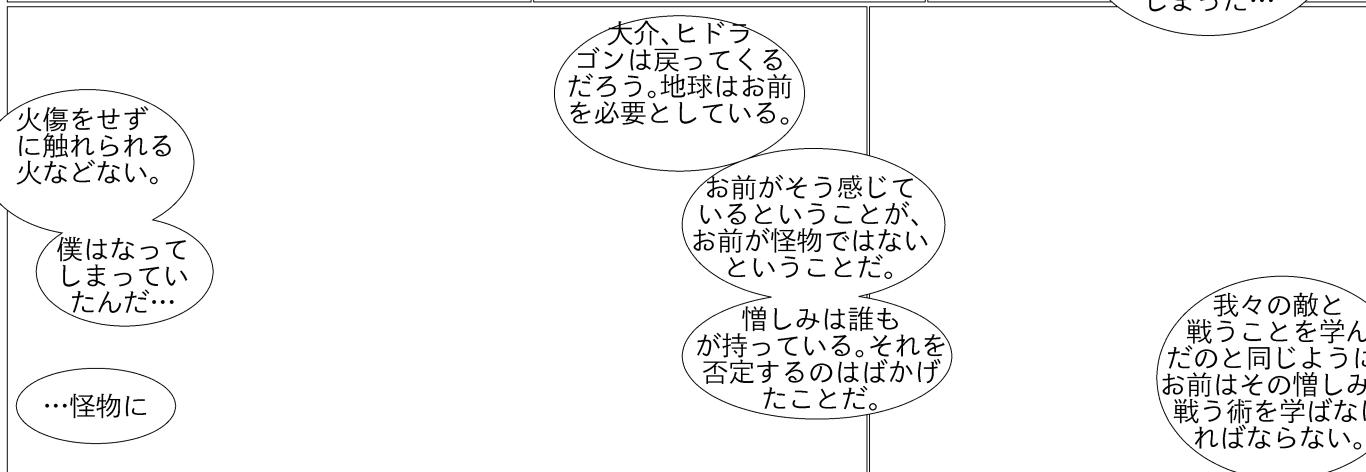
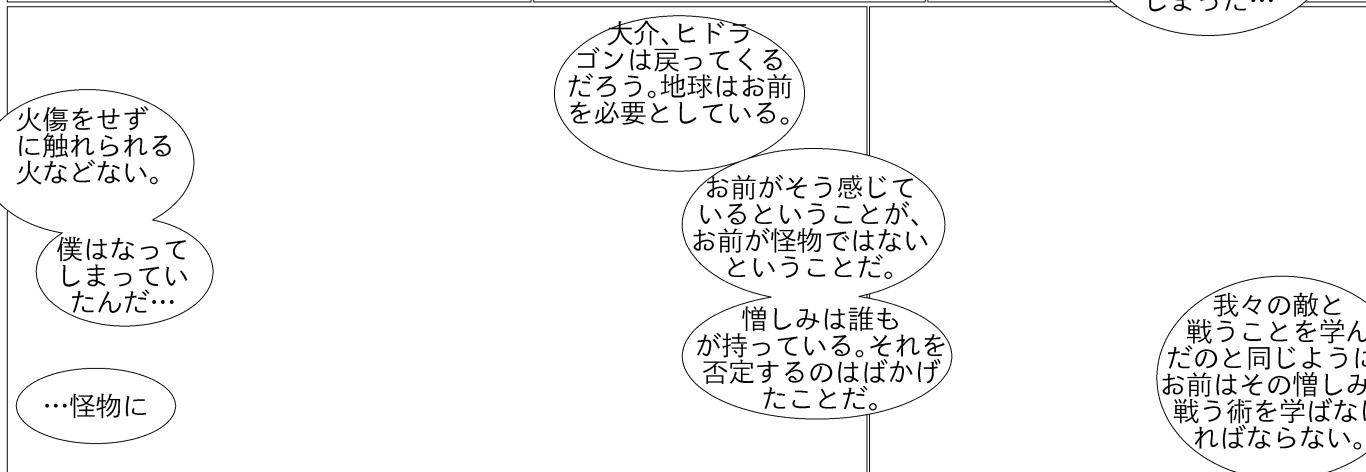
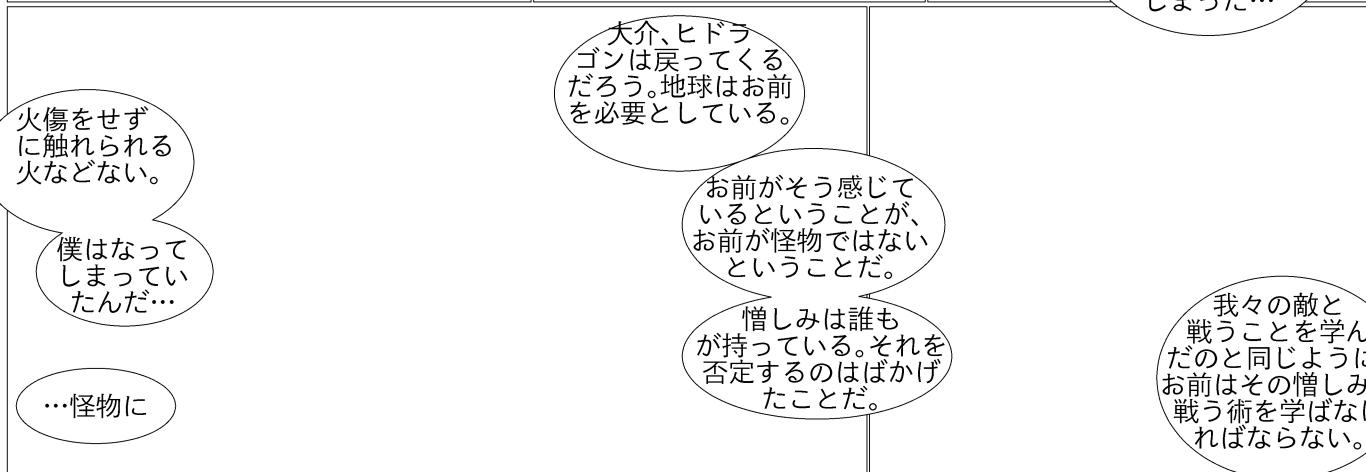
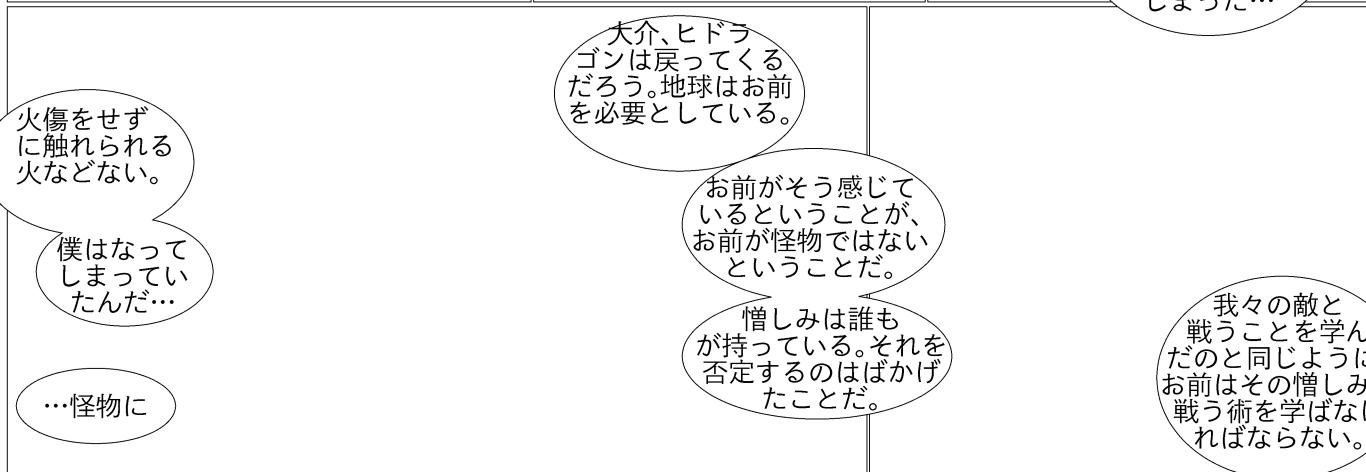
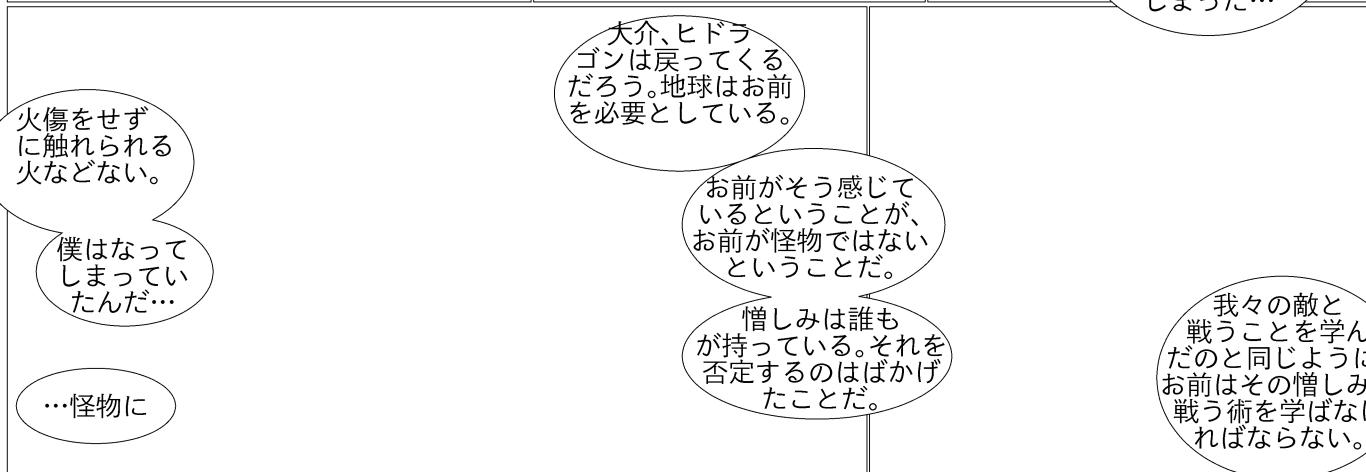
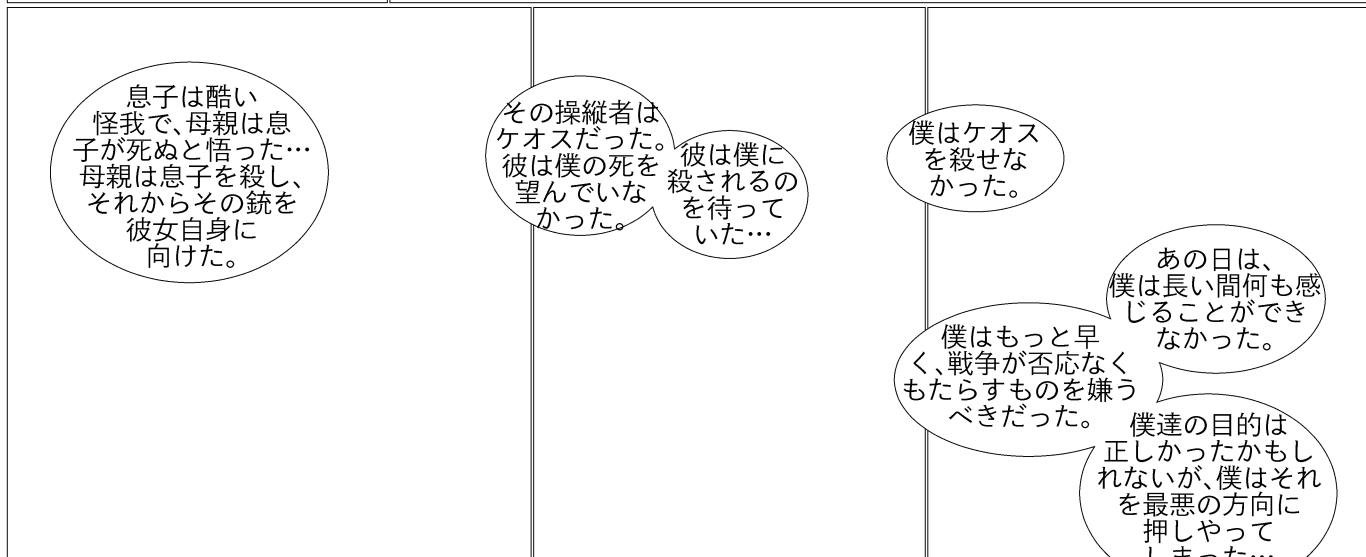
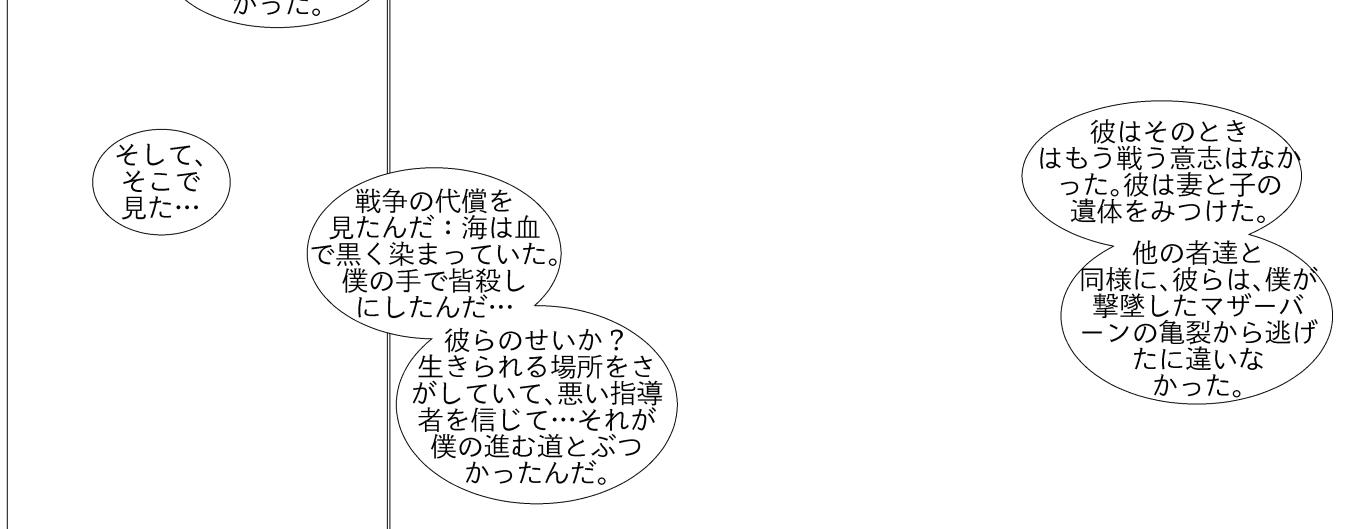
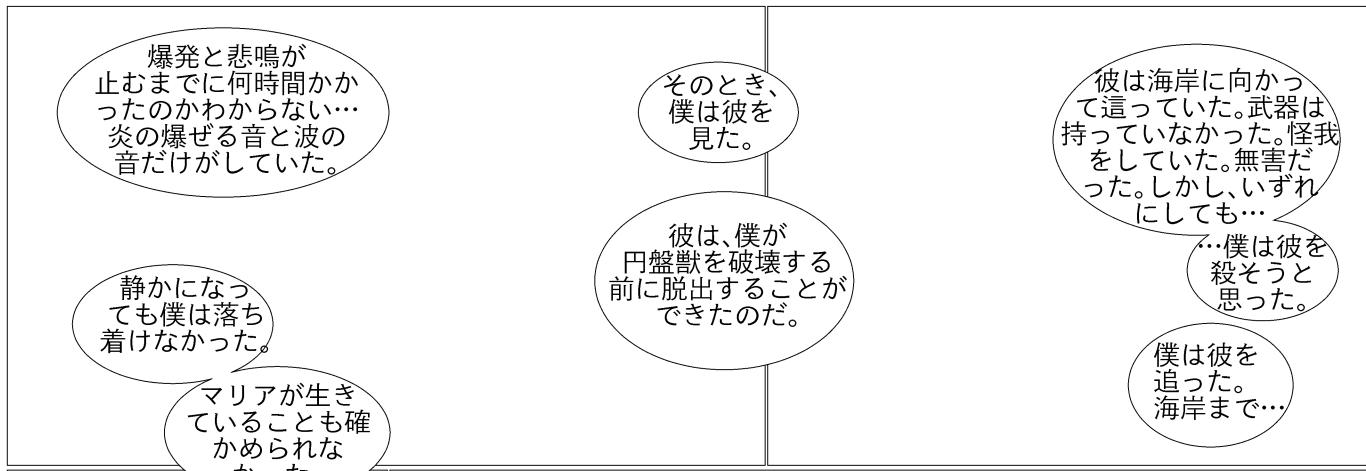
絶対の

もう、残ったフリード星人を助けたいとも、妹を助けたいとも思わなかった。否…

虐殺者どもを殺したいだけだった。

全て！

グレンダイザーは、攻撃を当て、当てて、当てまくった。



大介…

…君が探して
いたものをみつ
けたと思うぞ…

一人で、
かい？

戯言だな！
僕達が居なかつ
たら、円盤獣みたい
になっちゃって、
絶対に良く
ないぜ！

別の誰かが
スクリュークラッ
シャーパンチを失った
のでない限り、それ
は僕達のものだ！

大体、自分で
修理するなんて、
「王子様」のする
ことじゃない
だろ。

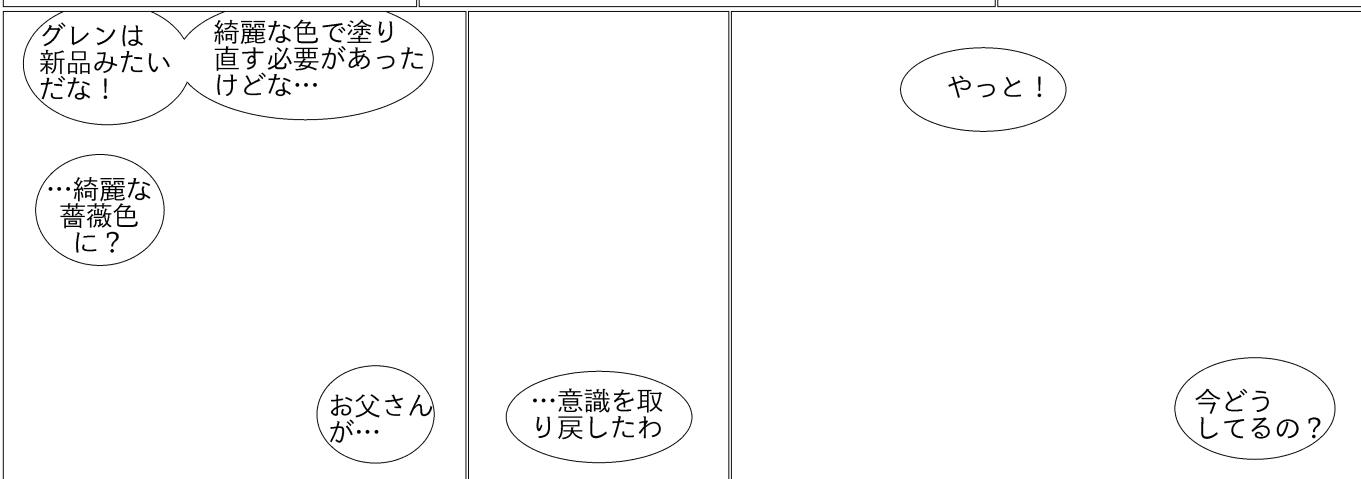
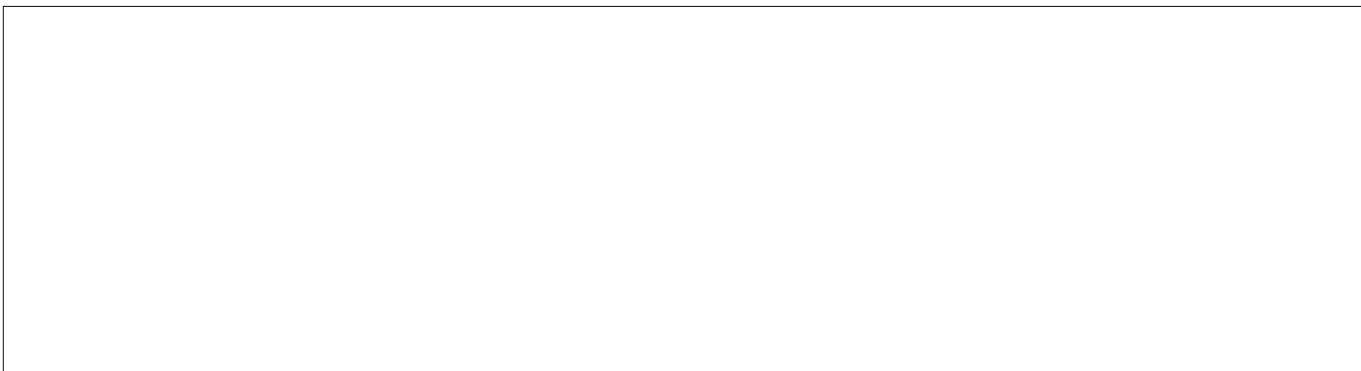
ええ？
だけど…

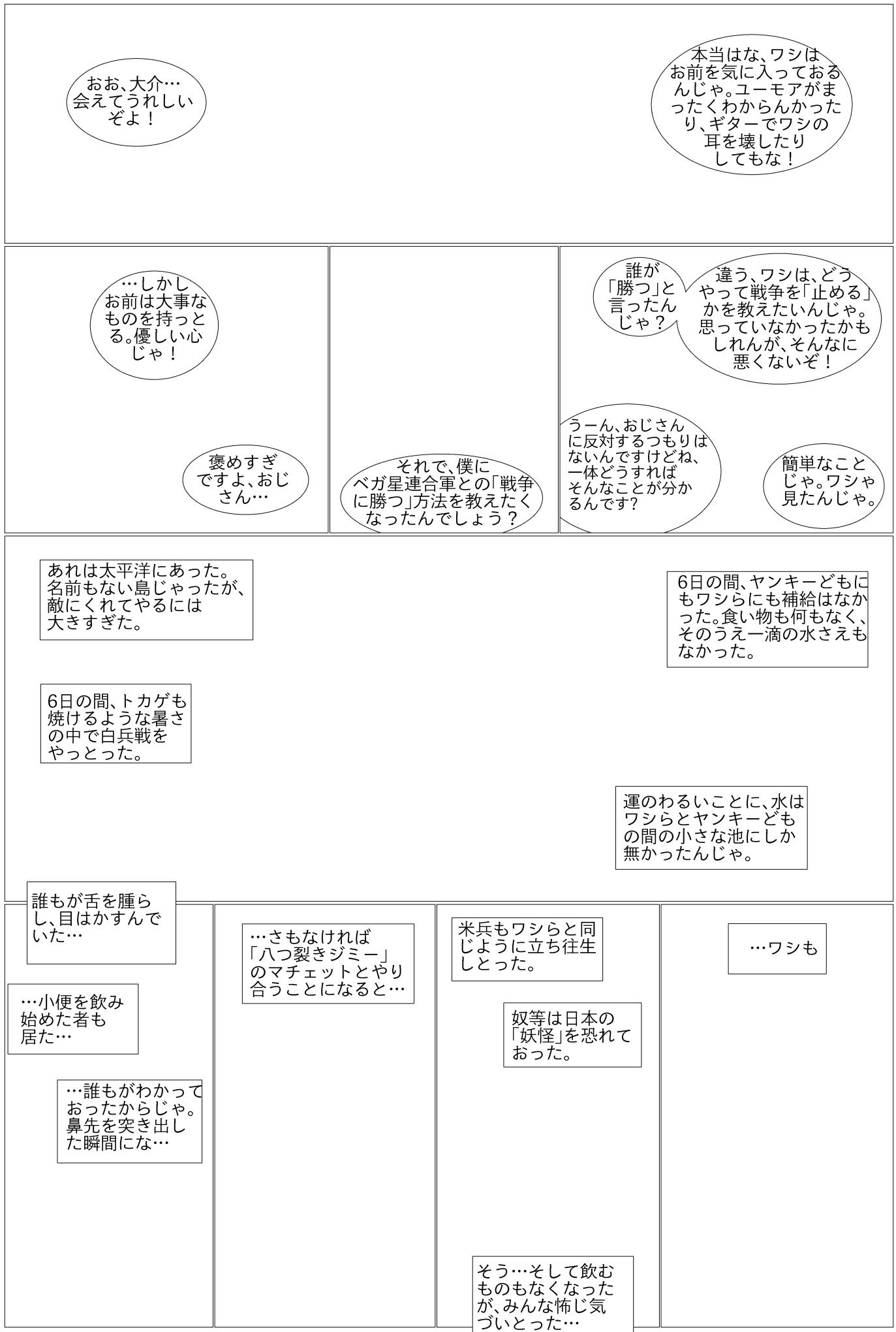
アハハ、気に
しないでくれ、
番太君。冗談
だよ…

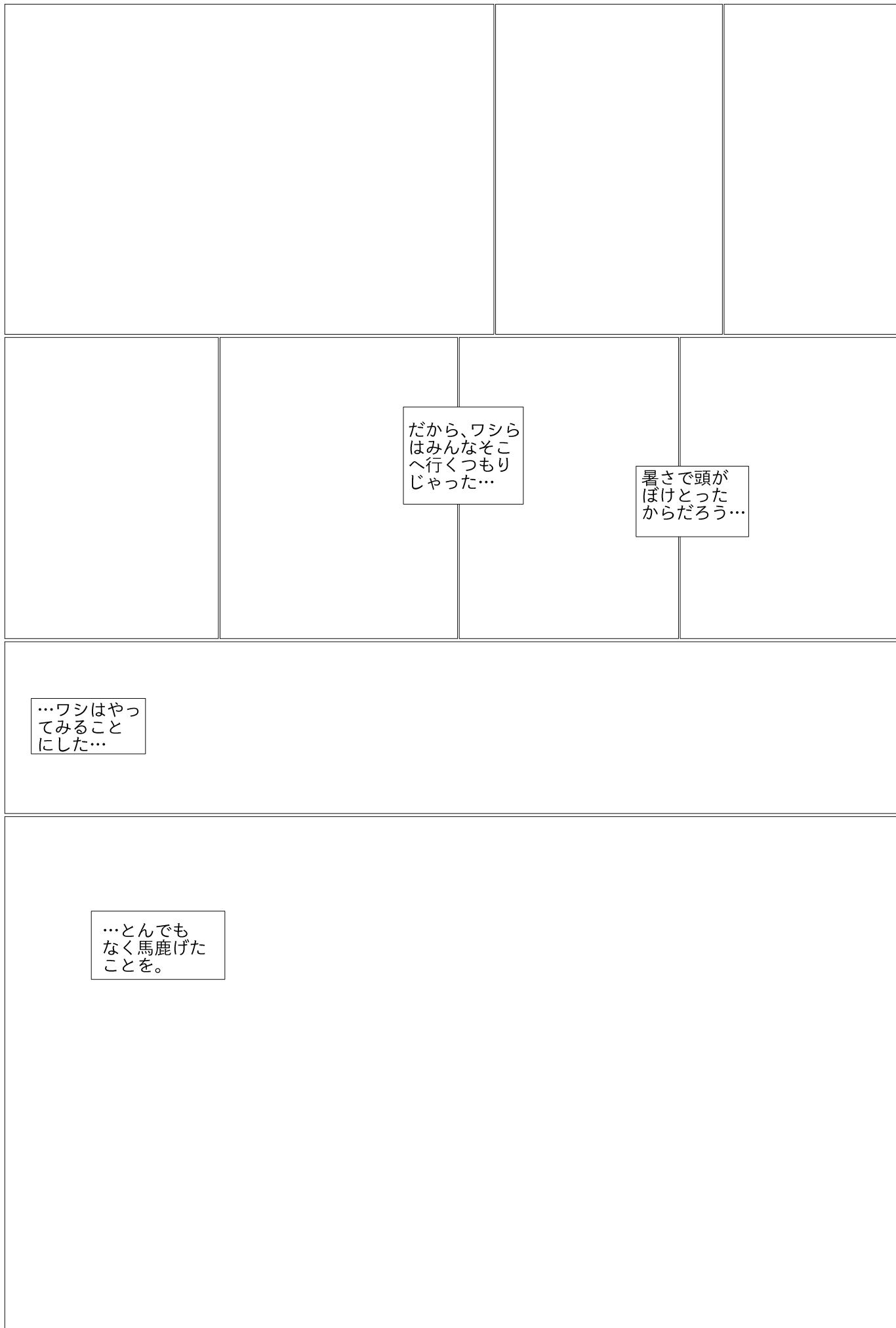
持って来て
くれてありが
とう。修理
するよ。

ヒゲを剃った
から、シラミを移さ
れる心配もなく
なったしな！

簡単に言うとね、
兄さん、もうちょっと
私達を受け入れてほ
しいのよ！







もしあの
ジャップが俺達の池
で飯盒炊飯するため
に現れたのなら…

放って
おけ！

その日は一発
の弾も飛ば
なんだ。

その日は、兵隊は
みんな、日本人も
アメリカ人も、同じ
池の水を飲んだ。

全員生き残
ったか、つ
て？

いいや、
戦争じゃった
からな…

じゃが、彼ら
が死ぬのはもつ
と後になった！

大介や、
恐れていたので
は平和は来
んぞ。

恐れていた
のでは…

地球に降りた
がっとする宇宙人ども
は怖がっておるので
はないか？…グレ
ンダイザーを！

グレンダ
イザーと…
お前を！

…

第9章 「デューク・フリード！」

僕の
友達…

…あなた
だけが…僕
の家族だ…

…みんなを
同じ目に遭わせ
はしないと。

…どうか許
してほしい

他に道は
無いんだ。

あまりにも
多くの苦しみ
を見た…

あまりにも
多くの死を
見た…

僕は誓う…

デューク・フリード！

グレン
ダイザー
ゴー！

警告！

警告！

グレンダイ
ザー接近！

地球大気圏を抜け
て我々の方に一直線
に向かってきます！

何だと！ヒドラゴンは
ベガトロン不足で動かな
いぞ！戦う準備はでき
ていない！

ヒドラゴンが一度はほぼ
完全に彼をたたきのめし
たのに、一人で我々の
マザーバーンにやって
きた！気が狂った
のでは…

グレンダイ
ザーが停止
しました！

エンジン
停止……そして
武器も……

我々の照準器では、
武器システムが全く
使用されていない
ことがわかり
ました。

しかし、
デュークフ
リードはそれ
を知らない
のでは?!?

…あるいは、
思っているより
ももっと危険
かもしれない。
彼はベガ
大王の侵略に
勝った。一体何体
の円盤獣が…

まったく
わけがわか
らん…

ベガ星の生き残りよ、ベガの市民たちよ、僕はデュークフリード、フリード星の王子だ…

…僕は講和のために来た。

僕達は話し合う必要がある。

乗艦させてほしい。武器は持たない。

ええっ！ 罷だ！
きっと
そうだ！

グレンダイザーは我々の防衛圏の中だ… …残っているエネルギーを全て使って砲撃しましょう！

奴を殺すのにまたとない機会だ！

そうかも
しれない…

あるいは、
何もかも失うま
たとないチャンス
かもね…

息子は9歳…カシオールはベガ星人最後の子供だ！

もし、彼が、戦艦の中ではなく、命に溢れた星で暮らせるチャンスがあるなら、私はそれがほしい！

平和なら、私達はもっと子供を産める…

平和なら…

何？

その言葉は軍法会議ものだぞ、アルガイア！

いや、それは聞くに値する！

しかし…

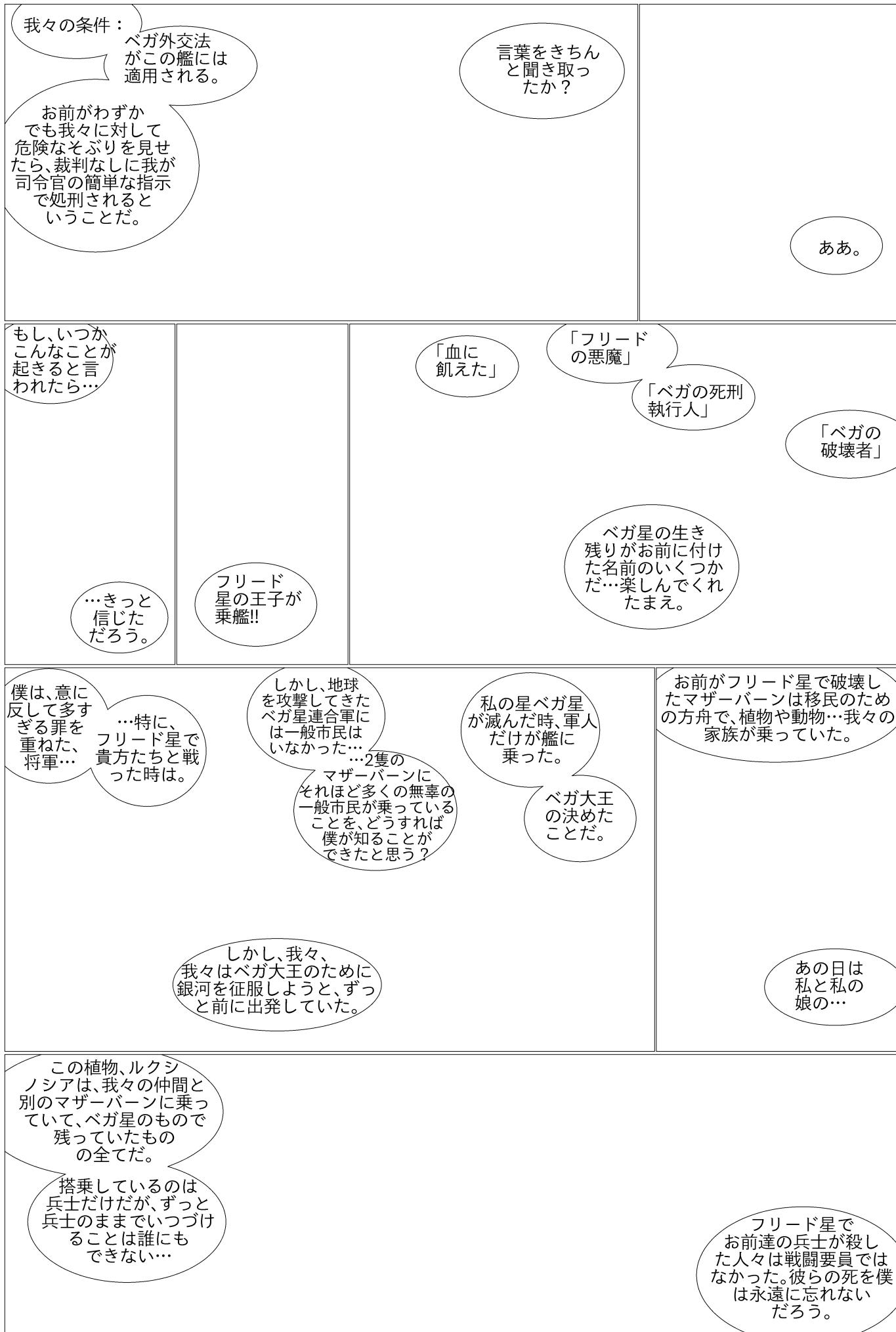
フリードの王子に、申し出を受け入れ、身の安全は保証すると伝えよ。

いつかお前はワシの後を継ぐだろう、ケオス。だが、その前に、お前はデュークフリードよりももっと危険な敵を倒さねばならぬ…

…お前自身の憎しみをな。

見ての通りだ…

…お前は歓迎
されていない、
フリードの
王子よ。



僕がここに来たのは、
忘れるためでも許すためでも
ない、未来を作るためだ。
恨みや憎しみは何も
作り出せない。

だから、これは、
貴方たちを非難したり
脅したりするのでは
なく、誓いだ…

…貴方たちが
平和的に地球を訪れる
なら、グレンダイザー
で貴方たちを守る。

貴方に土地
を与え、貴方の国民を
フリードの民と同じよ
うに守ることに、この
命を賭けよう。

あなたはヒドラコン
や武器を破壊しなけれ
ばならない。あなたは地
球上ではマザーバーン
を捨てなければ
ならない。

僕の命は今日
あなたに提供する絆だ。
明日はより多くのものを
貴方のために手に
入れよう。

貴方はそれを
望みますか？

フリードの王子
の約束に、我が民の
生存を委ねようとは
思わない…

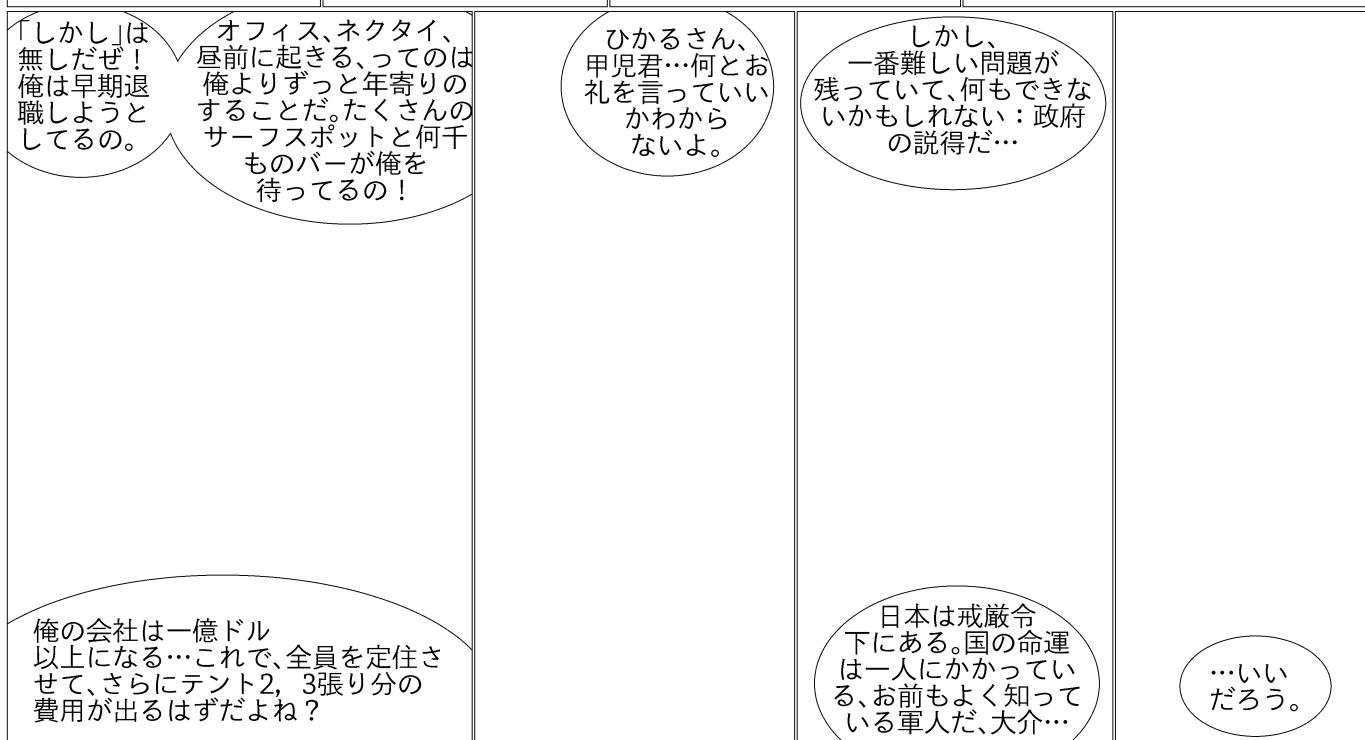
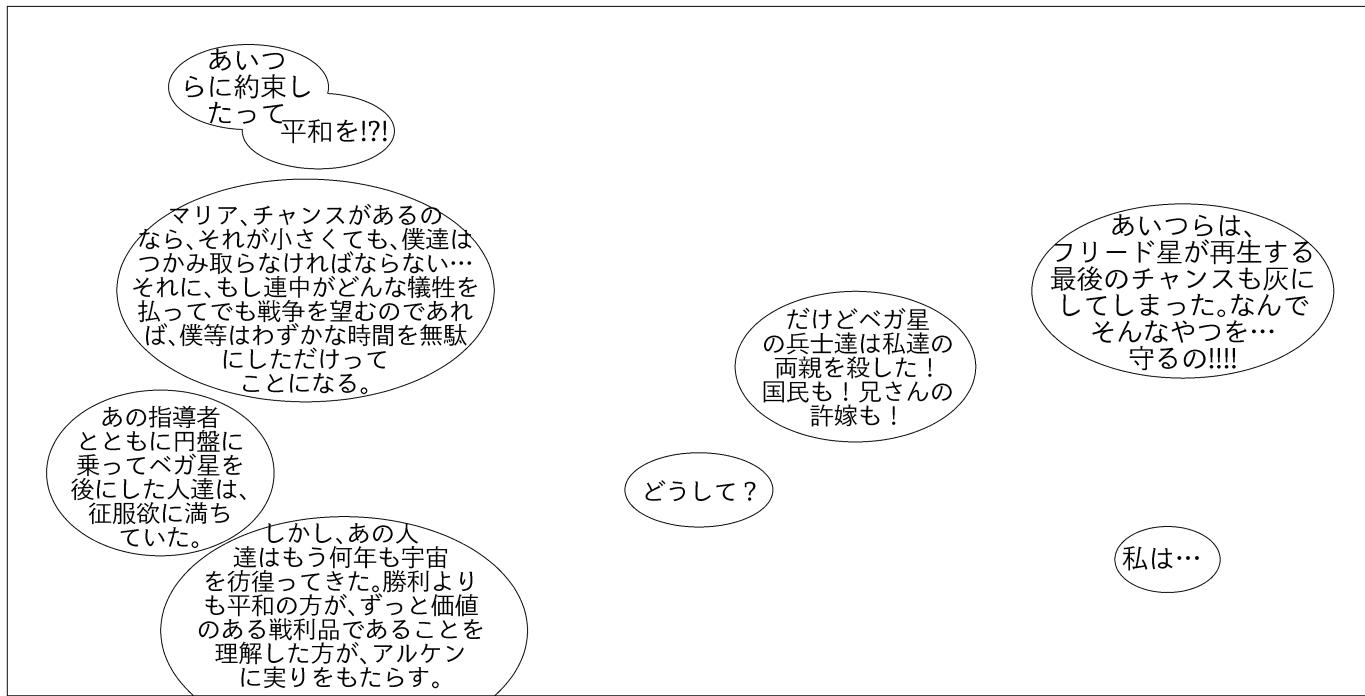
だが私は
お前の誓い
を聞いた。

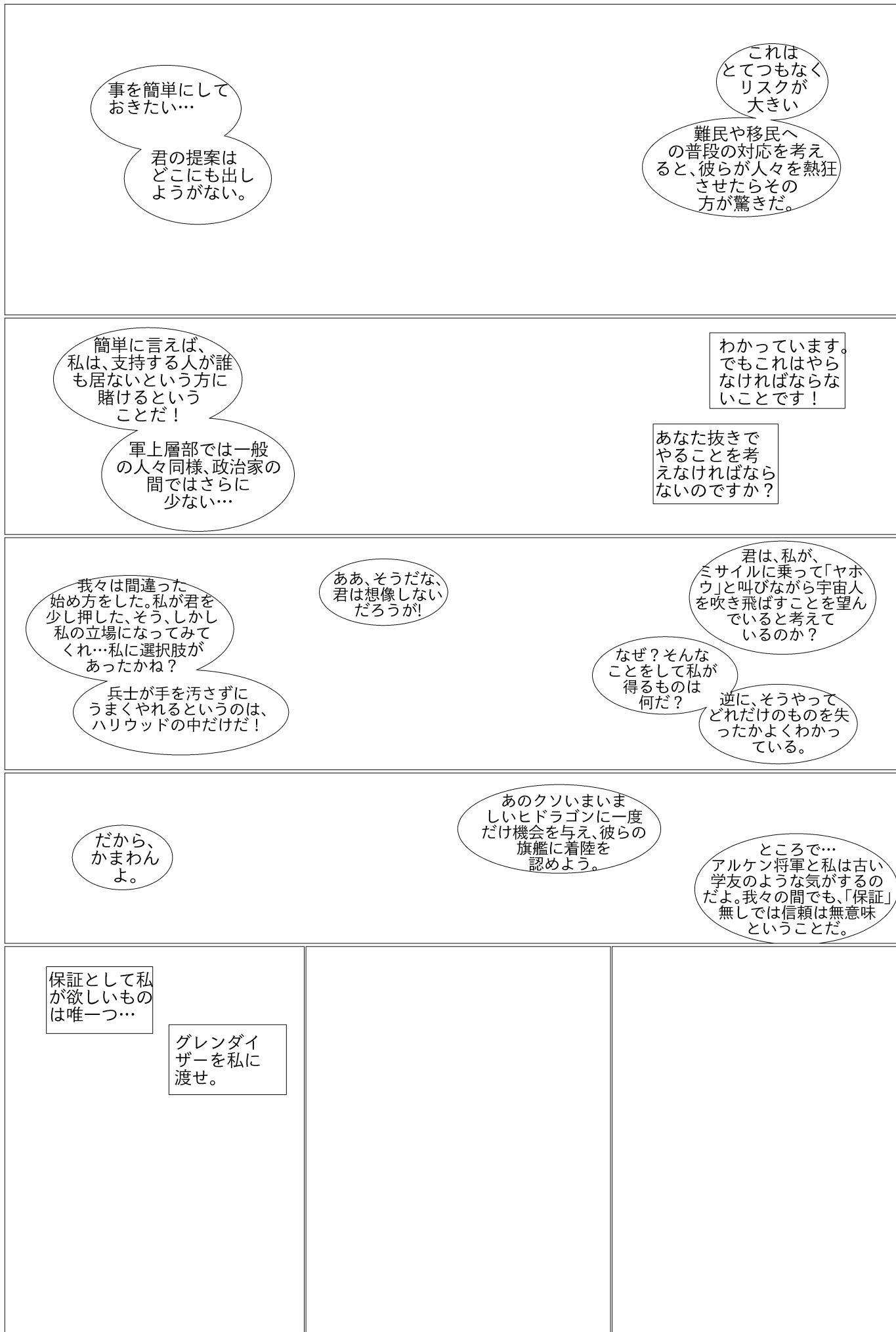
では、地球人が、
お前の約束を共有して
いるという明白な証拠
をお前に示さなけ
ればならない。

お前がこれ
を地上に植え
たら…

…そのとき、
平和について
語る時がきたと
私は理解
しよう。

我々の合意を
確実なものにするた
めに、このルクシノ
シアをお前に
託そう…





率直に言って…私達から1万キロメーターも離れたアルケンが、どうやって私達が花を植えたことを知るのかさっぱりわからないわ!!

それに…甲児君が何年も苦労を全部背負ってきた会社を売る気になったというのもよくわからないの！

特に、あなたが利益を寄付しようとしている相手は、昨日はあなたを殺そうとしていたのよ！

この前にベガとの戦争が終わったとき、俺は安心し、自由で、幸せになれると思った…そして俺は一人で退屈していることに気づいたんだ。何百万もかけて会社を設立して、最初は気晴らしになったさ…本当に最初だけは。

実のところ、ここ数日間は、久しぶりに俺は生きてるって感じてるんだ。だけど今は、平和が戻ってくるならそれが続けばいいと思ってる。

わかるわ…

ところで、私、甲児君にお礼を言わなきゃ。それと、マリンスペイザーが墜落しかかったとき、もし私を助ますのでなかつたら…あなたは、あなたは何を言うつもりだったの？

うん…いや。あのときはひかるんを助けることだけ考えていたよ

君は、大介さんに嫉妬しない、って言おうとしていたんじゃないの？

そうね。

私？うーん、決してそんなことは。大介さんは年上の兄よ。あなたがが尊敬しているのと同じように。

それでも、同時に、みんなが何もかも君よりうまくやることで、君を悩ませているじゃないか！

「うまく」…誰一人彼と同じ土俵に立ててもいいことを知ってるでしょ。

あなたが表彰台に向かって一步を踏み出したことは十分知ってるわ。

そうかもしれないけど、いつも君は大介さんが一番じゃないか。

長い間…ためらっていたことは認めるわ。

ほんの最初の頃、
大介さんが牧場にやって
きたときは、彼は何も
かも失ってしまった
ようだった…

…年上だったにも
かかわらず、私には、
彼が、愛情に包まれる
べき年下の弟のよ
うに思えたの。

そうだったの?
…じゃあ君は他の
ことを…全く考え
たことがなかつ
たと?

ひかるさん!
甲児君!

あなたの
ように、大介さん
を年上の兄だと思
えるようになるま
で、長い時間がか
かったわ。

うーん…
あなたが何の話
をしたいのかわ
からないわ…

見てくれ!

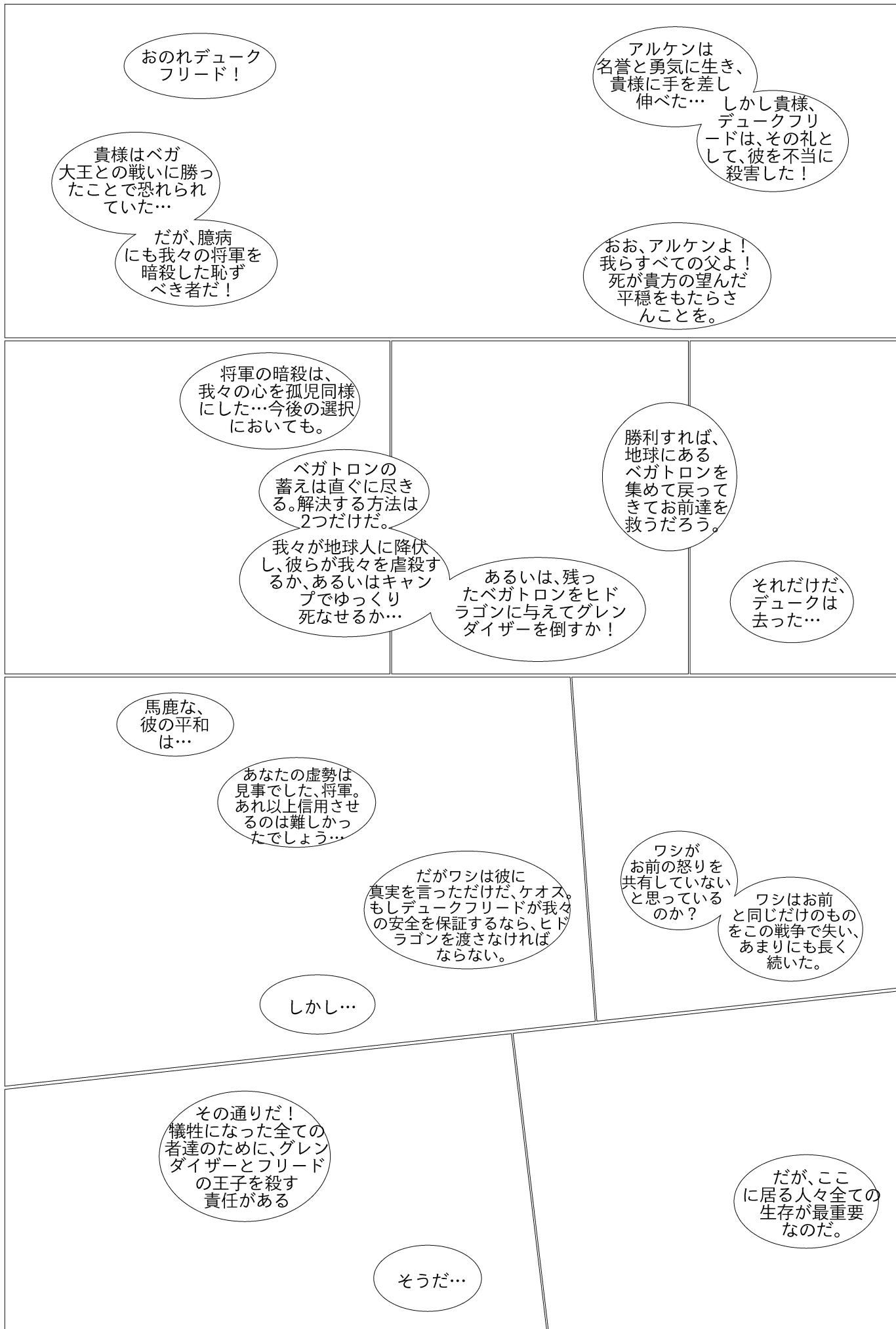
これが僕達の
平和のメッセ
ージだ…

我々を馬鹿
にしている!

…届いて
くれると
いいが

暗殺者が
最悪の侮辱を送
ってきた…

…犠牲者に。



ケオス？

お前は…お
前は狂った
のか？

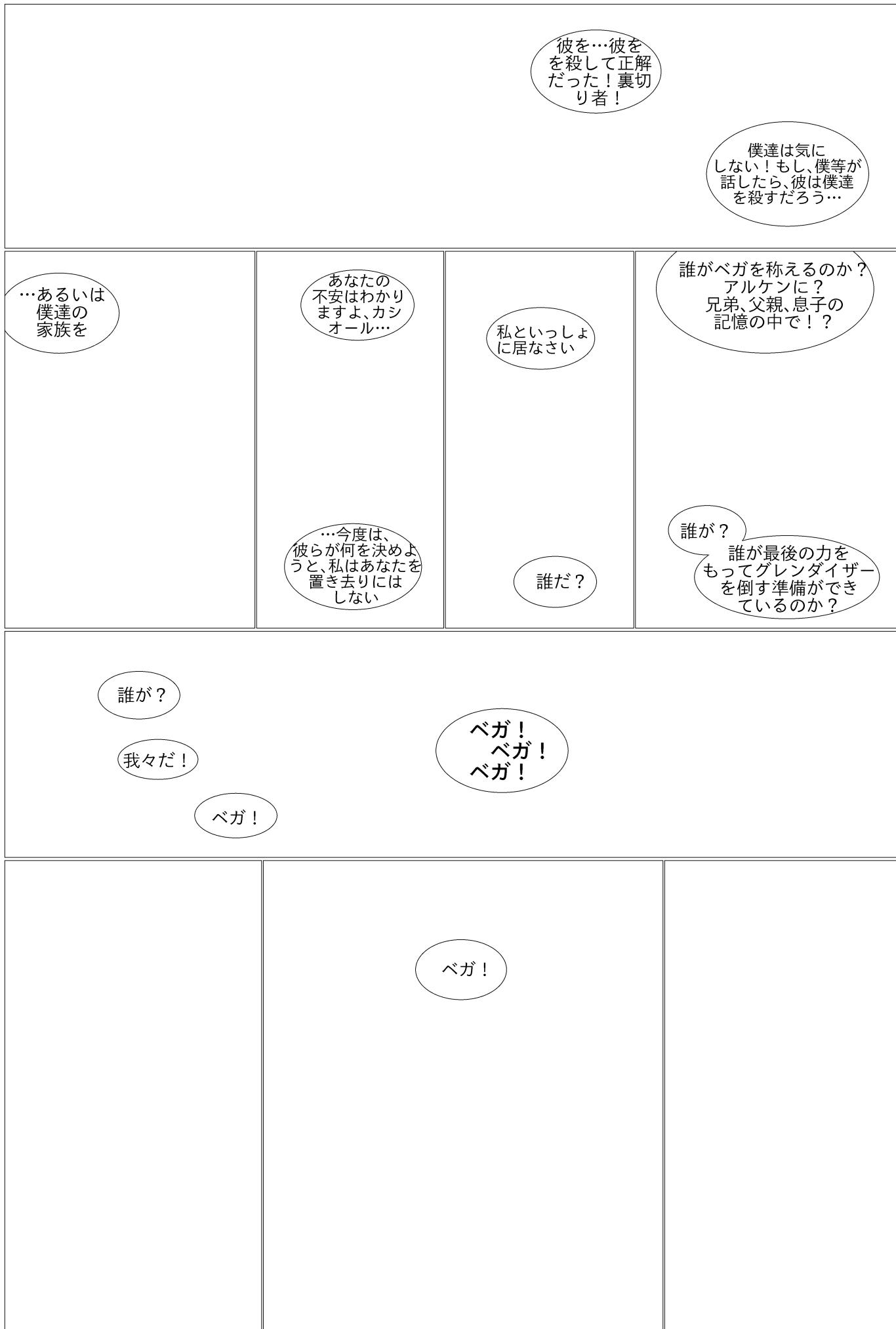
そうだ

私には、我
らの大義に背く
ことは問題では
ない！

いまいましい
デュークフリードが
卑怯にも我らが將軍
を逃げる前に殺害
したのだ…

もし私だ
けが彼に対して
防御できた
なら…

彼はその
前に私を撃
った…



第10章

平和もなく妥協もなく

いずれにしても、この日は、日本の、そして間違い無くこの星にとってさえも、歴史的な日になるでしょう。

富士山が1707年以来最も大規模な噴火をし、日本列島を横切るほどの火山灰の雲を吹き出しました。

軍は、ベガ星の残された兵士達が平和条約のため降伏してくるのを待っていると発表しました。

我が国と、そして間違い無く人類にとっての悪夢は終わろうとしています。

作戦の最終フェーズです、将軍

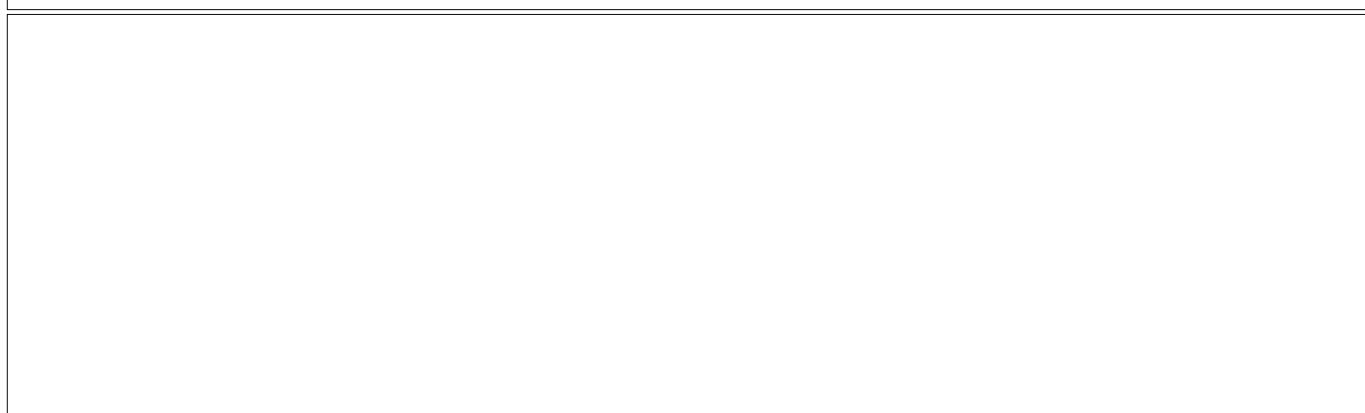
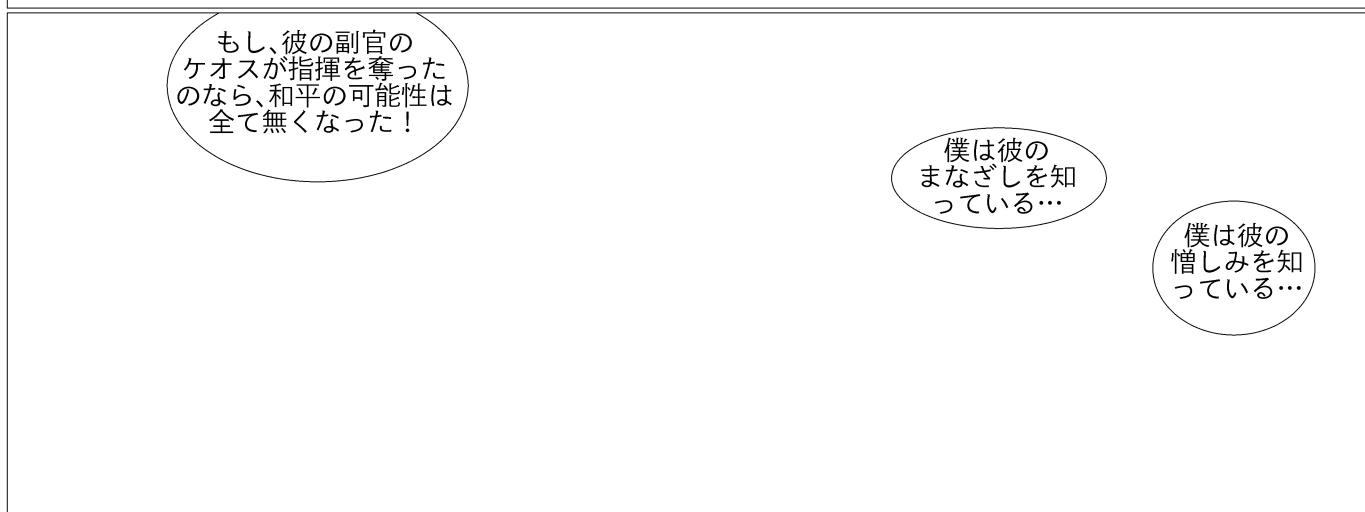
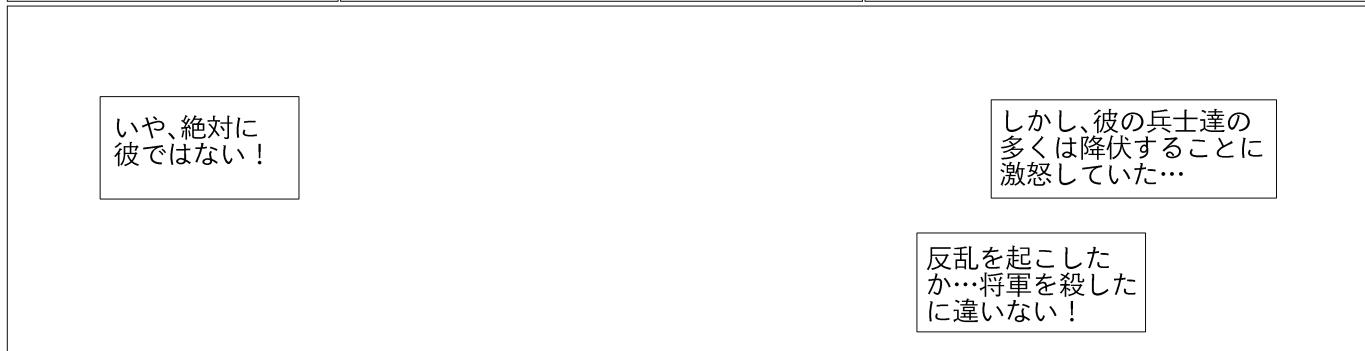
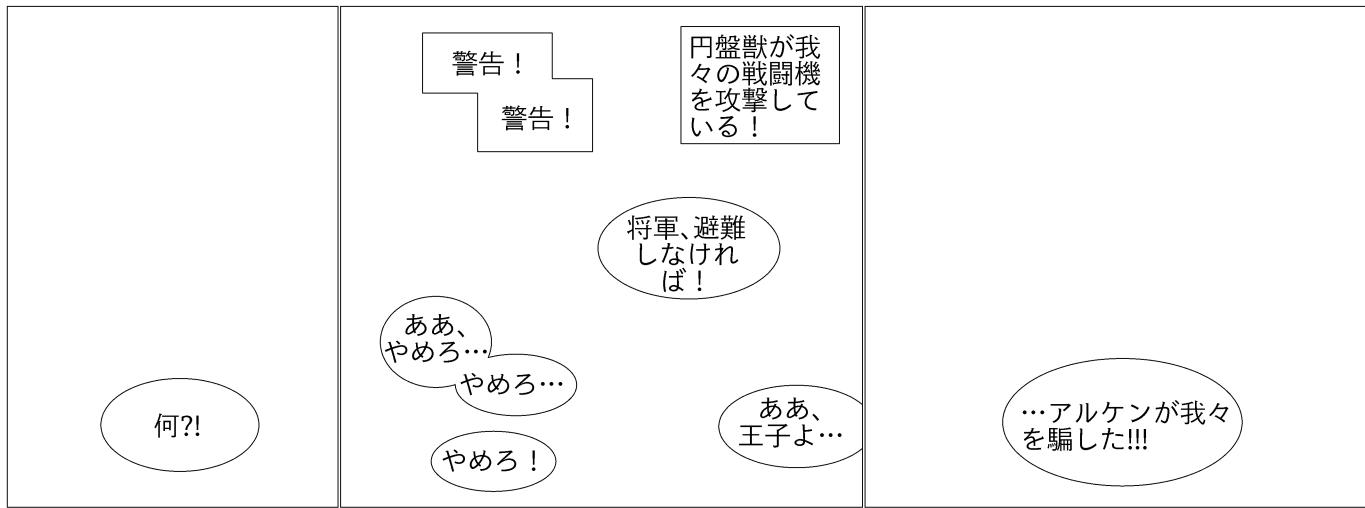
円盤獣が来たら、F2戦闘機が誘導します。

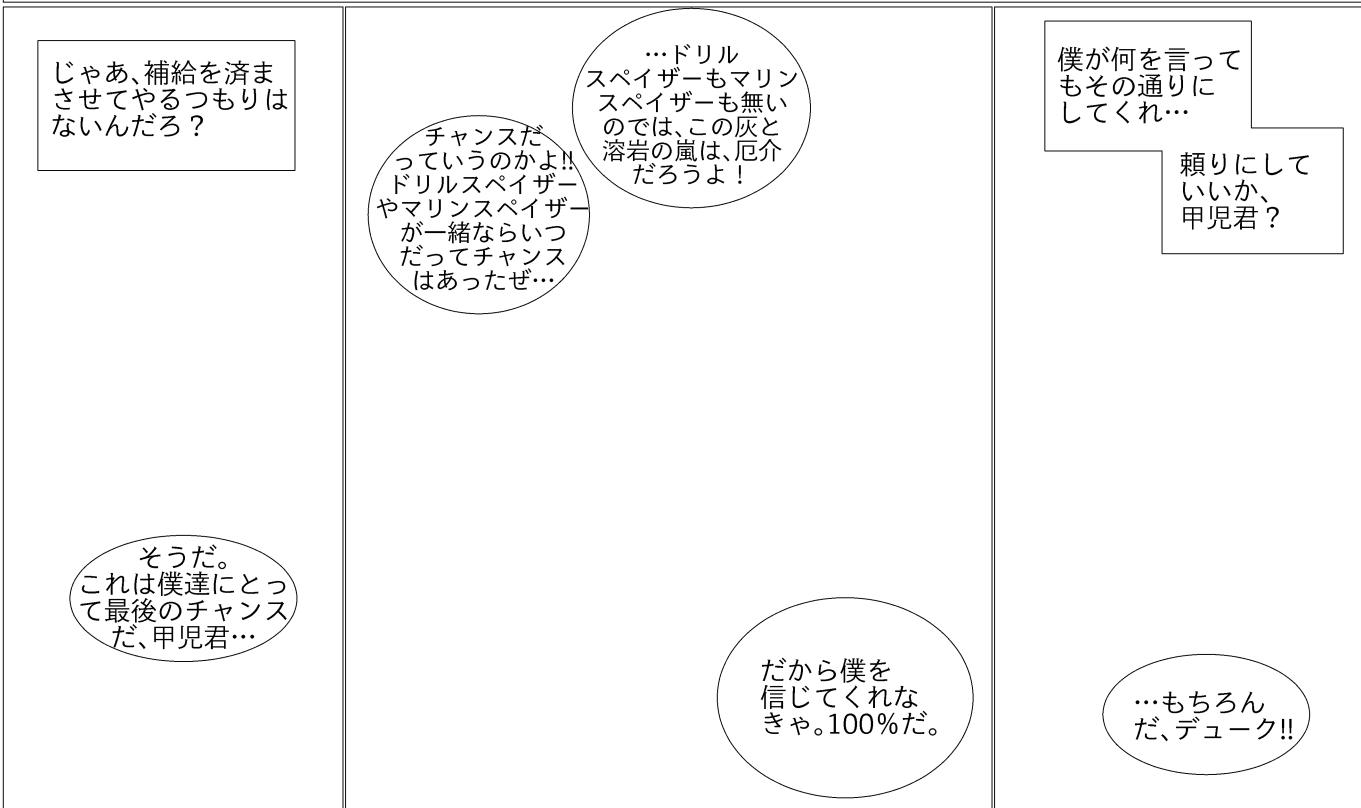
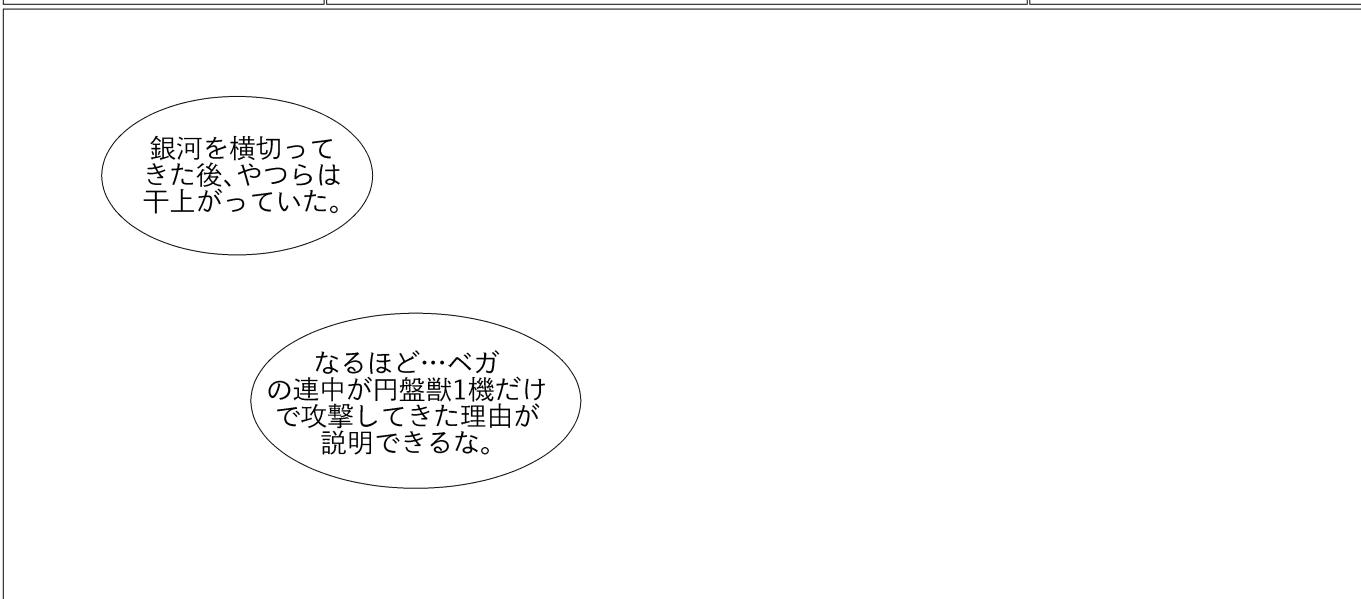
オオタ将軍の指揮のもとで、宇門博士の宇宙科学研究所に難民キャンプが建設されつつあることに、世界中が注目しています。

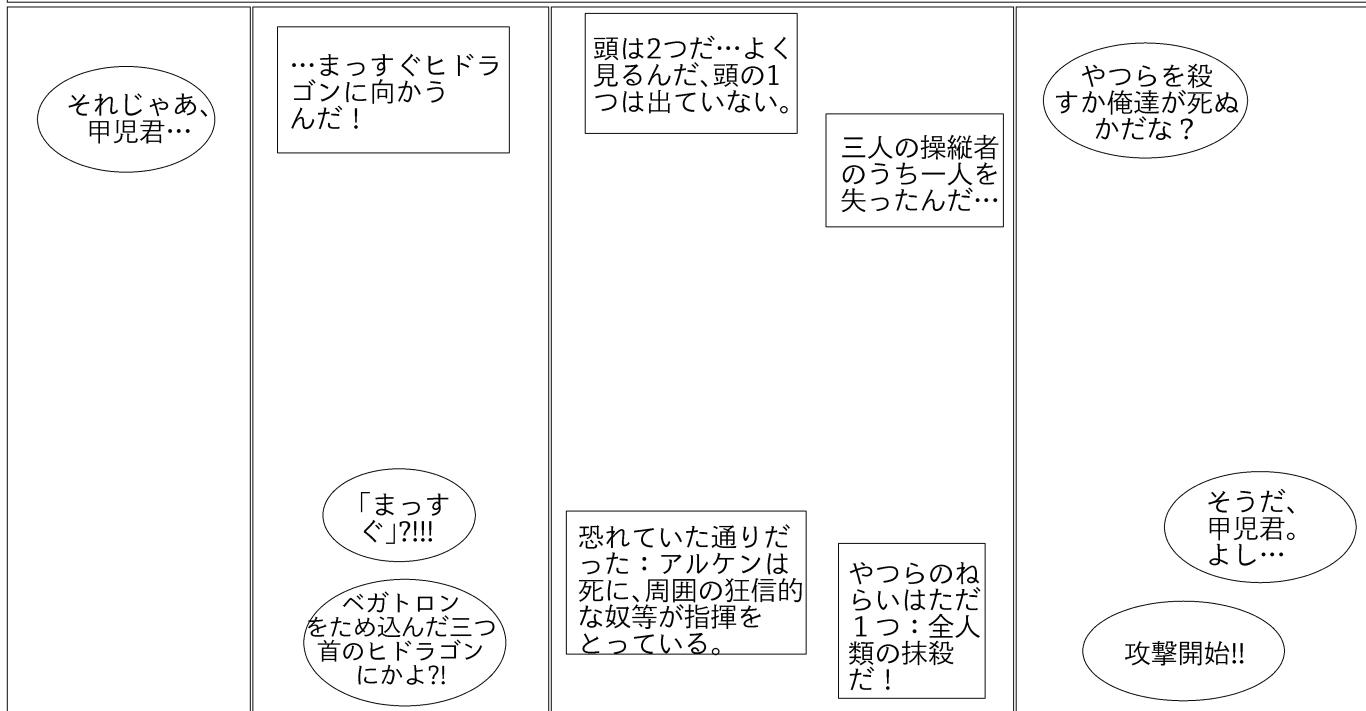
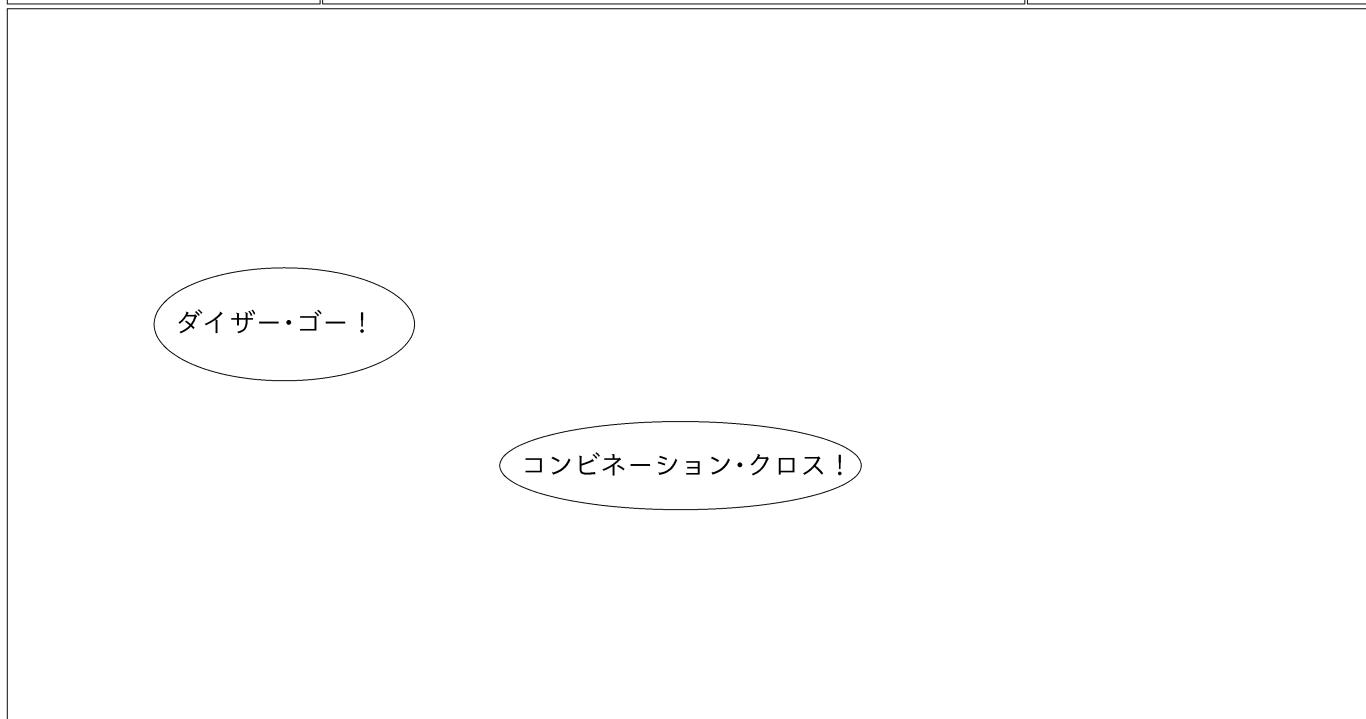
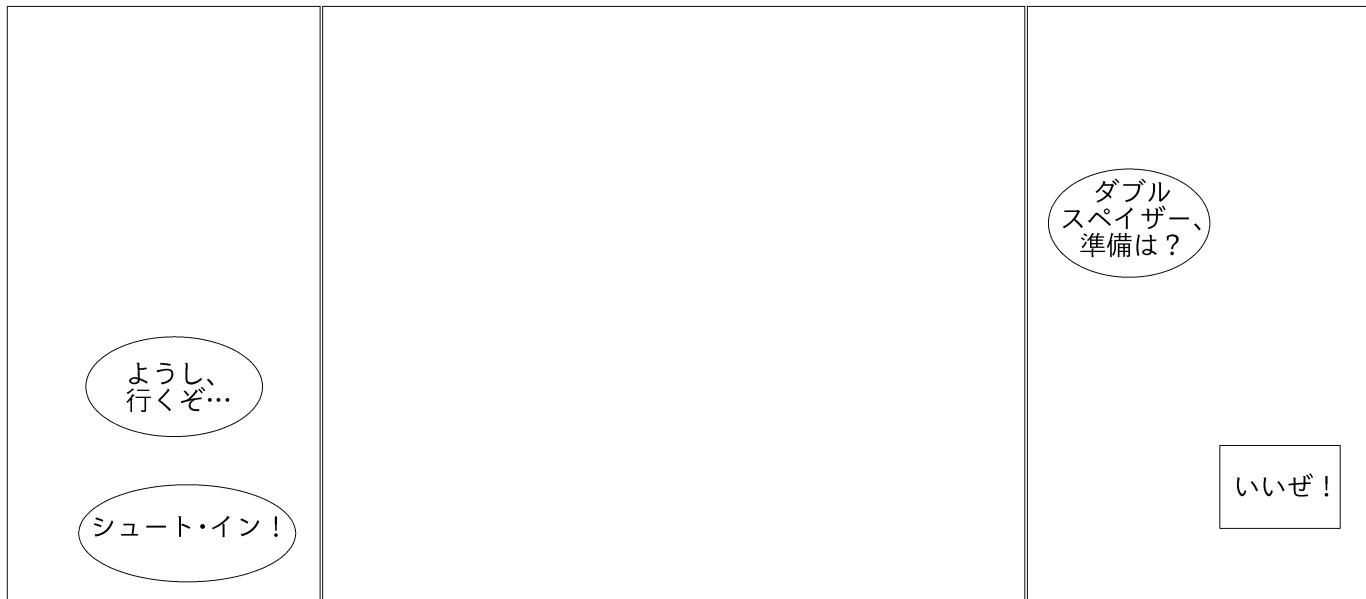
オオタ将軍は、鋼の巨人を作るために、デューク・フリードからグレン・ダイザーを受け取ろうとしています…

君は正しい選択をした…

…日本の国防軍として







メルトシャワー！

つかまえ
たぞ！

重すぎる、
デューク！

アフターバーナー
を使ってる！だけど
長くは飛べない！

甲児君、火口の
上でできるだけ
高度を上げるん
だ！

そして、合図した
らグレンダイザ
ーを落とすんだ！

何だって?!!

富士山の中へ？

気でも狂っ
たのか！

いいや、これが唯一の方
法だ…ヒドラゴンの纖維
はその熱さには絶対に耐
えられない！

もし熱さに耐えられるのな
ら、プローブを使わず、溶岩
から直接ベガトロンを補給
したはずだ…

だけどデューク、グレ
ンダイザーだって火山
の中では保たないぜ！

わかつて
いる。だけど
それは円盤
獣もだ

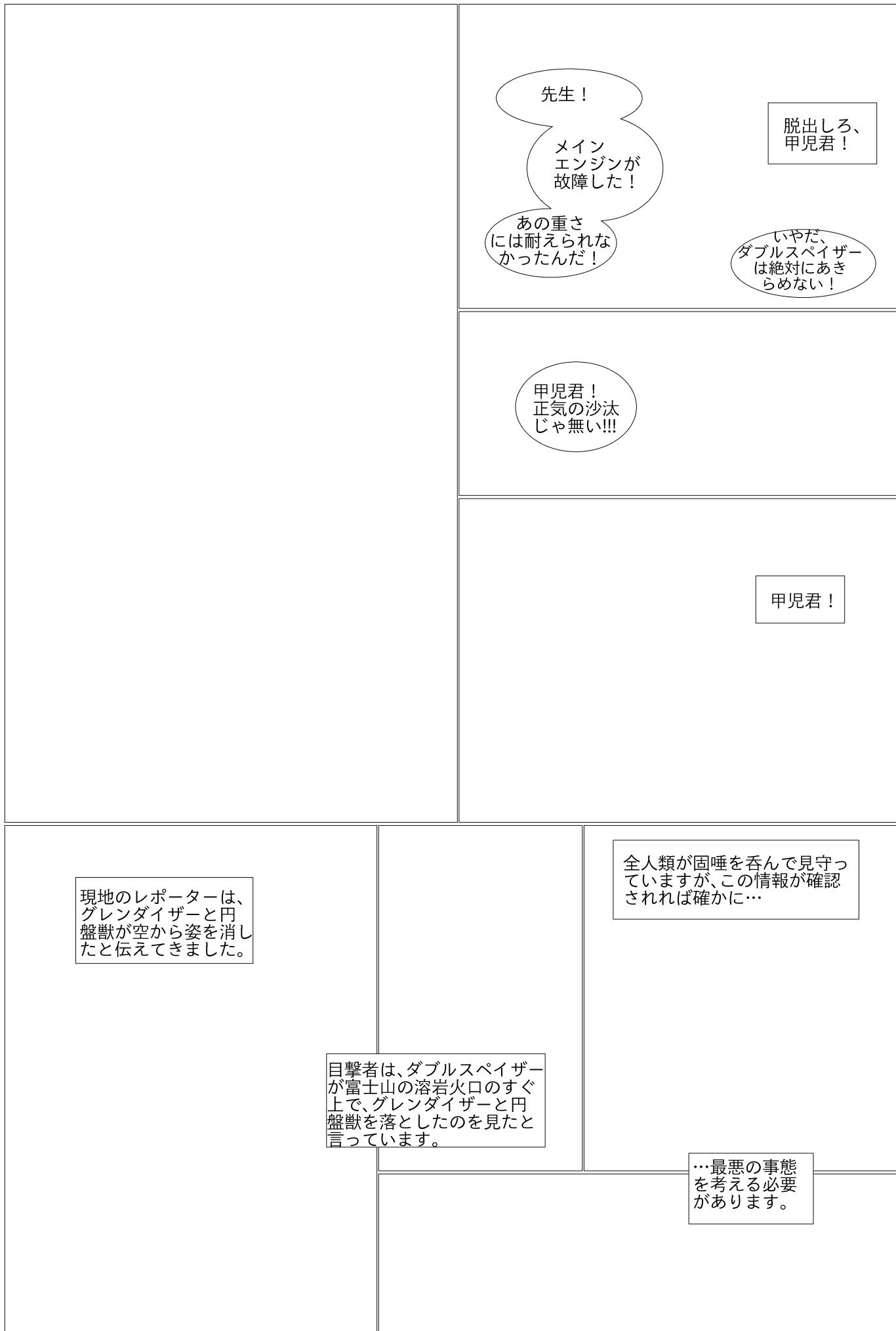
俺は…

…俺はそん
なことできねえ
よ、デューク

甲児君、団兵衛おじ
さんや吾郎君やマリ
アのことを考えるん
だ…ひかるさんの
ことも…

やるんだ！

今だ！



大介…
応答しろ！

大介！
応答しろ！

ヒドラゴンを
放すんだ！

限界点に到達し
つつある！
あと数秒だ！

父さん…

家族を…お
願いします。

高度が下がれば下がる
ほど温度が上がる。
熱と圧力で、グレンダ
イザーは圧壊するぞ！

…父さんの
ことは決して
忘れません。

ケオス！もうあきらめましょう！ナノ触手が融けるのが見えてるわ！

ダメだ、アルガイア！ダメだ！その場にとどまれ！

でも、ケオス、あなた気でも狂ったの！私達がここでこのままだなんて！

ダメだ！

グレンダイザーが先に負ける！温度が高過ぎ、圧力が上がりすぎて、装甲が持ちこたえられない！

デュークフリードにそこまでやる根性はない！やつは離れるだろう！

我々はこのまま持ちこたえる。兄弟のために！ベガのために！アルケンのために！

アルケンのために？

だけどあなたは彼を殺した!!!

僕は見たんだ、母さん！
僕は見た！艦橋から！
デュークが出て行った後で！ケオスが兵士達を撃って、その後アルケンを撃ったんだ！

黙れ、馬鹿者！
アルケンは臆病で弱気だったんだ！

アルケンは最悪だ、馬鹿正直だ！デュークの嘘を信じた！奴は我々のヒドラゴンを彼に渡そうとしていたんだぞ、アルガイア！彼は我々を奴隸にしようとした！我々を！ベガ星人を！

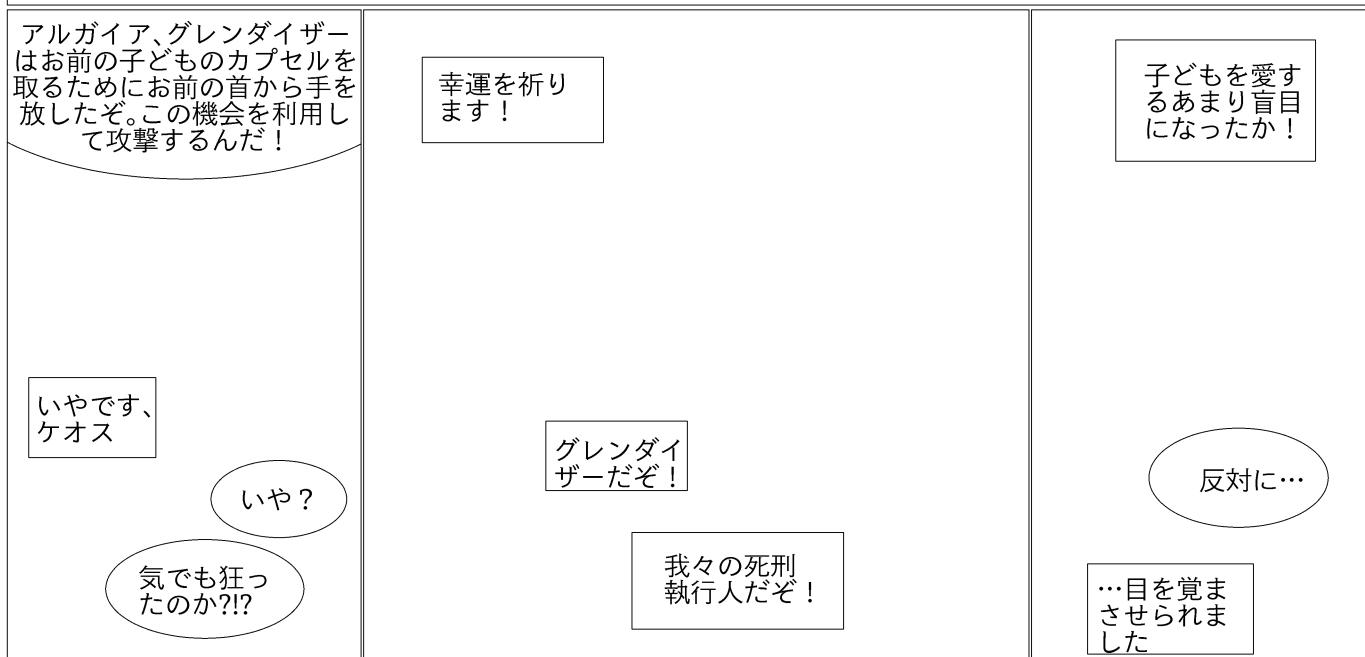
アルガイア！通信が暗号化されていない…僕はすべてきいた…

間違ってるなら教えてくれ？

デュークのせいにするために自分を撃ったんだ！

ああ、私は彼を殺した！私は義務を果たしただけだ！

君の息子が乗っているんじゃないのか？



アルガイア！
僕は君の息子を
救う事を誓う！

君もまだ脱出
用ポッドを射出で
きるはずだ！
すぐに！

それは…それは
不可能です。私の最後
の攻撃で、ベガトロン
の供給を断ちました。
私にはわかって
います、王子よ…

さようなら、
息子よ…

母さん…あき
らめないで！
お願いだ！

勇気を出し
なさい、
カシオール…

あなたは…

…幸せに

私は今幸せ
です、
息子よ…

私達の民は
滅びず…

そして
あなたが…

…生きて
いるから。

甲児君！
甲児君！

ここはどこ、
コホ！コホ！コホ！
墜落…コホ！…する
なんて…コホ！
…馬鹿なの？

甲児君！
応えて！

ふう…

甲児君！
聞こえる？

ふう…

お…俺のため
にこの地獄に
来てくれた
のか？

いいえ、たま
たま通りかかっ
ただけよ！

君は来る
べきじゃな
かった…

大介！そこはまだ深すぎる！熱と圧力で装甲が破壊されるぞ！

自力でよじ登るには、グレンダイザーの両手を使う必要がある。そうしなくては抜け出せないぞ！

父さん、
グレンダイザーの
左手はカシオール
のポッドを保護
しています。

もし僕が
そうしたら、
この子は死ん
でしまう！

わかっている！
しかし何もしなければ、お前もその子も、
両方が死んでしまう！

いかん!!!

本当に
馬鹿ね！

…私って何て
優しいのか
しら！

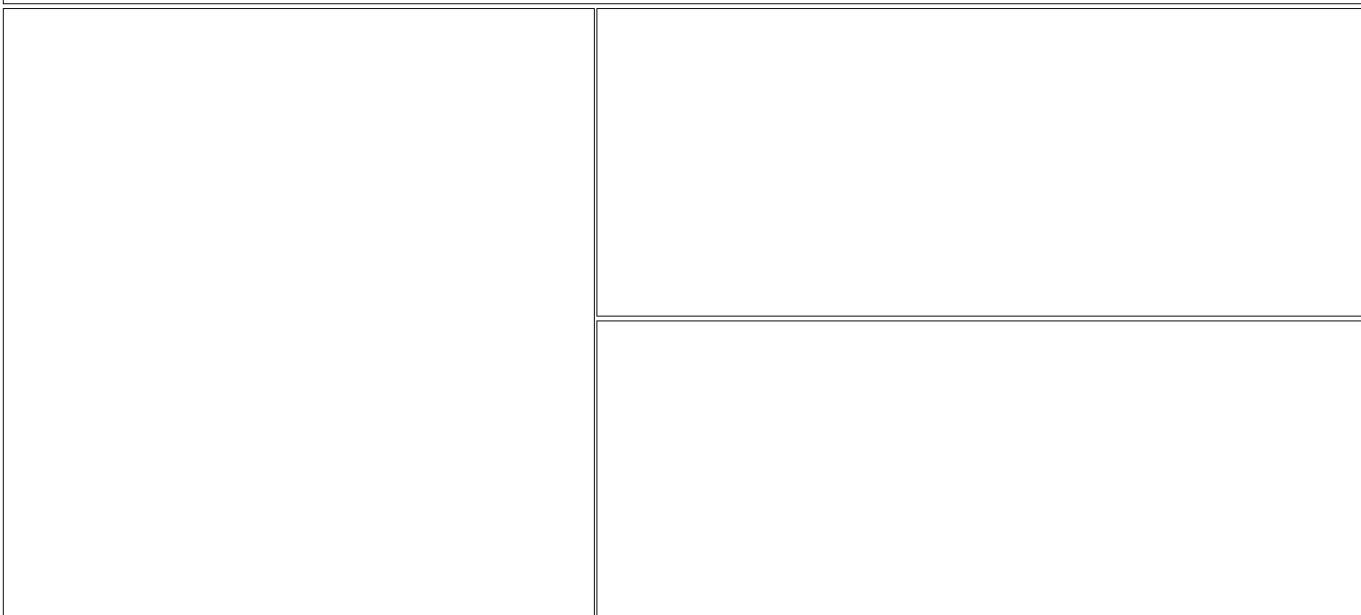
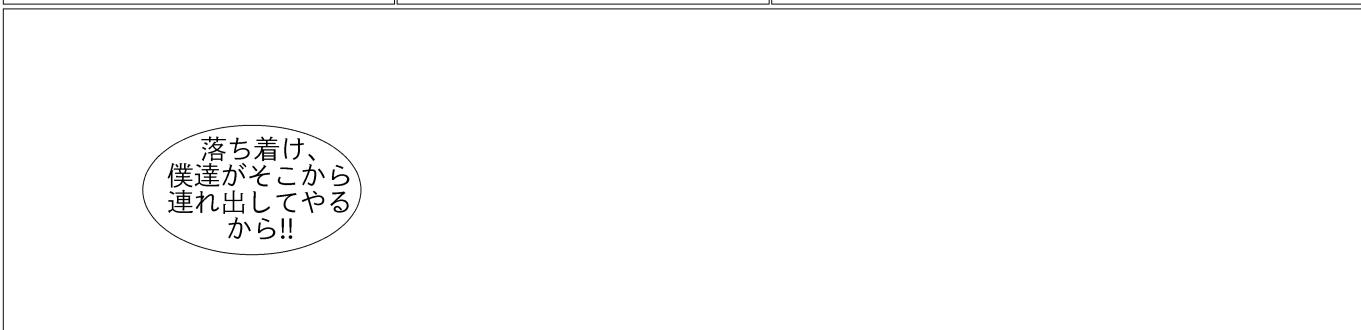
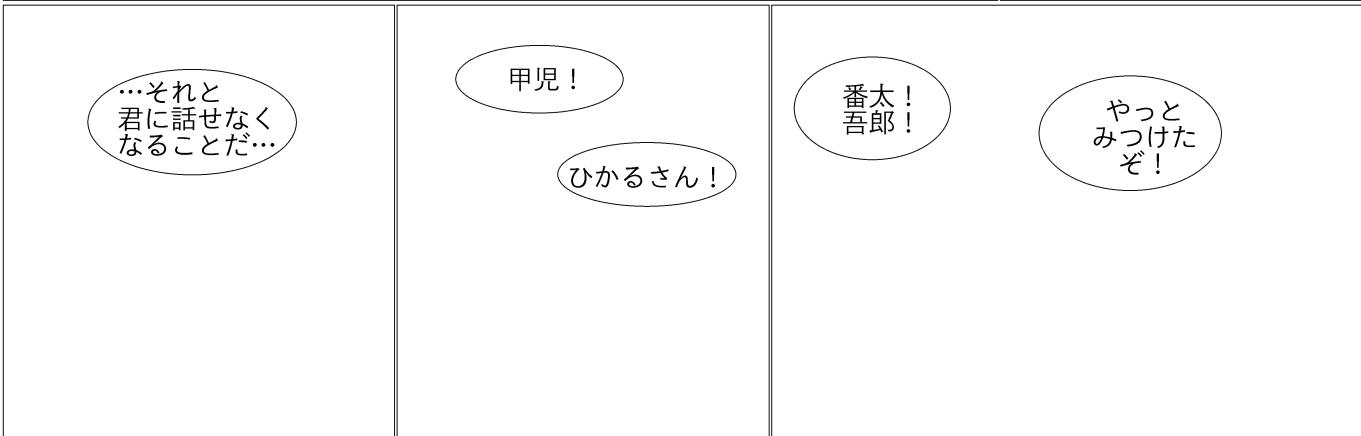
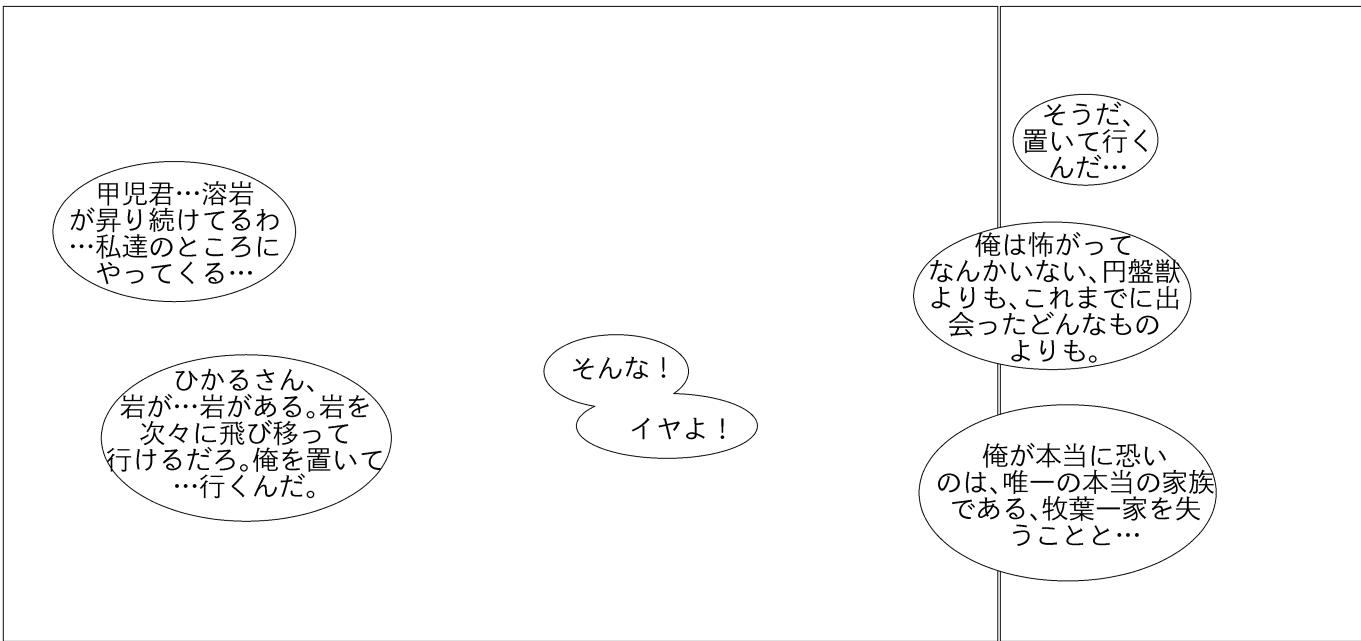
ガチョウなみ
に馬鹿なのに
プライドはク
ジャクなみね！

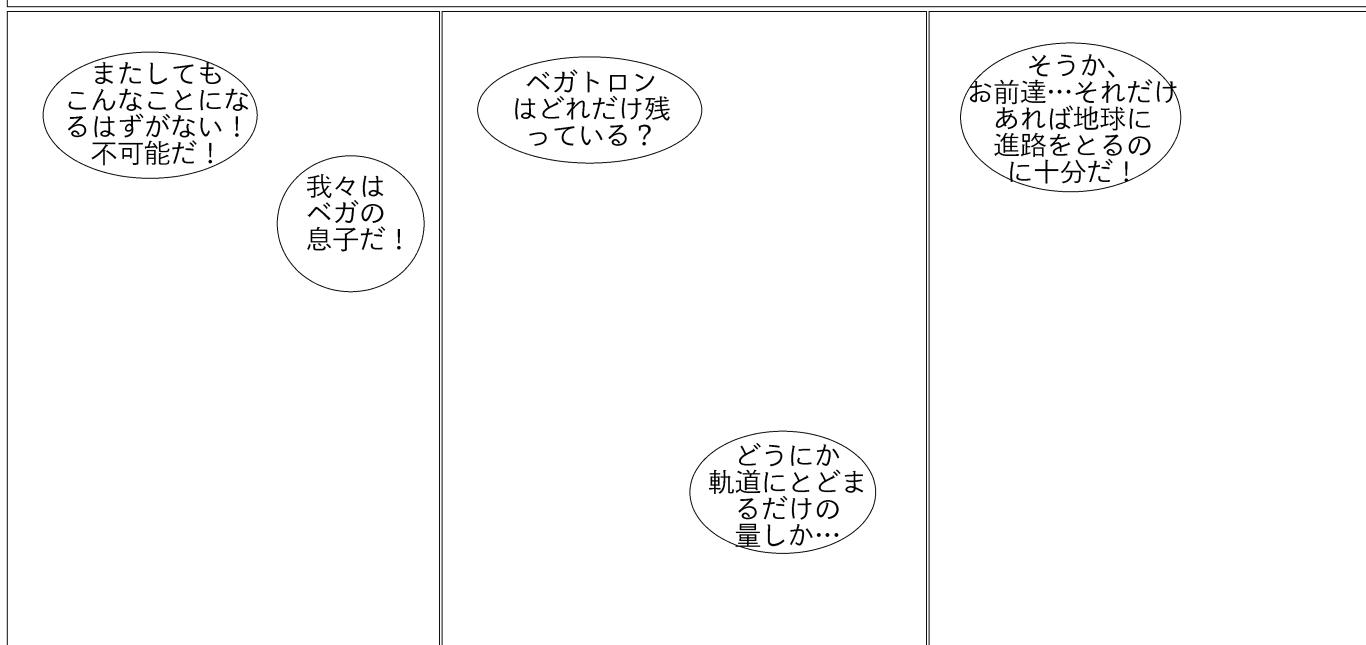
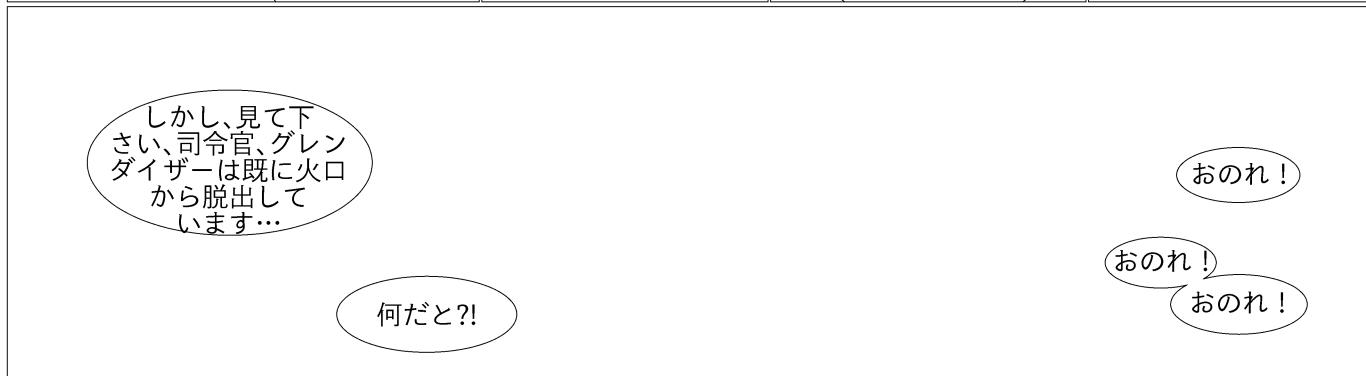
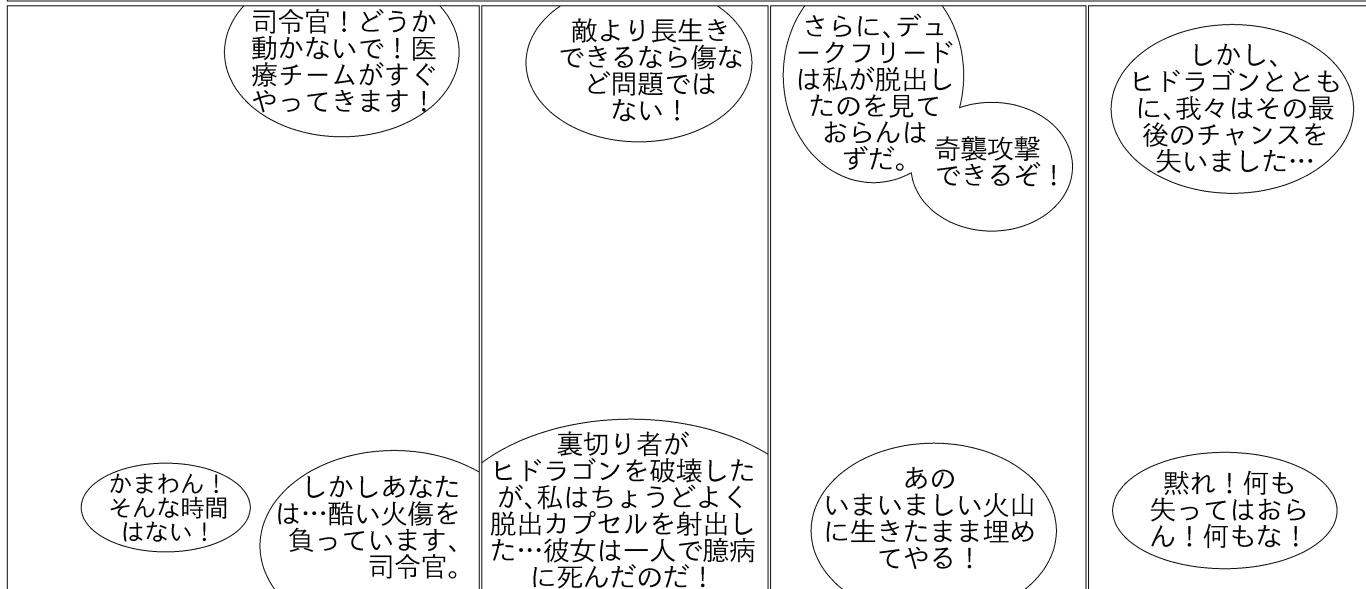
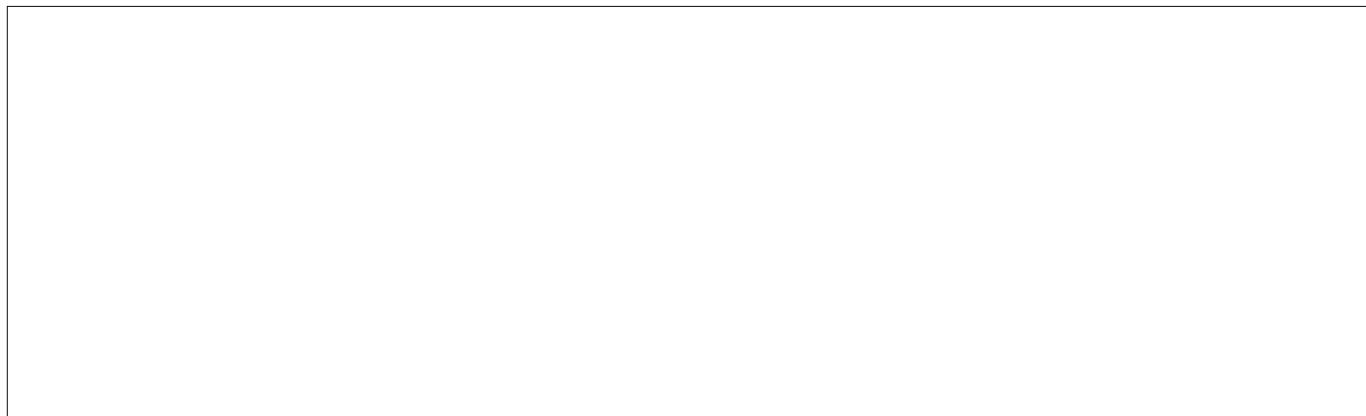
つかまれ、
グレン
ダイザー！

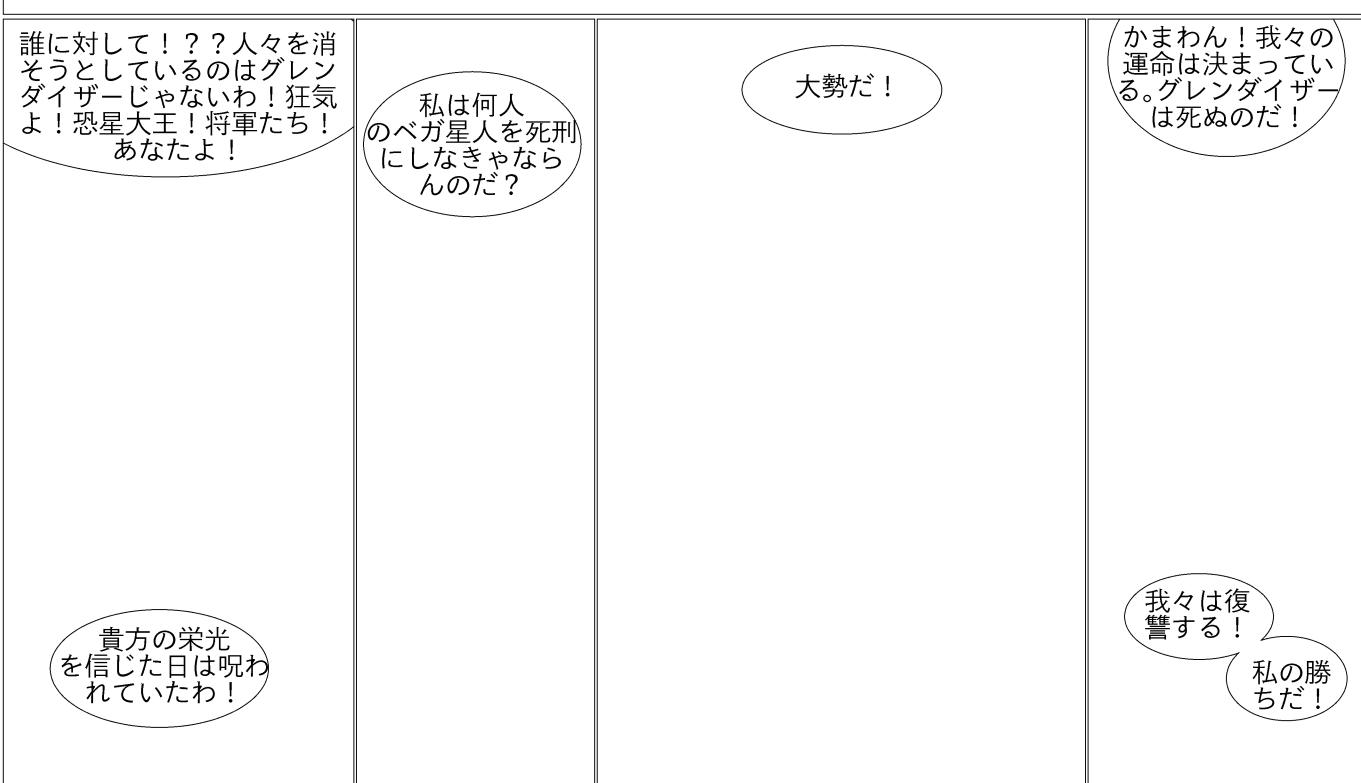
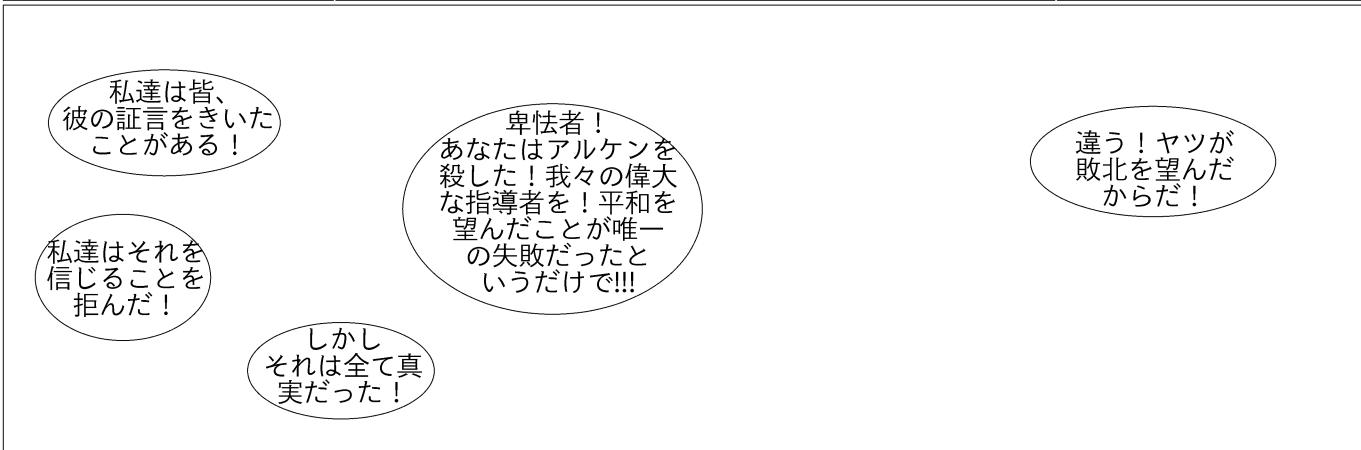
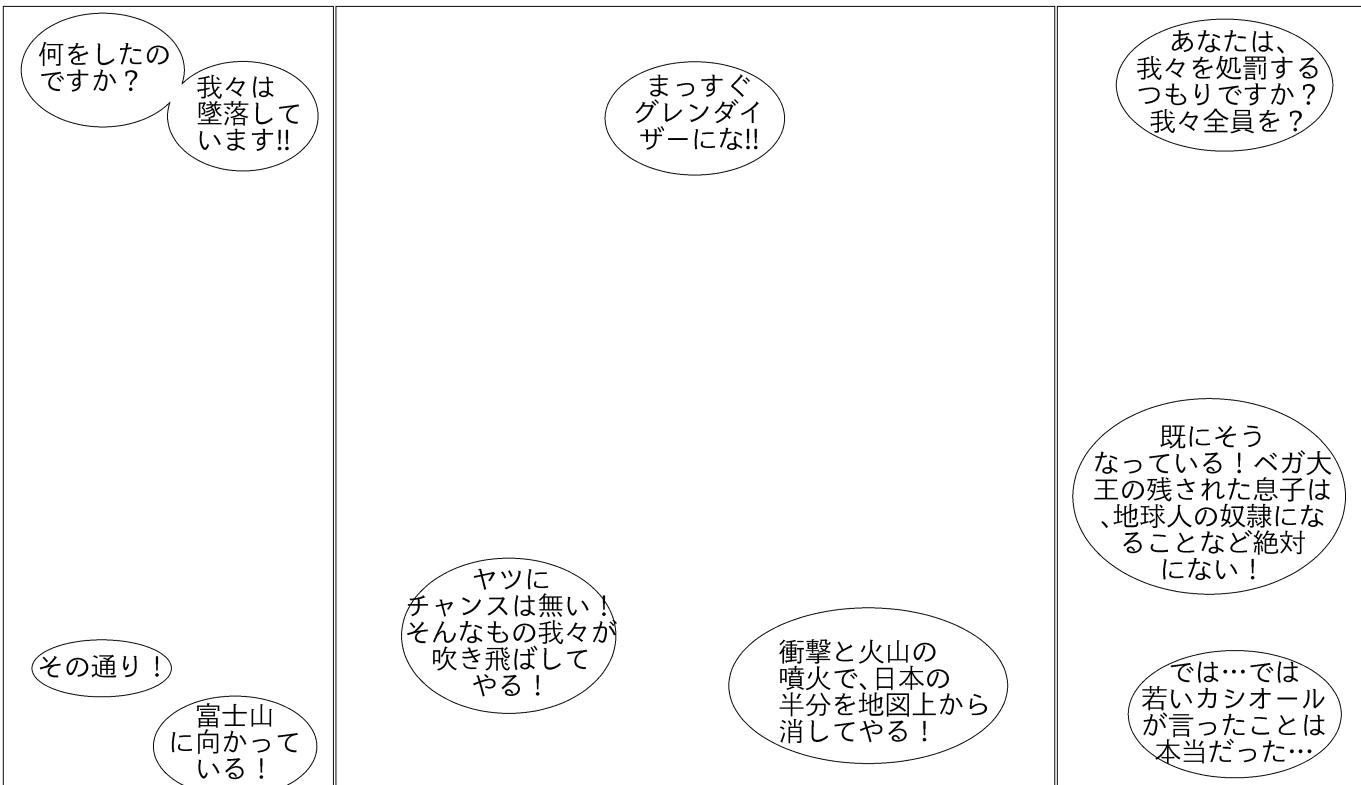
つかまれ。
くそっ！

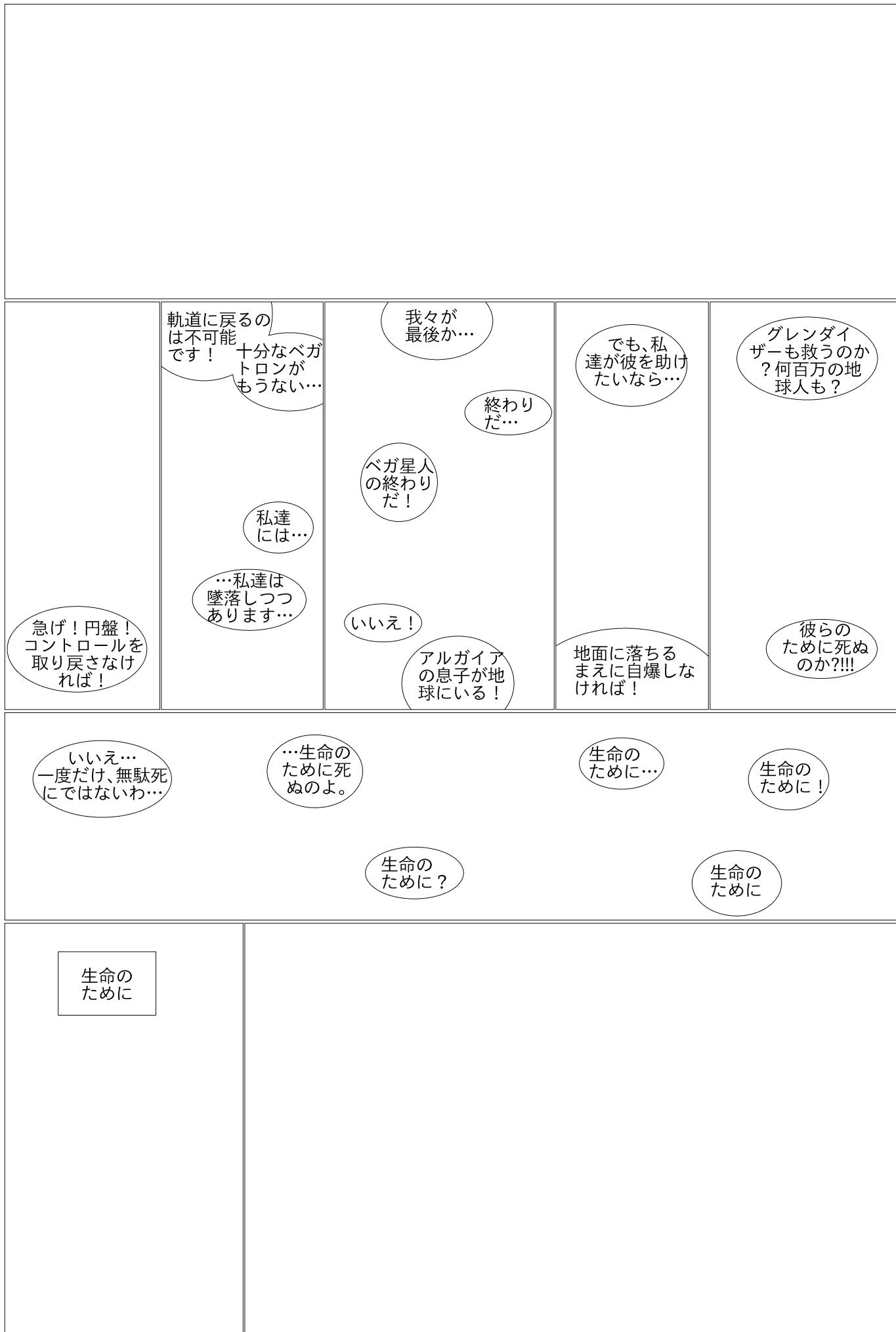
だけど運
がいいわ…

マリア！









反重力ストーム！

スペースサンダー…

兄さん！

兄さん！

マリア…

僕は…僕
はマリアが決し
てあきらめない
とわかつて
いたよ…

ありがとう！

「ありがとう」?!

あんたが私の兄さんで
なかつたら、私はビール
を片手にあなたが燃え
るのをテレビで
見てたわよ！

あなたの狂気
が私達全員を殺すとこ
ろだったわよ！平和で
すって？全てのベガ
星人は死に値する
わよ。全て！

彼も
かい？

全て？

彼を見て
みろよ…

…そして
言ってみ
ろよ

終章

子供

当局は警戒態勢を終わらせ、戒厳令を解除しました。

日本とその国民が最悪の事態になるのを避けるため、オオタ将軍は直ちにヒドラゴンとマザーバーンが自壊したことを確認しました。

グレンダイザーと3機のスペイザーは軍のレーダーから消えました

彼らの勇気に鑑みて、政府は、これ以上の研究を行わず、彼らの秘密を守ると宣言しました。

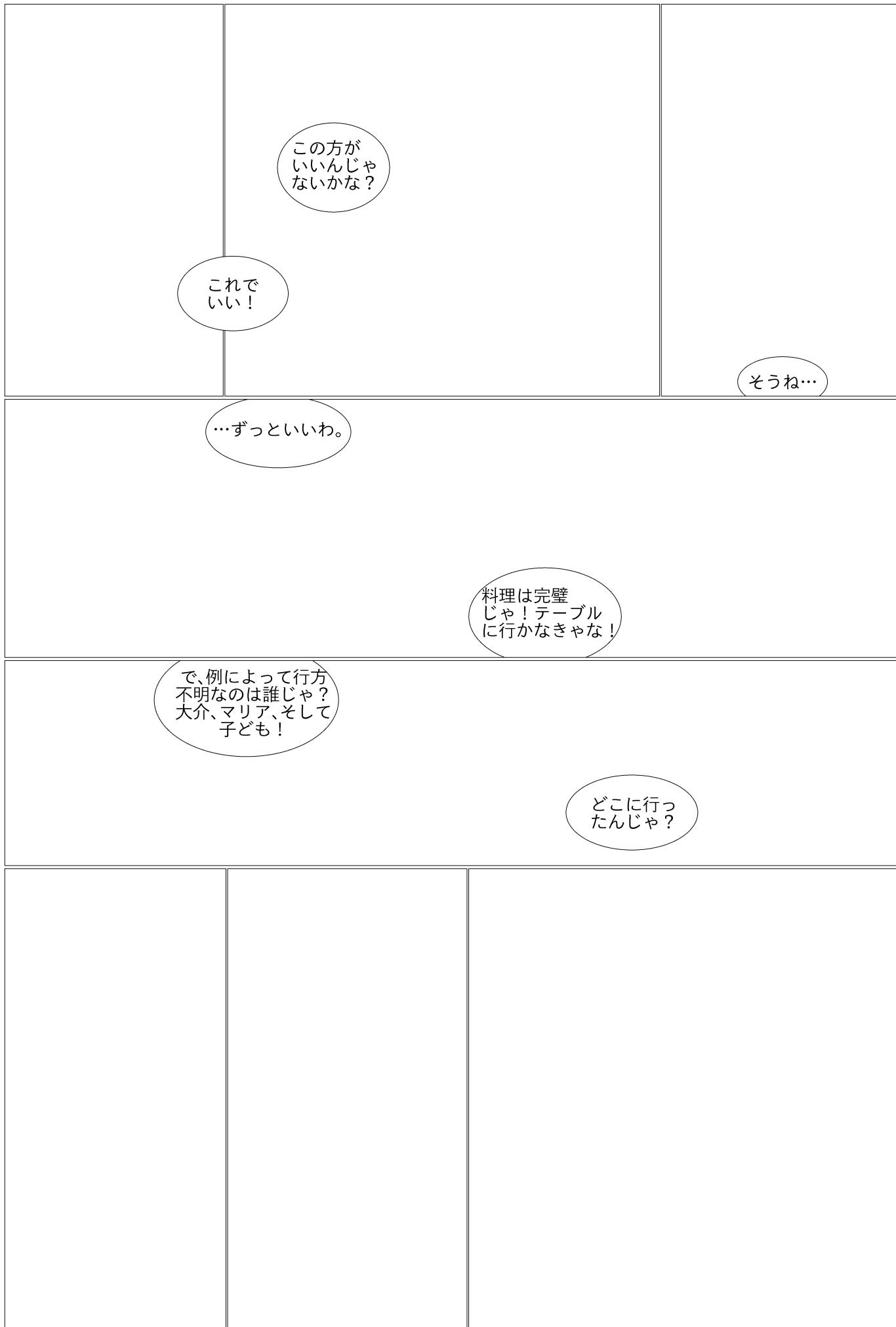
将軍はまた、東京湾のマザーバーンの残骸へのどのような接近も正式に禁止しました。

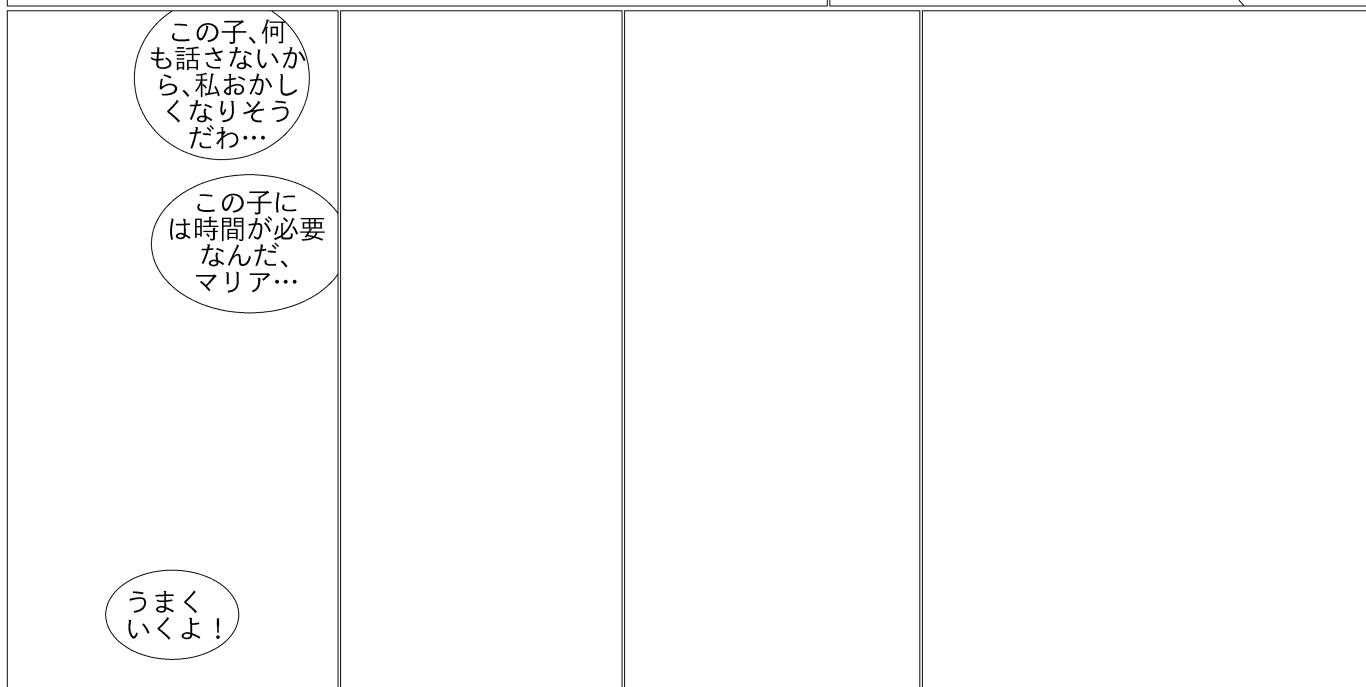
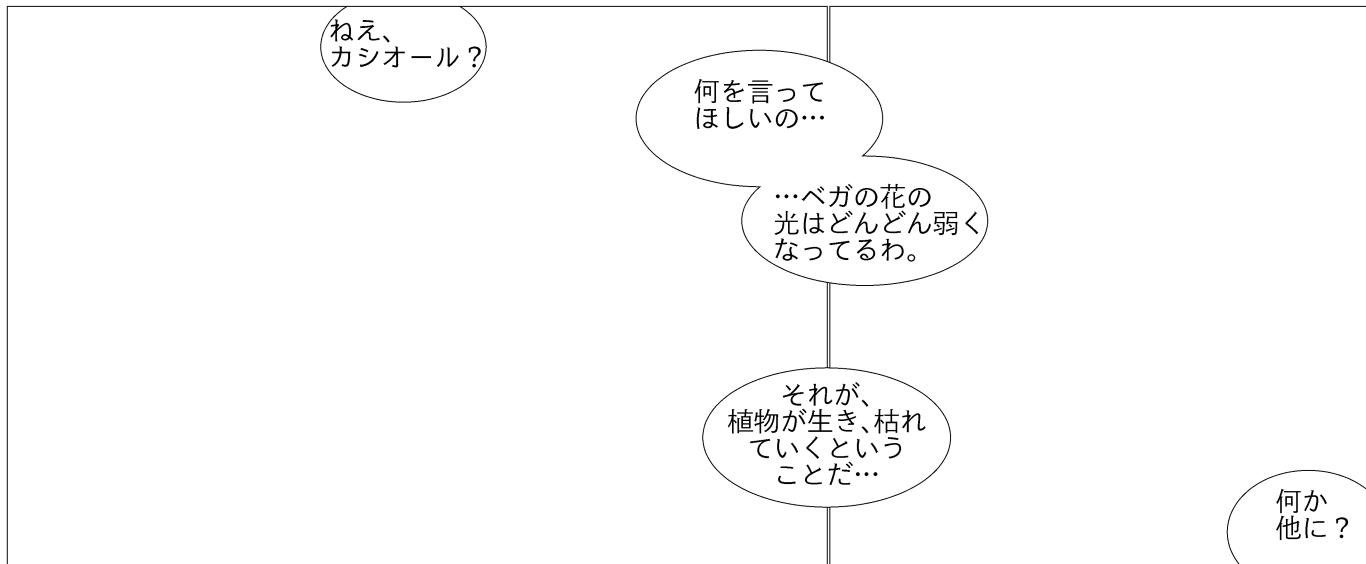
破壊と悲しみと喪失の暗黒の時間に、暴力や略奪を予言していた人は正しかったことが証明されました。

東京からパリを経由しニューヨークまで、至るところで、大勢の人々が、私達の兵士だけでなく、この戦争を終わらせた敵に対して黙祷しています。

全てが私達の尊敬と感謝を集めています。

全てが。





僕の名前は
デューク・フリード

僕はフリーード
星の王子
だった。

僕は地球に
逃れてきた。

僕は戦士
だった。

僕は囚人
だった。

勝ったと
思ったら…

…最悪の
敗北だった

僕は敵とさえ
も和解した。

和解は殺戮で
終わった。

僕の名前は
デューク・フリード…

…そして勝利
よりも後悔の
方が多い。

しかし過去は
過去だ。

…そして、未来は
期待に溢れて
いる。

